

2021 単位修得要領

京都女子大学

「2021 単位修得要領」は、2021 年度に入学した学生が卒業するために必要な学的事項を記載した冊子です。回生が変わっても、卒業するまで使います。大切に保管してください。

カリキュラムは、年次の途中で変更になることがあります。

自分の入学年度以外の年度に発行された単位修得要領等は、内容が異なりますので参考にしないでください。

京都女子大学 HP（在学生のページ）に単位修得要領が掲載されています。



はじめに

「2021 単位修得要領」には、学生の皆さんが、自分自身でこの4年間の学生生活を計画し、実現していくために、欠かすことができない、基本的かつ重要な情報がまとめられています。

「単位修得要領」は、Ⅰ. 京都女子大学のカリキュラム、Ⅱ. 履修科目表・カリキュラムマップ、Ⅲ. 免許・諸資格、Ⅳ. 京都女子大学履修要項、等が記載されています。

大学では、「学則」や諸規定で定められたルールに従って、学生自身が自分の判断で授業科目を選択し、履修登録をして学修を進めていかなければなりません。

所属する学部・学科・専攻の教育課程の目的に応じて卒業に必要な単位数があり、必ず履修しなければならない科目がありますが、希望する進路や興味・関心に応じて履修する選択科目も多く開講されています。また、資格取得を希望する人は、その資格ごとに定められた科目を履修しなければなりません。

今、大学では「学びの質」が問われています。1年間に登録できる単位数に上限を設けています（CAP制）。これは、授業時間に学ぶだけでなく、その科目の授業を受けるための準備や関心のある事柄について、理解を深める学習の時間を確保し、学びを深める必要があるからです。単位数の多さではなく、大学でどのような力を身につけたのか、何ができるようになったのか、社会で通用する力を確実に身につけてきているのか、など、「自ら考え行動する人材」を社会は求めています。履修登録はパソコンを使ってのWEB登録です。自分で責任をもって登録し、学習目標に沿って確実に力をつけていってください。

「単位修得要領」や「京女ポータル」で公開しているシラバス（授業計画書）を十分に読んで、時間割表を見ながら、自分自身で一年間の履修計画をしっかりと立て、確実に、学修を進めてください。シラバスには、授業の到達目標、カリキュラムマップの6つの能力、授業の概要や計画、時間外学習等について記載してありますので、熟読して、授業に臨んでください。

皆さん一人ひとりの夢や希望がかなえられるよう、この「単位修得要領」を卒業まで手元において活用し、学びを積み重ね、「一生つづくチカラ」をつけていくことを望みます。

京都女子大学において、4年間有意義な学生生活を送れることを、期待しています。

2021 単位修得要領 目次

I. 京都女子大学のカリキュラム

| | |
|-------------------------------------|-----|
| 卒業に必要な単位数 | P.2 |
| 履修について | P.3 |
| 履修登録単位数の上限 (CAP 制)、カリキュラムマップ、ナンバリング | |
| 他大学で修得した単位の認定について | P.7 |
| 成績評価について | P.8 |
| 京都女子大学副専攻プログラム | P.9 |

II. 履修科目表・カリキュラムマップ

| | |
|----------------|------|
| 共通領域 | P.16 |
| 諸課程履修科目 | P.24 |
| 専門領域 | |
| 文学部 | |
| 国文学科 | P.29 |
| 英文学科 | P.32 |
| 史学科 | P.35 |
| 発達教育学部 | |
| 教育学科教育学専攻 | P.40 |
| 教育学科養護・福祉教育学専攻 | P.43 |
| 教育学科音楽教育学専攻 | P.45 |
| 児童学科 | P.48 |
| 心理学科 | P.50 |
| 家政学部 | |
| 食物栄養学科 | P.52 |
| 生活造形学科 | P.54 |
| 現代社会学部 | |
| 現代社会学科 | P.58 |
| 法学部 | |
| 法学科 | P.64 |

III. 免許・諸資格

| | |
|--------------|------|
| 教職課程 | P.69 |
| 教員免許の取得にあたって | P.70 |
| 教員免許の科目履修表 | P.71 |
| 諸資格 | P.97 |
| 諸資格の科目履修表 | P.98 |

IV. 京都女子大学 履修要項 P.116

I. 京都女子大学のカリキュラム

詳細については履修要項（P.116～）を熟読してください。

卒業に必要な単位数

卒業するためには、所定の授業科目を履修し合計 132 単位以上の修得が必要です。(履修要項第 1 条)

| 領域 | 科目区分 | 卒業要件単位数 | | |
|-----------|---------------|------------------|--------------------|------------------------------|
| | | 必修 | 選択 | |
| 共通領域 | 仏教学 | 8 単位 | 「共通領域」から自由に 6 単位選択 | |
| | 言語コミュニケーション科目 | 8 単位 | | |
| | 情報コミュニケーション科目 | 2 単位 | | |
| | 健康科学科目 | 2 単位 | | |
| | 京女の教養学 | — | | 「共通領域」及び「専門領域」から更に 34 単位以上選択 |
| | キャリア形成科目 | | | |
| | 連携活動科目 | | | |
| 学科・専攻開放科目 | | | | |
| 他大学単位修得科目 | | | | |
| 専門領域 | 専門科目 | 72 単位 | (※) 必修・選択含む | |
| 合計 | | 132 単位 (= 網掛け合計) | | |

(※) 各学科・専攻の専門科目については P.29～66 参照

－ 表の見方 －

132 単位のうち、共通領域 計 26 単位 (下図①・②) 及び専門領域 72 単位 (下図③) は各科目区分の定めるところとし、残りの 34 単位 (下図④) については、共通領域・専門領域から自由に選択・履修することができます。

| 領域 | 科目区分 | 卒業要件単位数 | | |
|-----------|---------------|------------------|--------------------|------------------------------|
| | | 必修 | 選択 | |
| 共通領域 | 仏教学 | 8 単位 | 「共通領域」から自由に 6 単位選択 | |
| | 言語コミュニケーション科目 | 8 単位 | | |
| | 情報コミュニケーション科目 | 2 単位 | | |
| | 健康科学科目 | 2 単位 | | |
| | 京女の教養学 | — | | 「共通領域」及び「専門領域」から更に 34 単位以上選択 |
| | キャリア形成科目 | | | |
| | 連携活動科目 | | | |
| 学科・専攻開放科目 | | | | |
| 他大学単位修得科目 | | | | |
| 専門領域 | 専門科目 | 72 単位 | (※) 必修・選択含む | |
| 合計 | | 132 単位 (= 網掛け合計) | | |

| | | | | | | | |
|--------------------|---|-------------------|---|-----------------|---|----------------------|----------|
| ① 共通領域 必修 20 単位 | + | ② 共通領域 選択 6 単位 | + | ③ 専門領域 72 単位 | + | ④ 共通領域・専門領域 34 単位 | = 132 単位 |
|--------------------|---|-------------------|---|-----------------|---|----------------------|----------|

※諸課程履修科目 (P. 24～25) は卒業要件に含みません。

履修について

大学の授業を履修するためには、毎年度当初に履修登録の手続きを行う必要があります。

(履修要項第4条)

履修登録とは、定められた期間にその年度に履修する科目を登録する手続きのことです。

履修登録をしていない授業に出席しても単位を修得することはできません。

履修登録にあたっては、P.2に掲載した「卒業に必要な単位数」を熟知し、4年間で必要単位(132単位)を修得できるよう、履修計画を立てたうえで行ってください。

また、定められた期間外に履修登録・修正を行うことはできません。履修登録忘れや履修登録手続きの不備による不利益は学生本人の責任となりますので注意してください。

履修登録単位数の上限 (CAP制)

本学では、1年間に履修登録できる単位数に上限を設ける「CAP制」を導入しています。

卒業要件として修得すべき単位のうち、1年間に履修登録できる単位数の上限は49単位です。

上限を超えて履修登録することはできません。

$$\boxed{\text{前期履修登録単位数}} + \boxed{\text{後期履修登録単位数}} = 49 \text{ 単位まで}$$

上限は登録単位数の合計であり、修得単位数の合計ではありません。

前期終了時点で単位を修得できなかった科目(59点以下又はD評価)があった場合でも、その単位数分の授業科目を後期の履修登録修正期間に追加することはできません。(前期成績の結果により1年間の履修登録単位数の上限が変動することはありません。)

*卒業年次においても、履修登録単位数の上限は49単位です。注意してください。

*卒業に必要な単位としてカウントされない科目(「諸課程履修科目」等)は、CAP制の対象外ですので、上限を超えて履修登録することができます。

<各科目区分の履修登録に伴う確認一覧表>

| 領域 | 科目区分 | 卒業に必要な単位に含まれる科目 | CAP制対象科目 |
|------|----------------|-----------------|----------|
| 共通領域 | 仏教学 | ○ | ○ |
| | 言語コミュニケーション科目 | ○ | ○(※) |
| | 情報コミュニケーション科目 | ○ | ○ |
| | 健康科学科目 | ○ | ○ |
| | 京女の教養学 | ○ | ○ |
| | キャリア形成科目 | ○ | ○(※) |
| | 連携活動科目 | ○ | ○ |
| | 学科・専攻開放科目 | ○ | ○ |
| | 他大学単位修得科目(P.7) | ○ | ○ |
| 専門領域 | 専門科目 | ○ | ○(※) |
| その他 | 諸課程履修科目 | × | 対象外 |

(※) 一部、CAP制の対象外となる科目があります。詳細はP.4を確認してください。

<CAP 制の対象科目>

卒業に必要な単位としてカウントできる科目は、CAP 制の対象となるのが原則です。

ただし、卒業に必要な単位としてカウントできる科目のうち、卒業論文又は卒業研究、校外実習及び校外研修を中心とする科目及び当該実習指導に関する科目は CAP 制から除外されます。

※卒業に必要な単位としてカウントできる科目のうち、CAP 制から除外される科目

| 領域 | 科目区分 | 科目名 |
|-------------|--------------------------------|-------------------------|
| 共通領域 | 言語コミュニケーション科目の〔語学研修科目(集中)〕 | 言語と文化(1~10) |
| | キャリア形成科目 | 職業体験実習 |
| 専門領域 | 全学部 専門科目 | 卒業論文又は卒業研究 |
| | 教育学科教育学専攻 専門科目 | 教育実習(Ⅰ、Ⅱ)、教育実習論(Ⅰ、Ⅱ) |
| | | 特別支援教育実習、特別支援教育実習論 |
| | | 社会教育基礎実習、社会教育実習 |
| | 教育学科養護・福祉教育学専攻 専門科目 | 養護教育実習、養護教育実習論 |
| | | 教育実習 |
| | | 中学校教育実習 |
| | | 教育実習論 |
| | | 看護臨床実習、看護臨床実習指導 |
| | | ソーシャルワーク実習、ソーシャルワーク実習指導 |
| | | スクールソーシャルワーク実習 |
| | | スクールソーシャルワーク実習指導 |
| | 教育学科音楽教育学専攻 専門科目 | 教育実習 |
| | | 中学校教育実習 |
| | | 教育実習論 |
| | | 社会教育基礎実習 社会教育実習 |
| | 児童学科 専門科目 | 保育実習Ⅰ、保育実習指導Ⅰ |
| | | 保育実習Ⅱ、保育実習指導Ⅱ |
| | | 保育実習Ⅲ、保育実習指導Ⅲ |
| | | 教育実習、教育実習論 |
| | | 社会教育基礎実習 |
| | | 社会教育実習 |
| | 心理学科 専門科目 | 心理実習 |
| 食物栄養学科 専門科目 | 給食運営校外実習 | |
| | 臨地実習(臨床栄養学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、公衆栄養学、給食経営管理論) | |
| | 臨地実習事前事後指導 | |
| | 給食運営校外実習事前事後指導 | |
| 生活造形学科 専門科目 | テキスタイルアドバイザー実習 | |
| 現代社会学科 専門科目 | 多文化理解実習 | |
| | 短期英語研修A | |
| | 短期英語研修B | |

* この他、本学入学前に他大学で修得した科目や、京女高大連携科目、外国語認定科目など、認定された科目(成績表に「N」と表記される科目)は卒業に必要な単位としてカウントされますが、CAP 制からは除外されます。

* 卒業に必要な単位としてカウントされない科目(「諸課程履修科目」等)は、もともと CAP 制から除外されています。

カリキュラムマップ

本学では、学位授与の方針（※）として、修得すべき6つの能力を示しています。（表1）

また、P.16以降の履修科目表では、各科目と6つの能力の関連性を「カリキュラムマップ」に示しています。（卒業要件の単位にはならない「諸課程履修科目」を除く。）

各科目においてそれぞれの能力と特に深い関連性のある項目は「◎」、ある程度関連性のある項目は「○」を付しています。

（※）学位授与の方針についてはWeb上に詳細を掲載しています。

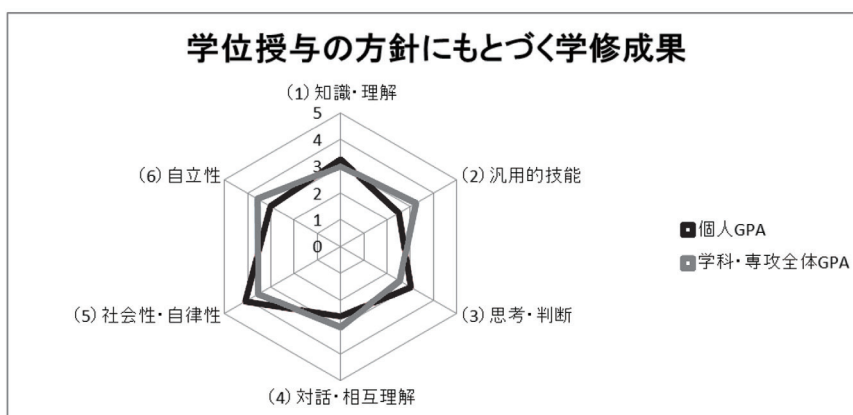
表1

| | |
|--|--|
| <p>1. 知識・理解</p> <p>①専門分野について、高度の知識・理解・技能を有している。 ②人文、社会、自然など、広い教養を有している。 ③宗教に対する正しい理解と正しい批判力を有している。</p> <p>2. 汎用的技能</p> <p>①日本語を正確に理解・表現できる。 ②母語以外の特定の外国語が運用できる。 ③数量データを含む多様な情報を収集・分析・表現し、活用できる。 ④情報通信技術(ICT)を活用することができる。</p> <p>3. 思考・判断</p> <p>①主体的で批判的・合理的な思考を展開できる。 ②専門分野の知識・理解等に拠りつつ、広い視野と根拠に基づいて判断できる。 ③主体的に課題を発見・解決できる。</p> | <p>4. 対話・相互理解</p> <p>①様々な状況に応じた、適切な表現・理解、態度による対話ができる。 ②対話・議論を通して、他者(異文化も含めて)との相互理解・協調に努めることができる。</p> <p>5. 社会性・自律性</p> <p>①高い倫理観を備え、市民としての社会的責務に対する自覚を有している。 ②社会の規範やルールに従って、自らを律して行動できる。 ③組織の中で、自らの専門的知識・理解・技能、個性や能力を活かして協働できる。 ④適切なリーダーシップを発揮できる。 ⑤専門的知識・理解・技能等を活用して、社会に貢献できる。</p> <p>6. 自立性</p> <p>①卒業後も生涯を通じて学び続けられるよう、自立的な学習能力を身につけている。</p> |
|--|--|

ーカリキュラムマップを活用した学修成果の可視化についてー

修得した科目の成績から算出された6つの能力ごとのGPAの数値を線をつなぎ、レーダーチャートに表したグラフを、京女ポータルでの学修ポートフォリオで確認することができます。

学修成果を視覚的に確認することにより、自身の強みや弱みを知り、履修科目の検討、進路決定や就職活動等に活用することができます。



ナンバリング

ナンバリングは、学修の順序や当該科目の位置付け・体系性を視覚化するため、全ての開講科目に規則的な番号を付番したものです。

例)国文学科開講科目「国文学基礎講座 A」

L1 1 1 1 1 001
 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥

- ①: 開講元ごとに付与する英字+数字の記号 (例)L1…国文学科)
- ②: 学位授与の方針に示された6つの能力のうち、カリキュラムマップが示す、科目と最も関連性の深い能力の区分 (例)1…知識・理解)
- ③: 開講年次に合わせて4種類に区分 (例)1…1 回生)
- ④: 開講形態に合わせて4種類に区分 (例)1…講義)
- ⑤: 卒業要件に対して必修もしくは選択に区分 (例)1…必修(※))
- ⑥: 整理番号(単位修得要領に掲載される科目の順番に付番)

(※)卒業要件としての必修・選択を示し、履修要項の「必選の別」に合わせます。

①開講元識別

| | | | |
|----------|----------------|----|---------|
| 共通領域 | 仏教学 | A1 | |
| | 言語コミュニケーション科目 | B1 | (英語) |
| | | B2 | (ドイツ語) |
| | | B3 | (フランス語) |
| | | B4 | (中国語) |
| | | B5 | (コリア語) |
| | | B6 | (日本語) |
| | 情報コミュニケーション科目 | C1 | |
| | 健康科学科目 | D1 | |
| | 京女の教養学 | E1 | |
| キャリア形成科目 | F1 | | |
| 連携活動科目 | G1 | | |
| 専門領域 | 文学部共通専門科目 | L0 | |
| | 国文学科専門科目 | L1 | |
| | 英文学科専門科目 | L2 | |
| | 史学科専門科目 | L3 | |
| | 教育学科共通科目 | M0 | |
| | 教育学専攻専門科目 | M1 | |
| | 養護・福祉教育学専攻専門科目 | M2 | |
| | 音楽教育学専攻専門科目 | M3 | |
| | 児童学科専門科目 | M4 | |
| | 心理学科専門科目 | M5 | |
| | 食物栄養学科専門科目 | N1 | |
| | 生活造形学科専門科目 | N2 | |
| | 現代社会学科専門科目 | P1 | |
| | 法学科専門科目 | Q1 | |
| 諸課程 | 教職課程科目 | V1 | |
| | 学芸員課程科目 | V2 | |
| | 司書課程科目 | V3 | |
| | 日本語教師課程科目 | V4 | |

②学位授与の方針との関連識別

| | |
|---------|---|
| 知識・理解 | 1 |
| 汎用的技能 | 2 |
| 思考・判断 | 3 |
| 対話・相互理解 | 4 |
| 社会性・自律性 | 5 |
| 自立性 | 6 |

※諸課程科目はカリキュラムマップが設定されていない為、「0」と表示されます。

③開講学年識別

| | |
|------|---|
| 1 回生 | 1 |
| 2 回生 | 2 |
| 3 回生 | 3 |
| 4 回生 | 4 |

④授業形態識別

| | |
|----------------|---|
| 講義 | 1 |
| 演習・講読 | 2 |
| 実験・実習 | 3 |
| その他(卒業論文・卒業研究) | 5 |

⑤必選識別

| | |
|----|---|
| 必修 | 1 |
| 選択 | 2 |

他大学で修得した単位の認定について

大学コンソーシアム京都の単位互換制度を利用し、他大学又は短期大学で修得した単位を「他大学単位修得科目」として本学の卒業に必要な単位に含めることができます。

卒業に必要な単位に含めることができる単位数の上限は、外国語検定試験により認定を受けた科目等の単位数と併せて**60単位**までです。

大学コンソーシアム京都の単位互換制度について

大学コンソーシアム京都の単位互換包括協定に加盟している大学の学生が、他の加盟大学が開講する科目を履修でき、修得した単位が所属大学の単位として認定される制度です。この制度を利用して受講することができる科目を単位互換科目といいます。

単位互換科目の受講は、**2回生から4回生前期の期間のみ**可能です。

◆単位互換科目の受講に関する注意事項

- ・大学コンソーシアム京都の単位互換制度を利用して修得した単位は、共通領域の科目区分「他大学単位修得科目」の修得単位としてカウントされます。
- ・単位互換科目は、履修登録後に登録を取り消すことができません。
- ・単位互換科目の単位数も、**CAP制（1年間に登録できる単位数の上限）に含まれます。**(※)
- ・他大学で開講される教職関連科目の単位を修得しても、本学における教員免許取得のための単位として扱うことはできません。
- ・単位互換科目は再試験の対象にはなりません。卒業回生は注意してください。

(再試験については、履修要項第31～36条を確認してください。)

(※) 外国語認定科目等の単位数と併せて60単位を超えるものについては、卒業に必要な単位に含まれない為CAP制の対象外となります。

国内留学制度について

本学と協定を結んだ国内の大学に一年間又は半年間留学する制度を利用した場合、本学に学費を支払うことで留学先の学費が免除されます。

協定大学への留学期間は本学在学期間とみなされるため、休学することなく4年で卒業を目指すことができます。また、留学先での修得単位の一部（上限あり）は、授業内容に応じて本学における履修科目の単位として認定されます。

詳細については教務課にお問い合わせください。

海外協定大学留学制度について

本学と協定を結んだ海外の大学に一年間又は半年間留学する「協定大学留学」には、留学期間中の本学の学費相当額が協定留学生奨学金として給付される「派遣留学」と、本学に学費を支払うことで留学先の学費が免除される「交換留学」の2種類があります。

協定大学への留学期間は本学在学期間とみなされるため、休学することなく4年で卒業を目指すことができます。また、留学先での修得単位の一部（上限あり）は、授業内容に応じて本学における履修科目の単位として認定されます。

詳細については国際交流課にお問い合わせください。

成績評価について

成績評価

授業科目の成績評価は、試験やレポート、平常成績等を総合して判断し、上位より SS、S、A、B、C 及び D をもって表示します。(履修要項第 41 条)

また、それぞれの成績評価の GP (グレードポイント) から算出した単位当たりの平均値 (GPA) を成績通知書に記載します。(履修要項第 42 条)

GPA

GPA とは「Grade Point Average」の略で、履修登録したすべての科目の成績評価を GP に置き換え、算出した平均値 (Average) のことをいいます。教職課程の履修、奨学金受給者の選出や就職活動、留学生選考等に使用する大切な基準です。

- ・卒業要件に含まれない科目の成績も GPA の計算に含まれます。
- ・100 点満点の採点を行わず、成績評価を「合格 (G) 又は不合格 (D)」、「認定 (N)」で表記する科目は、GP が算出できないため、GPA の算出対象科目から除外します。

(1) GP (Grade Point) 算出方法

100 点満点による採点結果 (素点) から GP を求めます。

$$GP = \text{採点結果 (素点)} \times 1/10 - 5$$

| 種別 | 採点結果 | 成績評価 | GP | 判定の基準 |
|------------|---------------|------|---------|-------------------------------|
| 合格 | 100 点 | SS | 5.0 | 授業科目の目標を完全に達成している。 |
| | 90 点～99 点 | S | 4.0～4.9 | 授業科目の目標をほぼ完全に達成している。 |
| | 80 点～89 点 | A | 3.0～3.9 | 授業科目の目標を相応に達成している。 |
| | 70 点～79 点 | B | 2.0～2.9 | 授業科目の目標を相応に達成しているが、不十分な点がある。 |
| | 60 点～69 点 | C | 1.0～1.9 | 授業科目の目標の最低限を満たしている。 |
| | G | G | — | 100 点法では評価できない科目の合格。(※) |
| 不合格 | D 0 点～59 点 | D | 0.0 | 授業科目の目標の最低限を満たしていない。 |
| 単位認定 合格 | N | N | — | 他大学等で修得した単位。 本学入学前に修得した単位。 |

(※) 教職実践演習及び教育実習等の学外実習・研修にかかる授業科目の成績評価は、G、D をもって表わし、G を合格とする。

(2) GPA の算出方法

$$GPA = \frac{[(\text{登録科目の単位数}) \times (\text{登録科目で得た GP})] \text{ の総和}}{(\text{登録科目の単位数}) \text{ の総和}}$$

学修面談

GPA が一定基準 (※) を下回った場合、本学教員による面談を受けなければなりません。(履修要項第 42 条の 2)

(※) GPA の基準 (GPA の基準は変更になることがあります。)

- ・当該学期の GPA が 2.0 未満の場合
- ・その他、学科・専攻において特に面談が必要と認めた場合

京都女子大学副専攻プログラム

副専攻プログラムとは、学部・学科等の専門領域以外の特定分野や特定課題について、授業科目を体系的に編成したプログラムであり、複眼的な視野を持って社会で活躍する人材を育成することを目的とした、全学共通のプログラムです。

2021年度入学生の副専攻プログラムには『仏教プログラム』と『女性地域リーダー養成プログラム』があります。それぞれに定められた科目を履修し単位を修得することで、当該副専攻プログラムの「修了証」が授与されます。

履修方法

各副専攻プログラムの修了に必要な科目は全て共通領域の科目であり、全学生が履修することができます。また、修得した単位は卒業要件に含めることができます。

各副専攻プログラムの科目表はP.10～11に掲載しています。

※副専攻プログラムの履修は、申込みの必要はありません。また、履修にかかる費用等も発生しません。各副専攻プログラムの科目表に従い、4年間で所定の科目を履修してください。

修了証の授与

副専攻プログラムを修了した学生に対して、その学修成果を認定し、京都女子大学副専攻プログラム修了証が学長より授与されます。修了証の発行を希望する者は、3回生終了時又は4回生終了時に修了証発行申請を行う必要があります。

修了証発行申請時期と修了証授与時期について

3回生終了時（2024年3月）に申請 ⇒ 4回生4月に授与

4回生終了時（2025年3月）に申請 ⇒ 卒業式に授与

※修了証は再発行できません。

※成績表に副専攻プログラム名は掲載されません。履修した科目は、副専攻プログラムとしてではなく、共通領域の科目として掲載されます。

※副専攻プログラムの修了を証明するものは「修了証」のみとなります。

京都女子大学副専攻プログラム規程

(目的)

第1条 この規程は、京都女子大学学則第14条の2の規定に基づき、京都女子大学副専攻プログラム（以下、「副専攻」という。）に関し必要な事項を定めるものとする。

(副専攻の区分及び修得単位)

第2条 副専攻の区分及び修了に必要な単位数は、別に定める。

(履修)

第3条 副専攻の履修に必要な手続きについては、本学の履修要項を準用する。

(修了認定)

第4条 副専攻の修了認定は、当該プログラムを運営するセンター・研究所または委員会の判定を経て、学長が行う。

2 学長は、副専攻の修了認定を受けた者に修了証を授与する。

(改廃)

第5条 この規程の改廃は、大学部局長会の議を経て、学長が行う。

附 則

この規程は平成31年4月1日から施行し、平成31年度入学生から適用する。

京都女子大学副専攻 仏教プログラム

本学は親鸞聖人の体せられた仏教精神にもとづく教育を建学の精神に掲げています。その理念を達成するうえで、仏教学の学修は中核に位置づけられます。必修科目で学ぶ基礎的な知識をもとに、より発展的・実践的な科目群において学びを深め、体系的な学修を行うことで、自己と社会のあり方を深く洞察できる心豊かな人間を育成することを目的としています。

到達目標

必修科目である「仏教学ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB」において、釈尊と親鸞聖人の生涯及びその教えについて基礎的な知識を修得します。加えて、仏教の思想と文化、あるいは現代社会の諸問題を仏教的視点から考察する「アドバンスト科目」及び指定された科目を履修し、体系的な知識を修得することを目指します。これにより仏教を通じて自己と社会のあり方を問う視点を身につけます。

仏教プログラム 科目表

卒業必修科目 8 単位を含めて合計 16 単位以上修得すること。

| 科目名 | 単位数 | 科目区分 | 備考 | |
|-------------------|-----|-----------------|---------------------|-----------------------|
| 仏教学ⅠA | 2 | 仏教学 卒業必修科目 | 8 単位必修 | |
| 仏教学ⅠB | 2 | | | |
| 仏教学ⅡA | 2 | | | |
| 仏教学ⅡB | 2 | | | |
| 現代と仏教A | 2 | 仏教学 アドバンスト科目 | 合計 8 単位以上 修得すること | |
| 現代と仏教B | 2 | | | |
| 仏教文学A | 2 | | | |
| 仏教文学B | 2 | | | |
| 仏教文化A | 2 | | | |
| 仏教文化B | 2 | | | |
| 仏教思想A | 2 | | | |
| 仏教思想B | 2 | | | |
| 外国語で読む仏教A | 2 | | | |
| 外国語で読む仏教B | 2 | | | |
| 地域と仏教演習 | 2 | | | |
| 社会と仏教特論 | 2 | | | |
| 日本文化特殊講義A | 2 | | | 学科・専攻開放科目 (国文学科提供) |
| 日本文化特殊講義B | 2 | | | |
| 合計 16 単位以上修得すること。 | | | | |

京都女子大学副専攻 女性地域リーダー養成プログラム

女性地域リーダー養成プログラムは、各学科・専攻で修得した専門性に加えて、地域課題の発見能力、問題解決能力、実践力を備えた行動できる女性、地域のリーダーとなりうる女性の養成を目的としています。

到達目標

導入科目である「連携活動入門」では、大学・企業をはじめとして社会全体で連携活動が求められている背景、及び連携活動に従事するにあたって知っておくべき基礎知識を学びます。連携活動科目及び指定された科目の履修を通して、各種の連携活動に関する専門知識を修得します。

「連携課題研究」において、連携活動に求められる実践力を養います。連携活動を体系的に学ぶことによって、地域社会の担い手として、地域社会が抱える諸課題を考察し、その解決に対応できる科学的思考力を身につけます。

女性地域リーダー養成プログラム 科目表

必修科目を含めて合計 12 単位以上修得すること。

| 科目名 | 単位数 | 科目区分 | 備考 |
|------------------|-----|-------------------------|---|
| 連携活動入門 | 2 | 連携活動科目 | 2 単位必修 |
| 地域連携講座 A 1 | 2 | | 地域連携講座 1 科目、産学連携講座 1 科目を含む計 4 科目 8 単位以上修得すること |
| 地域連携講座 A 2 | 2 | | |
| 地域連携講座 B 1 | 2 | | |
| 地域連携講座 B 2 | 2 | | |
| 産学連携講座 A 1 | 2 | | |
| 産学連携講座 A 2 | 2 | | |
| 産学連携講座 A 3 | 2 | | |
| 産学連携講座 B 1 | 2 | | |
| 産学連携講座 B 2 | 2 | | |
| 産学連携講座 B 3 | 2 | | |
| 地域社会学 | 2 | 学科・専攻開放科目 (現代社会学科提供) | |
| 民俗文化論 | 2 | | |
| 教養科目 C (京都を学ぶ) | 2 | 京女の教養学 | |
| 連携課題研究 | 2 | 連携活動科目 | 2 単位必修 |
| 合計 12 単位以上修得すること | | | |

Ⅱ. 履修科目表・カリキュラムマップ

目次

| | |
|-----------------------|------|
| 共通領域 (全学科・専攻共通の科目) | P.16 |
| 諸課程履修科目 (全学科・専攻共通の科目) | P.24 |
| 専門領域 | |
| 文学部 | |
| 国文学科 | P.29 |
| 英文学科 | P.32 |
| 史学科 | P.35 |
| 発達教育学部 | |
| 教育学科 教育学専攻 | P.40 |
| 教育学科 養護・福祉教育学専攻 | P.43 |
| 教育学科 音楽教育学専攻 | P.45 |
| 児童学科 | P.48 |
| 心理学科 | P.50 |
| 家政学部 | |
| 食物栄養学科 | P.52 |
| 生活造形学科 | P.54 |
| 現代社会学部 | |
| 現代社会学科 | P.58 |
| 法学部 | |
| 法学科 | P.64 |

共通領域

全学共通

仏教学

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | 備考 |
|-----------|-----------|------|------|----------|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----------|-----|----|---------|---------|-----|---|----|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・知識 | 技能的 | 判断 | 相互理解・対話 | 自律性・社会性 | 自立性 | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | |
| A11111001 | 仏教学ⅠA | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | | | | | ○ | |
| A11111002 | 仏教学ⅠB | 必 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | | | | | ○ | |
| A11311003 | 仏教学ⅡA | 必 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | | | | | | ○ | |
| A11311004 | 仏教学ⅡB | 必 | 2 | | | | | | 2 | | | ◎ | | | | | | ○ | |
| A13212005 | 現代と仏教A | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | ◎ | | | | | ○ | |
| A13212006 | 現代と仏教B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | ◎ | | | | | ○ | |
| A11212007 | 仏教文学A | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| A11212008 | 仏教文学B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| A11212009 | 仏教文化A | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| A11212010 | 仏教文化B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| A11212011 | 仏教思想A | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| A11212012 | 仏教思想B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| A11222013 | 外国語で読む仏教A | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | |
| A11222014 | 外国語で読む仏教B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | |
| A11222015 | 地域と仏教演習 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | | ○ | | | | |
| A15212016 | 社会と仏教特論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | | | | | ◎ | | |

アドバンスト科目

修得単位は、卒業に必要な単位に含めることができる。

言語コミュニケーション科目

「英語」と「ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語のうち一外国語」のそれぞれにつき、ⅠA1、ⅠA2、ⅠB1、ⅠB2の合計8科目8単位を修得しなければならない。

英語

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | 備考 |
|-----------|-------|------|------|----------|-----|-----|-----|-----|----|-----|----|-----------|-----|----|---------|---------|-----|--|----|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・知識 | 技能的 | 判断 | 相互理解・対話 | 自律性・社会性 | 自立性 | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | |
| B12121001 | 英語ⅠA1 | 必 | 1 | 1 | | | | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | |
| B12121002 | 英語ⅠA2 | 必 | 1 | 1 | | | | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | |
| B12121003 | 英語ⅠB1 | 必 | 1 | | 1 | | | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | |
| B12121004 | 英語ⅠB2 | 必 | 1 | | 1 | | | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | |
| B12222005 | 英語ⅡA1 | 選 | 1 | (1) | | 1 | | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | |
| B12222006 | 英語ⅡA2 | 選 | 1 | (1) | | 1 | | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | |
| B12222007 | 英語ⅡA3 | 選 | 1 | (1) | | 1 | | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | |
| B12222008 | 英語ⅡA4 | 選 | 1 | (1) | | 1 | | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | |
| B12222009 | 英語ⅡA5 | 選 | 1 | (1) | | 1 | | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | |
| B12222010 | 英語ⅡA6 | 選 | 1 | (1) | | 1 | | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | |
| B12222011 | 英語ⅡA7 | 選 | 1 | (1) | | 1 | | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | |
| B12222012 | 英語ⅡA8 | 選 | 1 | (1) | | 1 | | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | |
| B12222013 | 英語ⅡB1 | 選 | 1 | | (1) | | 1 | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | 修得単位は、卒業に必要な単位に含めることができる。 | |
| B12222014 | 英語ⅡB2 | 選 | 1 | | (1) | | 1 | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | 英語Ⅱの科目は1回生から履修することができる。英語Ⅲの科目は2回生から履修することができる。 | |
| B12222015 | 英語ⅡB3 | 選 | 1 | | (1) | | 1 | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | |
| B12222016 | 英語ⅡB4 | 選 | 1 | | (1) | | 1 | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | |
| B12222017 | 英語ⅡB5 | 選 | 1 | | (1) | | 1 | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | |
| B12222018 | 英語ⅡB6 | 選 | 1 | | (1) | | 1 | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | |
| B12222019 | 英語ⅡB7 | 選 | 1 | | (1) | | 1 | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | |
| B12222020 | 英語ⅡB8 | 選 | 1 | | (1) | | 1 | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | |
| B12322021 | 英語ⅢA1 | 選 | 1 | | | (1) | | 1 | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | |
| B12322022 | 英語ⅢA2 | 選 | 1 | | | (1) | | 1 | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | |
| B12322023 | 英語ⅢB1 | 選 | 1 | | | | (1) | | 1 | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | |
| B12322024 | 英語ⅢB2 | 選 | 1 | | | | (1) | | 1 | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | |

ドイツ語

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | | 備考 |
|-----------|------------|------|------|----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----------|-----------|-------------|------------|-------------|--|--|--|--|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・ 技能 | 汎用的 判断 | 思考・ 相互理解 | 対話・ 自律性 | 社会性・ 自律性 | | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | | |
| B22122025 | ドイツ語 I A1 | 選 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | ドイツ語を選択した者は必修 |
| B22122026 | ドイツ語 I A2 | 選 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| B22122027 | ドイツ語 I B1 | 選 | 1 | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | |
| B22122028 | ドイツ語 I B2 | 選 | 1 | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | |
| B22222029 | ドイツ語 II A1 | 選 | 1 | (1) | | 1 | | | | | | | | | | | | | | 修得単位は、卒業に必要な単位に含めることができる。 ドイツ語Ⅲの単位を修得するためには、ドイツ語Ⅱ6科目のうち、ドイツ語ⅡA1を含む3科目の単位を修得しなければならない。 |
| B22222030 | ドイツ語 II A2 | 選 | 1 | (1) | | 1 | | | | | | | | | | | | | | |
| B22222031 | ドイツ語 II A3 | 選 | 1 | (1) | | 1 | | | | | | | | | | | | | | |
| B22222032 | ドイツ語 II B1 | 選 | 1 | | (1) | | 1 | | | | | | | | | | | | | |
| B22222033 | ドイツ語 II B2 | 選 | 1 | | (1) | | 1 | | | | | | | | | | | | | |
| B22222034 | ドイツ語 II B3 | 選 | 1 | | (1) | | 1 | | | | | | | | | | | | | |
| B22322035 | ドイツ語ⅢA1 | 選 | 1 | | | (1) | | 1 | | | | | | | | | | | | |
| B22322036 | ドイツ語ⅢA2 | 選 | 1 | | | (1) | | 1 | | | | | | | | | | | | |
| B22322037 | ドイツ語ⅢB1 | 選 | 1 | | | | (1) | | 1 | | | | | | | | | | | |
| B22322038 | ドイツ語ⅢB2 | 選 | 1 | | | | (1) | | 1 | | | | | | | | | | | |
| B22422039 | ドイツ語ⅢA3 | 選 | 1 | | | | | (1) | | 1 | | | | | | | | | | |
| B22422040 | ドイツ語ⅢB3 | 選 | 1 | | | | | | (1) | | 1 | | | | | | | | | |

フランス語

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | | 備考 |
|-----------|-------------|------|------|----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----------|-----------|-------------|------------|-------------|--|--|--|---|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・ 技能 | 汎用的 判断 | 思考・ 相互理解 | 対話・ 自律性 | 社会性・ 自律性 | | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | | |
| B32122041 | フランス語 I A1 | 選 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | フランス語を選択した者は必修 |
| B32122042 | フランス語 I A2 | 選 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| B32122043 | フランス語 I B1 | 選 | 1 | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | |
| B32122044 | フランス語 I B2 | 選 | 1 | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | |
| B32222045 | フランス語 II A1 | 選 | 1 | (1) | | 1 | | | | | | | | | | | | | | 修得単位は、卒業に必要な単位に含めることができる。 フランス語Ⅲの単位を修得するためには、フランス語Ⅱ6科目のうち、フランス語ⅡA1を含む3科目の単位を修得しなければならない。 |
| B32222046 | フランス語 II A2 | 選 | 1 | (1) | | 1 | | | | | | | | | | | | | | |
| B32222047 | フランス語 II A3 | 選 | 1 | (1) | | 1 | | | | | | | | | | | | | | |
| B32222048 | フランス語 II B1 | 選 | 1 | | (1) | | 1 | | | | | | | | | | | | | |
| B32222049 | フランス語 II B2 | 選 | 1 | | (1) | | 1 | | | | | | | | | | | | | |
| B32222050 | フランス語 II B3 | 選 | 1 | | (1) | | 1 | | | | | | | | | | | | | |
| B32322051 | フランス語ⅢA1 | 選 | 1 | | | (1) | | 1 | | | | | | | | | | | | |
| B32322052 | フランス語ⅢA2 | 選 | 1 | | | (1) | | 1 | | | | | | | | | | | | |
| B32322053 | フランス語ⅢB1 | 選 | 1 | | | | (1) | | 1 | | | | | | | | | | | |
| B32322054 | フランス語ⅢB2 | 選 | 1 | | | | (1) | | 1 | | | | | | | | | | | |
| B32422055 | フランス語ⅢA3 | 選 | 1 | | | | | (1) | | 1 | | | | | | | | | | |
| B32422056 | フランス語ⅢB3 | 選 | 1 | | | | | | (1) | | 1 | | | | | | | | | |

中国語

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | | 備考 |
|-----------|-----------|------|------|----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----------|-----------|-------------|------------|-------------|--|--|--|---|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・ 技能 | 汎用的 判断 | 思考・ 相互理解 | 対話・ 自律性 | 社会性・ 自律性 | | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | | |
| B42122057 | 中国語 I A1 | 選 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | 中国語を選択した者は必修 |
| B42122058 | 中国語 I A2 | 選 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| B42122059 | 中国語 I B1 | 選 | 1 | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | |
| B42122060 | 中国語 I B2 | 選 | 1 | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | |
| B42222061 | 中国語 II A1 | 選 | 1 | (1) | | 1 | | | | | | | | | | | | | | 修得単位は、卒業に必要な単位に含めることができる。 中国語Ⅲの単位を修得するためには、中国語Ⅱ6科目のうち、中国語ⅡA1を含む3科目の単位を修得しなければならない。 |
| B42222062 | 中国語 II A2 | 選 | 1 | (1) | | 1 | | | | | | | | | | | | | | |
| B42222063 | 中国語 II A3 | 選 | 1 | (1) | | 1 | | | | | | | | | | | | | | |
| B42222064 | 中国語 II B1 | 選 | 1 | | (1) | | 1 | | | | | | | | | | | | | |
| B42222065 | 中国語 II B2 | 選 | 1 | | (1) | | 1 | | | | | | | | | | | | | |
| B42222066 | 中国語 II B3 | 選 | 1 | | (1) | | 1 | | | | | | | | | | | | | |
| B42322067 | 中国語ⅢA1 | 選 | 1 | | | (1) | | 1 | | | | | | | | | | | | |
| B42322068 | 中国語ⅢA2 | 選 | 1 | | | (1) | | 1 | | | | | | | | | | | | |
| B42322069 | 中国語ⅢB1 | 選 | 1 | | | | (1) | | 1 | | | | | | | | | | | |
| B42322070 | 中国語ⅢB2 | 選 | 1 | | | | (1) | | 1 | | | | | | | | | | | |
| B42422071 | 中国語ⅢA3 | 選 | 1 | | | | | (1) | | 1 | | | | | | | | | | |
| B42422072 | 中国語ⅢB3 | 選 | 1 | | | | | | (1) | | 1 | | | | | | | | | |

コリア語

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | | 備考 |
|-----------|------------|------|------|----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----------|-----------|-----------|-------------|-------------|--|--|--|----|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・ 技能 | 汎用的 判断 | 思考・ 対話 | 相互理解 自律性 | 社会性・ 自律性 | | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | | |
| B52122073 | コリア語 I A1 | 選 | 1 | 1 | | | | | | | | ○ | ◎ | | | | | コリア語を選択した者は必修 | | |
| B52122074 | コリア語 I A2 | 選 | 1 | 1 | | | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| B52122075 | コリア語 I B1 | 選 | 1 | | 1 | | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| B52122076 | コリア語 I B2 | 選 | 1 | | 1 | | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| B52222077 | コリア語 II A1 | 選 | 1 | (1) | | 1 | | | | | | ○ | ◎ | | | | | 修得単位は、卒業に必要な単位に含めることができる。 コリア語Ⅲの単位を修得するためには、コリア語Ⅱ6科目のうち、コリア語ⅡA1を含む3科目の単位を修得しなければならない。 | | |
| B52222078 | コリア語 II A2 | 選 | 1 | (1) | | 1 | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| B52222079 | コリア語 II A3 | 選 | 1 | (1) | | 1 | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| B52222080 | コリア語 II B1 | 選 | 1 | | (1) | | 1 | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| B52222081 | コリア語 II B2 | 選 | 1 | | (1) | | 1 | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| B52222082 | コリア語 II B3 | 選 | 1 | | (1) | | 1 | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| B52322083 | コリア語ⅢA1 | 選 | 1 | | | (1) | | 1 | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| B52322084 | コリア語ⅢA2 | 選 | 1 | | | (1) | | 1 | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| B52322085 | コリア語ⅢB1 | 選 | 1 | | | | (1) | | 1 | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| B52322086 | コリア語ⅢB2 | 選 | 1 | | | | (1) | | 1 | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| B52422087 | コリア語ⅢA3 | 選 | 1 | | | | | (1) | | 1 | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| B52422088 | コリア語ⅢB3 | 選 | 1 | | | | | | (1) | | 1 | ○ | ◎ | | | | | | | |

日本語

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | | 備考 |
|-----------|----------|------|------|----------|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----------|-----------|-----------|-------------|-------------|--|--------------------------|--|----|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・ 技能 | 汎用的 判断 | 思考・ 対話 | 相互理解 自律性 | 社会性・ 自律性 | | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | | |
| B62122099 | 日本語 I A1 | 選 | 1 | 1 | | | | | | | | ○ | ◎ | | | | | 日本語は外国人留学生に限り履修することができる。 | | |
| B62122100 | 日本語 I A2 | 選 | 1 | 1 | | | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| B62122101 | 日本語 I B1 | 選 | 1 | | 1 | | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| B62122102 | 日本語 I B2 | 選 | 1 | | 1 | | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |

外国人留学生は、言語コミュニケーション科目として母語を履修することはできない。
英語を母語とする外国人留学生は、「ドイツ語、フランス語、中国語、コリア語、日本語」より二外国語を選択し、それぞれにつき、I A1、I A2、I B1、I B2を修得して言語コミュニケーション科目の必修単位(合計8科目8単位)とすること。

語学研修科目

修得単位のうち、8単位までを卒業に必要な単位に含めることができる。

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | | 備考 |
|-----------|---------|------|------|----------|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----------|-----------|-----------|-------------|-------------|--|---------------|--|----|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・ 技能 | 汎用的 判断 | 思考・ 対話 | 相互理解 自律性 | 社会性・ 自律性 | | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | | |
| B12122089 | 言語と文化1 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | | | | | (英語 国内) | | |
| B12122090 | 言語と文化2 | 選 | 4 | | | | | 4 | | | | ○ | ◎ | | | | | (英語 カナダ) | | |
| B12122091 | 言語と文化3 | 選 | 4 | | | | | 4 | | | | ○ | ◎ | | | | | (英語 英国) | | |
| B12122092 | 言語と文化4 | 選 | 4 | | | | | 4 | | | | ○ | ◎ | | | | | (英語 オーストラリア) | | |
| B42122093 | 言語と文化5 | 選 | 4 | | | | | 4 | | | | ○ | ◎ | | | | | (中国語 中国) | | |
| B22122094 | 言語と文化6 | 選 | 4 | | | | | 4 | | | | ○ | ◎ | | | | | (ドイツ語 オーストリア) | | |
| B32122095 | 言語と文化7 | 選 | 4 | | | | | 4 | | | | ○ | ◎ | | | | | (フランス語 フランス) | | |
| B52122096 | 言語と文化8 | 選 | 4 | | | | | 4 | | | | ○ | ◎ | | | | | (コリア語 韓国) | | |
| B12122097 | 言語と文化9 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | | | | | (英語 米国:ハワイ) | | |
| B42122098 | 言語と文化10 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | | | | | (中国語 台湾) | | |

情報コミュニケーション科目

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | | 備考 |
|-----------|--------------|------|------|----------|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----------|-----------|-----------|-------------|-------------|--|--|--|----|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・ 技能 | 汎用的 判断 | 思考・ 対話 | 相互理解 自律性 | 社会性・ 自律性 | | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | | |
| C12121001 | 情報リテラシー基礎 | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | ○ | ◎ | | | | | アドバンスト科目 修得単位は、卒業に必要な単位に含めることができる。 アドバンスト科目は、情報リテラシー基礎の単位を修得しなければ履修できない。 | | |
| C12122002 | 情報リテラシー応用 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| C12222003 | 情報コミュニケーションA | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| C12222004 | 情報コミュニケーションB | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| C12222005 | 情報コミュニケーションC | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| C12222006 | 情報コミュニケーションD | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| C12222007 | 情報コミュニケーションE | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| C12222008 | 情報コミュニケーションF | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| C12222009 | 情報コミュニケーションG | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| C12222010 | 情報コミュニケーションH | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |

連携活動科目

修得単位は、卒業に必要な単位に含めることができる。

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | 備考 | |
|-----------|----------|------|------|----------|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----------|-------|---------|--------|---------|--|---|----|----------|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・技能 | 汎用的判断 | 思考・相互理解 | 対話・自律性 | 社会性・自律性 | | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | | |
| G15112001 | 連携活動入門 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | | | | | ○ | | |
| G15112002 | 地域連携講座A1 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | | | | | ○ | | |
| G15112003 | 地域連携講座A2 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | | | | | ○ | | |
| G15212004 | 地域連携講座B1 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | | | | | | ○ | | |
| G15212005 | 地域連携講座B2 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | | | | | | ○ | | |
| G15112006 | 産学連携講座A1 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | | | | | ○ | | |
| G15112007 | 産学連携講座A2 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | | | | | ○ | | |
| G15112008 | 産学連携講座A3 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | | | | | ○ | | |
| G15212009 | 産学連携講座B1 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | | ○ | | | | ○ | | |
| G15212010 | 産学連携講座B2 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | |
| G15212011 | 産学連携講座B3 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | |
| G15222012 | 連携課題研究 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | | | | | ○ | | 集中講義(演習) |

学科・専攻開放科目

| ナンバリング | 科目名 | 必 選 の 別 | 単 位 数 計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | 備考 |
|-----------|-----------------|------------------|------------------|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-----------------------|-----------------------|---------------------------------|----------------------------|-------------|--|-----------------|----|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理 解 ・ 技 能 | 汎 用 的 判 断 | 思 考 ・ 相 互 理 解 | 対 話 ・ 社 会 性 | 自 立 性 | | | |
| | | | | 前 期 | 後 期 | 前 期 | 後 期 | 前 期 | 後 期 | 前 期 | 後 期 | | | | | | | | |
| L3222096 | 東アジア史A | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | 文学部共通専門科目 | |
| L3222097 | 東アジア史B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| L32212098 | ヨーロッパ史A | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| L32212099 | ヨーロッパ史B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| L32212100 | 20世紀史A | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| L32212101 | 20世紀史B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| L32112102 | 漢文A | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| L32112103 | 漢文B | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| L3222104 | ラテン語A | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| L3222105 | ラテン語B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| L32212108 | 日本美術史A | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| L32212109 | 日本美術史B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| L32212110 | 東洋美術史 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| L32212111 | 西洋美術史 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| L01212001 | ことばとコミュニケーション | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | | ○ | | | | | |
| L01212002 | 中国文学史A | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| L01212003 | 中国文学史B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| L01212004 | 近代フランス文学論 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| L01212005 | 朝鮮語史概論 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| L01212006 | ドイツ文学論 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| L02222007 | 観光ドイツ語 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| L02222008 | 観光フランス語 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| L02222009 | 観光中国語 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| L02222010 | 観光コリア語 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| L11212011 | 国文学史2A | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | 国文学科 | |
| L11212012 | 国文学史2B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| L11212013 | 国語史A | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| L11212014 | 国語史B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| L13312067 | 日本文化特殊講義A | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | | | |
| L13312068 | 日本文化特殊講義B | 選 | 2 | | | | 2 | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | | | |
| L21112023 | 英語学基礎講義 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | ○ | | | | 英文学科 | |
| L23312047 | ジェンダー批評 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ○ | | ◎ | ○ | | | | | |
| L32322023 | 日本古文書ⅡA | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | 史学科 | |
| L32322024 | 日本古文書ⅡB | 選 | 2 | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| L32422025 | 日本古文書ⅡC | 選 | 2 | | | | | 2 | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| L32422026 | 日本古文書ⅡD | 選 | 2 | | | | | | 2 | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| M01312003 | 教育・福祉連携論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | | ○ | | | | 教育学科 | |
| M14312074 | 多文化教育論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ○ | | ○ | ◎ | | | | 教育学科 教育学専攻 | |
| M13212075 | アートとメディアリテラシー教育 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ○ | | ◎ | ○ | | | | | |
| M11212079 | ジェンダーと教育 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | |
| M21312047 | 公衆衛生学 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | | | | | | 教育学科 養護・福祉教育学専攻 | |
| M21412080 | 介護福祉論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | ◎ | | | | | | | | |
| M31312039 | 音楽音響学 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | | | | | | 教育学科 音楽教育学専攻 | |
| M31312045 | 音楽心理学 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| M44112020 | 現代文化・芸術論 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | ○ | | | ◎ | | | | 児童学科 | |
| M51112008 | 医療倫理学 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | 心理学科 | |
| M53312035 | 生徒指導心理学 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | |
| M53312036 | 発達障害児の心理と教育 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ○ | | ◎ | ○ | | | | | |
| M53312037 | 教育認知心理学 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ○ | | ◎ | | | | | | |
| N11412071 | 食空間プロデュース論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | ◎ | | | | | | | 食物栄養学科 | |
| N11412074 | フードコーディネーター論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | ◎ | | | | | | | | |
| N21212048 | 西洋服飾史 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | 生活造形学科 | |
| N21312091 | ファッション文化論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |

I. 京都女子大学のカリキュラム

II. 履修科目表・カリキュラムマップ

III. 免許・諸資格

IV. 履修要項等諸規則

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | 備考 |
|-----------|------------|------|------|----------|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----------|-----------|-------------|------------|-------------|--------|----|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・ 技能 | 汎用的 判断 | 思考・ 相互理解 | 対話・ 自律性 | 社会性・ 自律性 | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | |
| P15212037 | 倫理学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ○ | | ○ | | ◎ | | 現代社会学科 | |
| P11212039 | 自然環境と生態系 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| P11212040 | 環境政策論 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| P11212041 | 生命倫理学 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | |
| P11212042 | 生命の起源と進化 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| P11312044 | 多様性の生物学 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | | | | | | |
| P12312045 | 環境開発論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | | | | | | |
| P11312046 | 応用倫理学 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | ◎ | ○ | | | ○ | | | |
| P12312047 | エネルギーと環境 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | | | | | | |
| P13312048 | 環境社会学 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | ○ | | ◎ | | | | | |
| P11212063 | 地域社会学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | |
| P12212066 | 民俗文化論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | | | | | | |
| P11212117 | 現代イスラーム地域論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| Q13312093 | 平和と女性 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | ○ | | ◎ | ○ | | | 法学科 | |

諸課程履修科目

※修得単位は、卒業に必要な単位に含めることができません。

諸課程履修科目

修得単位は、卒業に必要な単位に含めることができない。

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | 備考 | | |
|-----------|--------------------|------|-----|----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|---|--|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | |
| V10112001 | 教職論 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | | | | | |
| V10112002 | 教育原論 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | | | | | 中学校教諭、高等学校教諭及び栄養教諭の免許状取得の所要資格を得るための「教職課程に関する科目」 ・教育職員免許状取得の所要資格を得るために必要な科目、単位及び必選の別については、別に定める免許状取得要領に従い履修すること。 ・発達教育学部における「教職課程に関する科目」は、各学科・専攻の専門科目を履修すること。 |
| V10112003 | 教育心理学 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | | | | | |
| V10312004 | 教育行政学 | 選 | 2 | | | | | 2 | (2) | | | | | |
| V10212005 | 教育課程論 | 選 | 2 | | | 2 | (2) | | | | | | | |
| V10212006 | 特別支援教育論 | 選 | 1 | | | 1 | (1) | | | | | | | |
| V10212007 | 道徳教育論 | 選 | 2 | | | 2 | (2) | | | | | | | |
| V10312008 | 特別活動及び総合的な学習の時間指導法 | 選 | 2 | | | | | 2 | (2) | | | | | |
| V10212009 | 教育方法論 | 選 | 2 | | | 2 | (2) | | | | | | | |
| V10312010 | 生徒指導論 | 選 | 2 | | | | | 2 | (2) | | | | | |
| V10312011 | 進路指導論 | 選 | 2 | | | | | 2 | (2) | | | | | |
| V10412012 | 教育実習論 | 選 | 1 | | | | | | | | | 1 | | |
| V10432013 | 教育実習 | 選 | 2 | | | | | | | | | | 2 | |
| V10432014 | 中学校教育実習 | 選 | 2 | | | | | | | | | | 2 | |
| V10422015 | 教職実践演習(中・高) | 選 | 2 | | | | | | | | | | 2 | |
| V10212016 | 人権教育論 | 選 | 1 | | | 1 | (1) | | | | | | | |
| V10212017 | 日本国憲法 | 選 | 2 | | | 2 | (2) | | | | | | | |
| V10412018 | 栄養教育実習指導 | 選 | 1 | | | | | | | | | 1 | | |
| V10432019 | 栄養教育実習 | 選 | 1 | | | | | | | | | | 1 | |
| V10422020 | 教職実践演習(栄養教諭) | 選 | 2 | | | | | | | | | | 2 | |
| V20112001 | 生涯学習概論 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | | | | | |
| V20212002 | 博物館概論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | | |
| V20212003 | 博物館経営論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | |
| V20212004 | 博物館資料論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | | |
| V20312005 | 博物館資料保存論 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | | |
| V20312006 | 博物館展示論 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | | |
| V20212007 | 博物館情報論 | 選 | 1 | | | | 1 | | | | | | | |
| V20212008 | 視聴覚教育メディア論 | 選 | 1 | | | 1 | (1) | | | | | | | |
| V20212009 | 博物館教育論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | |
| V20332010 | 博物館実習 I | 選 | 2 | | | | | | | 2 | | | | |
| V20432011 | 博物館実習 II | 選 | 2 | | | | | | | | | | 2 | |
| V30112001 | 生涯学習概論 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | | | | | |
| V30112002 | 図書館概論 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | | | | | |
| V30212003 | 図書館制度・経営論 | 選 | 2 | | | 2 | (2) | | | | | | | |
| V30212004 | 図書館情報技術論 | 選 | 2 | | | 2 | (2) | | | | | | | |
| V30112005 | 図書館サービス概論 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | | | | | |
| V30112006 | 情報サービス論 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | | | | | |
| V30112007 | 児童サービス論 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | | | | | |
| V30222008 | 情報サービス演習 | 選 | 2 | | | 2 | (2) | | | | | | | |
| V30112009 | 図書館情報資源概論 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | | | | | |
| V30112010 | 情報資源組織論 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | | | | | |
| V30222011 | 情報資源組織演習 I | 選 | 1 | | | 1 | (1) | | | | | | | |
| V30222012 | 情報資源組織演習 II | 選 | 1 | | | 1 | (1) | | | | | | | |
| V30212013 | 図書館基礎特論 | 選 | 2 | | | 2 | (2) | | | | | | | |
| V30212014 | 図書館サービス特論 | 選 | 2 | | | 2 | (2) | | | | | | | |
| V30212015 | 図書館情報資源特論 | 選 | 2 | | | 2 | (2) | | | | | | | |
| V30212016 | 図書・図書館史 | 選 | 2 | | | 2 | (2) | | | | | | | |
| V30212017 | 図書館施設論 | 選 | 2 | | | 2 | (2) | | | | | | | |
| V30322018 | 図書館総合演習 | 選 | 2 | | | | | 2 | (2) | | | | | |
| V30432019 | 図書館実習 | 選 | 2 | | | | | | | | | | 2 | |
| V30112020 | 学校経営と学校図書館 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | | | | | |
| V30112021 | 学校図書館メディアの構成 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | | | | | |
| V30112022 | 学習指導と学校図書館 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | | | | | |
| V30112023 | 読書と豊かな人間性 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | | | | | |
| V30112024 | 情報メディアの活用 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | | | | | |
| V30112025 | 学校図書館サービス論 | 選 | 2 | | | 2 | (2) | | | | | | | |

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | 備考 |
|-----------|-----------|------|------|----------|-----|-----|----|-----|----|-----|--------------------------|--|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | |
| P12312056 | メディア文化論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | 情報処理士の資格取得に必要な科目 ・資格取得に必要な科目、単位及び必選の別については、別に定める履修科目表に従い履修すること。 |
| P11212104 | 情報文明論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | |
| P11212064 | 市民活動論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | |
| P13212092 | 組織マネジメント論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | |
| P11212102 | 社会情報学 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | |
| P11212052 | 社会心理学 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | |
| P11312083 | 都市政策論 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | 日本語教師課程の修了認定を受けるために必要な科目 | |
| V40112001 | 日本語教育入門 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | | | |
| V40112002 | 言語と社会 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | | | |
| V40112003 | 言語と心理 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | | | |
| V40112004 | 言語と教育 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | | | |
| V40112005 | 日本語の構造 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | | | |
| V40332006 | 日本語教育実習 | 選 | 2 | | | | | 2 | | (2) | 事前・事後指導を含む。 | |

専門領域

文学部

文学部共通専門科目

- ◆修得した単位は所属する学科の専門科目の単位に含めることができる。
- ◆「学科・専攻開放科目」に該当する科目も、文学部共通専門科目として扱う。

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | 備考 | | | | | |
|-----------|---------------|------|------|----------|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|------|----|------|-----|--|--|------------|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・ | 技能・ | 汎用的 | 判断・ | 思考・ | 対話・ | 相互理解 | | 自覚性・ | 自立性 | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | | | | | | |
| L12212073 | 民俗学 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | | | 国文学科提供科目 |
| L12212074 | 風俗文化史A | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | | | |
| L12212075 | 風俗文化史B | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | | | |
| L13312076 | 東洋思想史A | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | | | | | |
| L13312077 | 東洋思想史B | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | | | | | |
| L23212031 | 英語圏研究1 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | | ○ | | ◎ | ○ | | | | | | | 英文学科提供科目 |
| L23212037 | 英語圏研究2 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ○ | | ◎ | ○ | | | | | | | |
| L23212042 | 英語圏研究3 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | | | | | |
| L32222021 | 日本古文書 I A | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | 史学科提供科目 |
| L32222022 | 日本古文書 I B | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | |
| L32122095 | くずし字入門 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | | | |
| L32222096 | 東アジア史A | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | |
| L32222097 | 東アジア史B | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | |
| L32212098 | ヨーロッパ史A | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | |
| L32212099 | ヨーロッパ史B | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | |
| L32212100 | 20世紀史A | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | |
| L32212101 | 20世紀史B | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | |
| L32112102 | 漢文A | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| L32112103 | 漢文B | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| L32222104 | ラテン語A | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| L32222105 | ラテン語B | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| L32322106 | ギリシア語A | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| L32322107 | ギリシア語B | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| L32212108 | 日本美術史A | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | | | |
| L32212109 | 日本美術史B | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | | | |
| L32212110 | 東洋美術史 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | | | |
| L32212111 | 西洋美術史 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | | | |
| L01212001 | ことばとコミュニケーション | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | | ◎ | | | ○ | | | | | | | 外国語準学科提供科目 |
| L01212002 | 中国文学史A | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | | ◎ | | | ○ | | | | | | | |
| L01212003 | 中国文学史B | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ◎ | | | ○ | | | | | | | |
| L01212004 | 近代フランス文学論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ◎ | | | ○ | | | | | | | |
| L01212005 | 朝鮮語史概論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ◎ | | | ○ | | | | | | | |
| L01212006 | ドイツ文学論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ◎ | | | ○ | | | | | | | |
| L02222007 | 観光ドイツ語 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ○ | ◎ | | | ○ | | | | | | |
| L02222008 | 観光フランス語 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ○ | ◎ | | | ○ | | | | | | |
| L02222009 | 観光中国語 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ○ | ◎ | | | ○ | | | | | | |
| L02222010 | 観光コリア語 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ○ | ◎ | | | ○ | | | | | | |

文学部国文学科

国文学科専門科目

◆「国文学科専門科目」より、必修科目の修得及び選択必修科目の要件を満たした上で、合計72単位以上修得すること。
72単位を超えて修得した単位は、卒業に必要な単位に含めることができる。

◆別掲の「文学部共通専門科目」より修得した単位は、専門科目における卒業要件72単位に含めることができる。

| ナンバリング | 科目名 | 必 選 の 別 | 単 位 数 計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | | 備考 | | | | | |
|-----------|-------------|------------------|------------------|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---|---|--|-------------|---|---|--|--|----|--|--|--|--|-----------------|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理 解 ・ 知 識 ・ 汎 用 的 | 技 能 ・ 判 断 ・ 思 考 ・ 相 互 理 解 | 対 話 ・ 自 律 性 ・ 社 会 性 | 自 立 性 | | | | | | | | | | |
| | | | | 前 期 | 後 期 | 前 期 | 後 期 | 前 期 | 後 期 | 前 期 | 後 期 | | | | | | | | | | | | | | |
| L1111001 | 国文学基礎講座A | 必 | 2 | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | | | | | | | |
| L1111002 | 国文学基礎講座B | 必 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | | | | | | | |
| L1111003 | 国語学概説A | 必 | 2 | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | | | | | | (音声言語及び文章表現を含む) |
| L1111004 | 国語学概説B | 必 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | | | | | | |
| L11121005 | 入門演習A | 必 | 2 | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | | | ○ | | | | | | | | | | |
| L11121006 | 入門演習B | 必 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | | | ○ | | | | | | | | | | |
| L14221007 | 基礎演習A | 必 | 2 | | | 2 | | | | | ○ | | ○ | ◎ | | | | | | | | | | | |
| L14221008 | 基礎演習B | 必 | 2 | | | | 2 | | | | ○ | | ○ | ◎ | | | | | | | | | | | |
| L1112009 | 国文学史1A | 選 | 2 | 2 | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | | | | | | |
| L1112010 | 国文学史1B | 選 | 2 | | 2 | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | | | | | | |
| L1112011 | 国文学史2A | 選 | 2 | 2 | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | | | | | | 合計8単位以上修得すること。 |
| L1112012 | 国文学史2B | 選 | 2 | | 2 | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | | | | | | |
| L1112013 | 国語史A | 選 | 2 | 2 | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | | | | | | |
| L1112014 | 国語史B | 選 | 2 | | 2 | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | | | | | | |
| L11122015 | 講読上代A | 選 | 2 | 2 | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | | | | | | |
| L11122016 | 講読上代B | 選 | 2 | | 2 | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | | | | | | |
| L11122017 | 講読中古A | 選 | 2 | 2 | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | | | | | | |
| L11122018 | 講読中古B | 選 | 2 | | 2 | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | | | | | | |
| L11122019 | 講読中世A | 選 | 2 | 2 | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | | | | | | |
| L11122020 | 講読中世B | 選 | 2 | | 2 | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | | | | | | |
| L11122021 | 講読近世A | 選 | 2 | 2 | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | | | | | | |
| L11122022 | 講読近世B | 選 | 2 | | 2 | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | | | | | | |
| L11122023 | 講読近代A | 選 | 2 | 2 | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | | | | | | |
| L11122024 | 講読近代B | 選 | 2 | | 2 | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | | | | | | |
| L11122025 | 講読漢文A | 選 | 2 | 2 | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | | | | | | |
| L11122026 | 講読漢文B | 選 | 2 | | 2 | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | | | | | | |
| L11122027 | 講読国語学A | 選 | 2 | 2 | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | | | | | | |
| L11122028 | 講読国語学B | 選 | 2 | | 2 | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | | | | | | |
| L13322029 | 演習 I A(上代) | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | | | | |
| L13322030 | 演習 I B(上代) | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | | | | |
| L13322031 | 演習 I A(中古) | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | | | | |
| L13322032 | 演習 I B(中古) | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | | | | |
| L13322033 | 演習 I A(中世) | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | | | | |
| L13322034 | 演習 I B(中世) | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | | | | |
| L13322035 | 演習 I A(近世) | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | | | | |
| L13322036 | 演習 I B(近世) | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | | | | |
| L13322037 | 演習 I A(近代) | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | | | | |
| L13322038 | 演習 I B(近代) | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | | | | |
| L13322039 | 演習 I A(漢文) | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | | | | |
| L13322040 | 演習 I B(漢文) | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | | | | |
| L13322041 | 演習 I A(国語学) | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | | | | |
| L13322042 | 演習 I B(国語学) | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | | | | |
| L15421043 | 演習 II A(注) | 必 | 2 | | | | | | | 2 | | | | ○ | | ◎ | ○ | | | | | | | | |
| L15421044 | 演習 II B(注) | 必 | 2 | | | | | | | | 2 | | | ○ | | ◎ | ○ | | | | | | | | |

| ナンバリング | 科目名 | 必 選 の 別 | 単 位 数 計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | 備考 | |
|-----------|-----------|------------------|------------------|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-----------------------|-----------------------|---------------------------------|---------------------------------|-------------|---|----|------------|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理 解 ・ 技 能 | 汎 用 的 判 断 | 思 考 ・ 相 互 理 解 | 社 会 性 ・ 自 律 性 | 自 立 性 | | | |
| | | | | 前 期 | 後 期 | 前 期 | 後 期 | 前 期 | 後 期 | 前 期 | 後 期 | | | | | | | | |
| L13312045 | 国文学特殊講義1A | 選 | 2 | | | | 2 | | 2 | | | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| L13312046 | 国文学特殊講義1B | 選 | 2 | | | | | | 2 | | 2 | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| L13312047 | 国文学特殊講義2A | 選 | 2 | | | | | 2 | | 2 | | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| L13312048 | 国文学特殊講義2B | 選 | 2 | | | | | | 2 | | 2 | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| L13312049 | 国文学特殊講義3A | 選 | 2 | | | | | 2 | | 2 | | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| L13312050 | 国文学特殊講義3B | 選 | 2 | | | | | | 2 | | 2 | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| L13312051 | 国文学特殊講義4A | 選 | 2 | | | | | 2 | | 2 | | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| L13312052 | 国文学特殊講義4B | 選 | 2 | | | | | | 2 | | 2 | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| L13312053 | 国文学特殊講義5A | 選 | 2 | | | | | 2 | | 2 | | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| L13312054 | 国文学特殊講義5B | 選 | 2 | | | | | | 2 | | 2 | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| L13312055 | 国文学特殊講義6A | 選 | 2 | | | | | 2 | | 2 | | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| L13312056 | 国文学特殊講義6B | 選 | 2 | | | | | | 2 | | 2 | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| L13312057 | 国文学特殊講義7A | 選 | 2 | | | | | 2 | | 2 | | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| L13312058 | 国文学特殊講義7B | 選 | 2 | | | | | | 2 | | 2 | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| L13312059 | 国文学特殊講義8A | 選 | 2 | | | | | 2 | | 2 | | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| L13312060 | 国文学特殊講義8B | 選 | 2 | | | | | | 2 | | 2 | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| L13312061 | 国文学特殊講義9A | 選 | 2 | | | | | 2 | | 2 | | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| L13312062 | 国文学特殊講義9B | 選 | 2 | | | | | | 2 | | 2 | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| L13312063 | 国語学特殊講義1A | 選 | 2 | | | | | 2 | | 2 | | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| L13312064 | 国語学特殊講義1B | 選 | 2 | | | | | | 2 | | 2 | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| L13312065 | 国語学特殊講義2A | 選 | 2 | | | | | 2 | | 2 | | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| L13312066 | 国語学特殊講義2B | 選 | 2 | | | | | | 2 | | 2 | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| L13312067 | 日本文化特殊講義A | 選 | 2 | | | | | 2 | | 2 | | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| L13312068 | 日本文化特殊講義B | 選 | 2 | | | | | | 2 | | 2 | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| L12122069 | 書道A | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ○ | ◎ | | | | ○ | | (書写を中心とする) |
| L12122070 | 書道B | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ○ | ◎ | | | | ○ | | |
| L12212071 | 漢文学A | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | ○ | | |
| L12212072 | 漢文学B | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | | | | ○ | | |
| L12212073 | 民俗学 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | ○ | | |
| L12212074 | 風俗文化史A | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | ○ | | |
| L12212075 | 風俗文化史B | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | | | | ○ | | |
| L13312076 | 東洋思想史A | 選 | 2 | | | | | 2 | | 2 | | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| L13312077 | 東洋思想史B | 選 | 2 | | | | | | 2 | | 2 | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| L12212078 | 国語科教育法1 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | ○ | | |
| L12212079 | 国語科教育法2 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | | | | ○ | | |
| L12312080 | 国語科教育法3 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | | | | ○ | | |
| L12312081 | 国語科教育法4 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | ○ | ◎ | | | | ○ | | |
| L16451082 | 卒業論文(注) | 必 | 6 | | | | | | | 6 | | | | ○ | | | ○ | | ◎ |

合計8単位以上
修得すること。

(書写を中心とする)

(注)演習ⅡA、演習ⅡB及び卒業論文は、演習ⅠAのうち1科目2単位以上、演習ⅠBのうち1科目2単位以上、計2科目4単位以上修得しなければ履修できない。

文学部共通専門科目

◆「文学部共通専門科目」より修得した単位は、専門科目における卒業要件72単位に含めることができる。

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | 備考 |
|-----------|---------------|------|------|----------|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----------|-------|-------|---------|---------|-----|------------|----|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 知識・理解 | 汎用的技能 | 判断・思考 | 対話・相互理解 | 社会性・自律性 | 自立性 | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | |
| L23212031 | 英語圏研究1 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | 英文学科提供科目 | |
| L23212037 | 英語圏研究2 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | |
| L23212042 | 英語圏研究3 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | |
| L32222021 | 日本古文書 I A | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | 史学科提供科目 | |
| L32222022 | 日本古文書 I B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | |
| L32122095 | くずし字入門 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | |
| L32222096 | 東アジア史A | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | |
| L32222097 | 東アジア史B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | |
| L32212098 | ヨーロッパ史A | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | |
| L32212099 | ヨーロッパ史B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | |
| L32212100 | 20世紀史A | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | |
| L32212101 | 20世紀史B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | |
| L32112102 | 漢文A | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| L32112103 | 漢文B | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| L32222104 | ラテン語A | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| L32222105 | ラテン語B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| L32322106 | ギリシア語A | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| L32322107 | ギリシア語B | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| L32212108 | 日本美術史A | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | |
| L32212109 | 日本美術史B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | |
| L32212110 | 東洋美術史 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | |
| L32212111 | 西洋美術史 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | |
| L01212001 | ことばとコミュニケーション | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | 外国語準学科提供科目 | |
| L01212002 | 中国文学史A | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| L01212003 | 中国文学史B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| L01212004 | 近代フランス文学論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| L01212005 | 朝鮮語史概論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| L01212006 | ドイツ文学論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| L02222007 | 観光ドイツ語 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | |
| L02222008 | 観光フランス語 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | |
| L02222009 | 観光中国語 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | |
| L02222010 | 観光コリア語 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | |

I. 京都女子大学のカリキュラム

II. 履修科目表・カリキュラムマップ

III. 免許・諸資格

IV. 履修要項等諸規則

文学部英文学科

英文学科専門科目

◆「英文学科専門科目」より、必修科目修得の要件を満たした上で、合計72単位以上修得すること。

72単位を超えて修得した単位は、卒業に必要な単位に含めることができる。

◆別掲の「文学部共通専門科目」より修得した単位は、専門科目における卒業要件72単位に含めることができる。

| ナンバリング | 科目名 | 必修の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | 備考 | |
|-----------|------------------------------------|------|------|----------|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----------|------|-----|-------|------|-----|----|---------|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・ | 技能的・ | 判断・ | 相互理解・ | 自律性・ | 自立性 | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | |
| L2111001 | 英語圏文化入門 | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | | | ◎ | | ○ | ○ | | ガイダンス科目 |
| L2111002 | 言語・コミュニケーション入門 | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | | | ◎ | | ○ | ○ | | |
| L2212003 | Oral Communication I | 必 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | ◎ | | ○ | ○ | |
| L2212004 | Grammar & Expression | 必 | 1 | 1 | | | | | | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | |
| L22122005 | TOEFL演習 I | 選 | 1 | 1 | | | | | | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | |
| L22121006 | Oral Communication II | 必 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | ◎ | | ○ | ○ | |
| L22121007 | Reading & Writing | 必 | 1 | 1 | | | | | | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | |
| L22122008 | TOEFL演習 II | 選 | 1 | 1 | | | | | | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | |
| L22122009 | TOEFL演習 III | 選 | 1 | 1 | | | | | | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | |
| L22121010 | TOEIC演習 I | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | |
| L22221011 | Integrated Communication Skills I | 必 | 1 | | 1 | | | | | | | | | | ◎ | | ○ | ○ | |
| L22221012 | TOEIC演習 II | 必 | 2 | | 2 | | | | | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | |
| L22221013 | Integrated Communication Skills II | 必 | 1 | | 1 | | | | | | | | | | ◎ | | ○ | ○ | |
| L22222014 | TOEIC演習 III | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | |
| L21322015 | Theatre Studies I | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| L22322016 | Speech & Presentation | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | ○ | |
| L22322017 | TOEIC演習 IV | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | |
| L22322018 | Advanced Communication I | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | ○ | |
| L21322019 | Theatre Studies II | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| L24322020 | Debate & Discussion | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | | ○ | | ◎ | ○ | |
| L22322021 | Advanced Communication II | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | ○ | |
| L21112022 | 異文化理解基礎講義 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | |
| L21112023 | 英語学基礎講義 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | | | ◎ | | ○ | ○ | | |
| L21112024 | 英米映画研究1 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | |
| L21112025 | イギリス文学基礎講義 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | |
| L21112026 | アメリカ文学基礎講義 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | |
| L21112027 | 英語学研究 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | |
| L21212028 | 通訳・翻訳論 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | |
| L21212029 | 英語文法語法研究 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| L21212030 | 英米文学研究1 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | |
| L23212031 | 英語圏研究1 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | ○ | | ◎ | ○ | | |
| L23212032 | 英米映画研究2 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | ○ | | ◎ | ○ | | |
| L21212033 | 英語音声学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| L21212034 | 言語習得論 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | ◎ | | ○ | ○ | | |
| L21212035 | 認知言語学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | ◎ | | ○ | ○ | | |
| L21212036 | 英米文学研究2 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | ◎ | | ○ | ○ | | |
| L23212037 | 英語圏研究2 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | ○ | | ◎ | ○ | | |
| L25222038 | 通訳ガイド演習 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | | ○ | | | ◎ | ○ |
| L25222039 | エアライン英語 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | | ○ | | | ◎ | ○ |
| L25222040 | ソールズム・スタディーズ | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | | ○ | | | ◎ | ○ |
| L23222041 | 児童英語教育 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | | | ◎ | | ○ | ○ |
| L23212042 | 英語圏研究3 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | |
| L24222043 | メディア英語演習 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | | ○ | | ◎ | ○ | |
| L21322044 | 英語で読む京都 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | | ○ | | |
| L23312045 | 英米文学研究3 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ○ | | ◎ | ○ | | |
| L23312046 | 言語科学 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ○ | | ◎ | ○ | | |
| L23312047 | ジェンダー批評 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ○ | | ◎ | ○ | | |
| L23312048 | 比較文化研究1 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ○ | | ◎ | ○ | | |
| L25322049 | ビジネス英語 I | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | | ○ | | ○ | ◎ | |
| L25312050 | 旅行業務 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | | ○ | | ○ | ◎ | |
| L23312051 | 英米児童文学研究 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ○ | | ◎ | ○ | | |
| L23312052 | 社会言語学 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ○ | | ◎ | ○ | | |
| L23312053 | 日英語対照研究 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ○ | | ◎ | ○ | | |
| L25322054 | ビジネス英語 II | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | | ○ | | ○ | ◎ | |
| L24322055 | 会議通訳演習 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | | ○ | | ◎ | ○ | |
| L21322056 | 英語で語る京都 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | ○ | | |

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | 備考 |
|-----------|--------------------------------|------|------|----------|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----------|-----------|-------------|------------|-------------|---|--|----|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・ 技能 | 汎用的 判断 | 思考・ 相互理解 | 対話・ 自律性 | 社会性・ 自立性 | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | |
| L23312057 | 英米文学研究4 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | ○ | | ◎ | ○ | | | 専門科目 | |
| L23412058 | 英米演劇研究 I | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | ○ | | ◎ | ○ | | | | |
| L23412059 | 英米演劇研究 II | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | ○ | | ◎ | ○ | | | | |
| L23412060 | 比較文化研究2 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | ○ | | ◎ | | | | | |
| L21222061 | 英語科教育法1 | 選 | 2 | | 2 | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | | |
| L24222062 | 英語科教育法2 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| L24322063 | 英語科教育法3 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| L24322064 | 英語科教育法4 | 選 | 2 | | | | | 2 | | ○ | | | | ◎ | | | | | |
| L24222065 | Pre-Study Abroad Seminar | 選 | 1 | | 1 | | | | | | ○ | | ◎ | ○ | | | | 協定留学プログラム及び英文学科の英語圏半年留学プログラムに参加する者のみ履修できる。 | |
| L22232066 | Study Abroad 1 | 選 | 4 | | | 4 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| L22232067 | Study Abroad 2 | 選 | 4 | | | 4 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| L22232068 | Study Abroad 3 | 選 | 4 | | | 4 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| L22232069 | Study Abroad 4 | 選 | 4 | | | 4 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| L25322070 | Post-Study Abroad Seminar | 選 | 1 | | | | 1 | | | | ○ | | ○ | ◎ | | | | | |
| L22121081 | Basic Research Seminar I | 必 | 2 | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | 発展科目 | |
| L22121082 | Basic Research Seminar II | 必 | 2 | | 2 | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | |
| L23221083 | Research Seminar I | 必 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | |
| L23221084 | Research Seminar II | 必 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | |
| L24321085 | Advanced Research Seminar I | 必 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | |
| L24321086 | Advanced Research Seminar II | 必 | 2 | | | | | | 2 | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | |
| L26421087 | Graduation Research Seminar I | 必 | 2 | | | | | | 2 | | | ○ | | ○ | ◎ | | | | |
| L26421088 | Graduation Research Seminar II | 必 | 2 | | | | | | | | | ○ | | ○ | ◎ | | | | |
| L26451089 | 卒業研究 | 必 | 6 | | | | | | 6 | | | | | ○ | ◎ | ○ | ◎ | | |

文学部共通専門科目

◆「文学部共通専門科目」より修得した単位は、専門科目における卒業要件72単位に含めることができる。

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | 備考 |
|-----------|---------------|------|------|----------|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----------|-------|-------|---------|---------|--|--|------------|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 知識・理解 | 汎用的技能 | 判断・思考 | 相互理解・対話 | 社会性・自律性 | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | |
| L12212073 | 民俗学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | 国文学科提供科目 |
| L12212074 | 風俗文化史A | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| L12212075 | 風俗文化史B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| L13312076 | 東洋思想史A | 選 | 2 | | | | 2 | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | | | |
| L13312077 | 東洋思想史B | 選 | 2 | | | | | 2 | | | ○ | ○ | ◎ | | | | | | |
| L32222021 | 日本古文書 I A | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | 史学科提供科目 |
| L32222022 | 日本古文書 I B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| L32122095 | くずし字入門 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| L32222096 | 東アジア史A | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| L32222097 | 東アジア史B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| L32212098 | ヨーロッパ史A | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| L32212099 | ヨーロッパ史B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| L32212100 | 20世紀史A | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| L32212101 | 20世紀史B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| L32112102 | 漢文A | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| L32112103 | 漢文B | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| L32222104 | ラテン語A | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| L32222105 | ラテン語B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| L32322106 | ギリシア語A | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| L32322107 | ギリシア語B | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| L32212108 | 日本美術史A | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| L32212109 | 日本美術史B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| L32212110 | 東洋美術史 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| L32212111 | 西洋美術史 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| L01212001 | ことばとコミュニケーション | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | | ○ | | | | | 外国語準学科提供科目 |
| L01212002 | 中国文学史A | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| L01212003 | 中国文学史B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| L01212004 | 近代フランス文学論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| L01212005 | 朝鮮語史概論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| L01212006 | ドイツ文学論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| L02222007 | 観光ドイツ語 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | | |
| L02222008 | 観光フランス語 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | | |
| L02222009 | 観光中国語 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | | |
| L02222010 | 観光コリア語 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | | |

文学部史学科

史学科専門科目

◆「史学科専門科目」より、必修科目の修得及び選択必修科目の要件を満たした上で、合計72単位以上修得すること。

72単位を超えて修得した単位は、卒業に必要な単位に含めることができる。

◆別掲の「文学部共通専門科目」より修得した単位は、専門科目における卒業要件72単位に含めることができる。

| ナンバリング | 科目名 | 必修の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | | 備考 |
|-----------|------------|------|------|----------|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----------|-----------|-------------|------------|-------------|--|---|--|----|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・ 技能 | 汎用的 判断 | 思考・ 相互理解 | 対話・ 自律性 | 社会性・ 自律性 | | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | | |
| L33121001 | 史学基礎演習A | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | ○ | | ◎ | ○ | | | | | |
| L33121002 | 史学基礎演習B | 必 | 2 | | 2 | | | | | | | ○ | | ◎ | ○ | | | | | |
| L31111003 | 日本史概論A | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| L31111004 | 日本史概論B | 必 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| L31111005 | 東洋史概論A | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| L31111006 | 東洋史概論B | 必 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| L31111007 | 西洋史概論A | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| L31111008 | 西洋史概論B | 必 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| L33222009 | 日本史入門演習A | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | | ◎ | ○ | | | | | |
| L33222010 | 日本史入門演習B | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ○ | | ◎ | ○ | | | | | |
| L34322011 | 日本史演習 I A | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | |
| L34322012 | 日本史演習 I B | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | |
| L34422013 | 日本史演習 II A | 選 | 2 | | | | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | | | ○ | | |
| L34422014 | 日本史演習 II B | 選 | 2 | | | | | | | | 2 | | | ○ | ◎ | | | ○ | | |
| L32222015 | 日本史講読 I A | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| L32222016 | 日本史講読 I B | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| L32322017 | 日本史講読 II A | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| L32322018 | 日本史講読 II B | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| L32422019 | 日本史講読 II C | 選 | 2 | | | | | | | 2 | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| L32422020 | 日本史講読 II D | 選 | 2 | | | | | | | | 2 | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| L32222021 | 日本古文書 I A | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| L32222022 | 日本古文書 I B | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| L32322023 | 日本古文書 II A | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| L32322024 | 日本古文書 II B | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| L32422025 | 日本古文書 II C | 選 | 2 | | | | | | | 2 | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| L32422026 | 日本古文書 II D | 選 | 2 | | | | | | | | 2 | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| L33212027 | 日本史特殊講義1 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | | | |
| L33212028 | 日本史特殊講義2 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | | | |
| L33212029 | 日本史特殊講義3 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | | | |
| L33212030 | 日本史特殊講義4 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | | | |
| L33212031 | 日本史特殊講義5 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | | | |
| L33212032 | 日本史特殊講義6 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | | | |
| L33212033 | 日本史特殊講義7 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | | | |
| L33212034 | 日本史特殊講義8 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | | | |
| L33212035 | 日本史特殊講義9 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | | | |
| L33212036 | 日本史特殊講義10 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | | | |

日本史コース履修者は必修
演習 II A及び II Bは、演習 I A又は I B
のいずれか2単位を修得しなければ履修
できない。

日本史コース履修者は、
この枠内の科目と、東洋史・西洋史の
特殊講義科目から16単位以上を修得す
ること。
ただし、日本古文書 I A～ I B、
日本古文書 II A～ II B、
日本史特殊講義 1～10
から、8単位以上を必ず含めること。

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | 備考 |
|-----------|----------|------|------|----------|----|-----|----|-----------|----|-----|----|----------|---------------|---|---|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・知識・技能 | 汎用的判断的思考・相互理解 | 相対話・自律性・社会性・自立性 | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | |
| L33222037 | 東洋史入門演習A | 選 | 2 | | 2 | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | 東洋史コース履修者は必修 演習ⅡA及びⅡBは、演習ⅠA又はⅠBのいずれか2単位を修得しなければ履修できない。 |
| L33222038 | 東洋史入門演習B | 選 | 2 | | 2 | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | |
| L34322039 | 東洋史演習ⅠA | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | ○ | | |
| L34322040 | 東洋史演習ⅠB | 選 | 2 | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | ○ | | |
| L34422041 | 東洋史演習ⅡA | 選 | 2 | | | | | 2 | | | ○ | ◎ | | ○ | |
| L34422042 | 東洋史演習ⅡB | 選 | 2 | | | | | | 2 | | ○ | ◎ | | ○ | |
| L32222043 | 東洋史講読ⅠA | 選 | 2 | | 2 | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | |
| L32222044 | 東洋史講読ⅠB | 選 | 2 | | | 2 | | | | ○ | ◎ | ○ | | | |
| L32322045 | 東洋史講読ⅡA | 選 | 2 | | | 2 | | | | ○ | ◎ | ○ | | | |
| L32322046 | 東洋史講読ⅡB | 選 | 2 | | | | 2 | | | ○ | ◎ | ○ | | | |
| L32422047 | 東洋史講読ⅡC | 選 | 2 | | | | | 2 | | ○ | ◎ | ○ | | | |
| L32422048 | 東洋史講読ⅡD | 選 | 2 | | | | | | 2 | ○ | ◎ | ○ | | | |
| L32322049 | 東洋史講読ⅢA | 選 | 2 | | | 2 | | | | ○ | ◎ | ○ | | | |
| L32322050 | 東洋史講読ⅢB | 選 | 2 | | | | 2 | | | ○ | ◎ | ○ | | | |
| L32422051 | 東洋史講読ⅢC | 選 | 2 | | | | | 2 | | ○ | ◎ | ○ | | | |
| L32422052 | 東洋史講読ⅢD | 選 | 2 | | | | | | 2 | ○ | ◎ | ○ | | | |
| L32322053 | 東洋史講読ⅣA | 選 | 2 | | | 2 | | | | ○ | ◎ | ○ | | | |
| L32322054 | 東洋史講読ⅣB | 選 | 2 | | | | 2 | | | ○ | ◎ | ○ | | | |
| L32422055 | 東洋史講読ⅣC | 選 | 2 | | | | | 2 | | ○ | ◎ | ○ | | | |
| L32422056 | 東洋史講読ⅣD | 選 | 2 | | | | | | 2 | ○ | ◎ | ○ | | | |
| L33212057 | 東洋史特殊講義1 | 選 | 2 | | 2 | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | |
| L33212058 | 東洋史特殊講義2 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ○ | ○ | ◎ | | | |
| L33212059 | 東洋史特殊講義3 | 選 | 2 | | 2 | | | | | ○ | ○ | ◎ | | 東洋史コース履修者は、東洋史・日本史・西洋史の特殊講義科目から、16単位を修得すること。ただし、東洋史特殊講義1～8から、8単位以上を必ず含めること。 | |
| L33212060 | 東洋史特殊講義4 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ○ | ○ | ◎ | | | |
| L33212061 | 東洋史特殊講義5 | 選 | 2 | | 2 | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | |
| L33212062 | 東洋史特殊講義6 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ○ | ○ | ◎ | | | |
| L33212063 | 東洋史特殊講義7 | 選 | 2 | | 2 | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | |
| L33212064 | 東洋史特殊講義8 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ○ | ○ | ◎ | | | |
| L33222065 | 西洋史入門演習A | 選 | 2 | | 2 | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | |
| L33222066 | 西洋史入門演習B | 選 | 2 | | | 2 | | | | ○ | ◎ | ○ | | | |
| L34322067 | 西洋史演習ⅠA | 選 | 2 | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | ○ | 西洋史コース履修者は必修 演習ⅡA及びⅡBは、演習ⅠA又はⅠBのいずれか2単位を修得しなければ履修できない。 | |
| L34322068 | 西洋史演習ⅠB | 選 | 2 | | | | | 2 | | | ○ | ◎ | ○ | | |
| L34422069 | 西洋史演習ⅡA | 選 | 2 | | | | | | 2 | | ○ | ◎ | | | ○ |
| L34422070 | 西洋史演習ⅡB | 選 | 2 | | | | | | | 2 | ○ | ◎ | | | ○ |
| L32222071 | 西洋史講読ⅠA | 選 | 2 | | 2 | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | |
| L32222072 | 西洋史講読ⅠB | 選 | 2 | | | 2 | | | | ○ | ◎ | ○ | | | |
| L32322073 | 西洋史講読ⅡA | 選 | 2 | | | | 2 | | | ○ | ◎ | ○ | | | |
| L32322074 | 西洋史講読ⅡB | 選 | 2 | | | | | 2 | | ○ | ◎ | ○ | | | |
| L32422075 | 西洋史講読ⅡC | 選 | 2 | | | | | | 2 | ○ | ◎ | ○ | | | |
| L32422076 | 西洋史講読ⅡD | 選 | 2 | | | | | | 2 | ○ | ◎ | ○ | | | |
| L32322077 | 西洋史講読ⅢA | 選 | 2 | | | 2 | | | | ○ | ◎ | ○ | | | |
| L32322078 | 西洋史講読ⅢB | 選 | 2 | | | | 2 | | | ○ | ◎ | ○ | | | |
| L32422079 | 西洋史講読ⅢC | 選 | 2 | | | | | 2 | | ○ | ◎ | ○ | | | |
| L32422080 | 西洋史講読ⅢD | 選 | 2 | | | | | | 2 | ○ | ◎ | ○ | | | |
| L33212081 | 西洋史特殊講義1 | 選 | 2 | | 2 | | | | | ○ | ○ | ◎ | | 西洋史コース履修者は、西洋史・日本史・東洋史の特殊講義科目から、16単位以上を修得すること。ただし、西洋史特殊講義1～8から、8単位以上を必ず含めること。 | |
| L33212082 | 西洋史特殊講義2 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ○ | ○ | ◎ | | | |
| L33212083 | 西洋史特殊講義3 | 選 | 2 | | 2 | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | |
| L33212084 | 西洋史特殊講義4 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ○ | ○ | ◎ | | | |
| L33212085 | 西洋史特殊講義5 | 選 | 2 | | 2 | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | |
| L33212086 | 西洋史特殊講義6 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ○ | ○ | ◎ | | | |
| L33212087 | 西洋史特殊講義7 | 選 | 2 | | 2 | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | |
| L33212088 | 西洋史特殊講義8 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ○ | ○ | ◎ | | | |

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | 備考 |
|-----------|----------------|------|------|----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----------|-------|-------|---------|----|---------|-----|---|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解 | 知識・技能 | 汎用的判断 | 思考・相互理解 | 対話 | 自律性・社会性 | 自立性 | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | |
| L3222089 | 史学外書講読ⅠA | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | 東洋史コース履修者は、東洋史講読ⅠA・ⅠBまたは史学外書講読ⅠA・ⅠBから、4単位以上および東洋史講読ⅡA・ⅡB、ⅢA・ⅢB、ⅣA・ⅣBまたは史学外書講読ⅡA・ⅡBから、4単位以上修得すること。日本史コースおよび西洋史コース履修者は、選択科目として卒業に必要な単位に含めることができる。 |
| L3222090 | 史学外書講読ⅠB | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | |
| L3232091 | 史学外書講読ⅡA | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | |
| L3232092 | 史学外書講読ⅡB | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | |
| L3242093 | 史学外書講読ⅡC | 選 | 2 | | | | | | | 2 | | ○ | ◎ | ○ | | | | | |
| L3242094 | 史学外書講読ⅡD | 選 | 2 | | | | | | | | 2 | ○ | ◎ | ○ | | | | | |
| L3212095 | くずし字入門 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | |
| L3222096 | 東アジア史A | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | |
| L3222097 | 東アジア史B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | |
| L32212098 | ヨーロッパ史A | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | |
| L32212099 | ヨーロッパ史B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | |
| L32212100 | 20世紀史A | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | |
| L32212101 | 20世紀史B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | |
| L32112102 | 漢文A | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| L32112103 | 漢文B | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| L32222104 | ラテン語A | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| L32222105 | ラテン語B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| L32322106 | ギリシア語A | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| L32322107 | ギリシア語B | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| L32212108 | 日本美術史A | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | |
| L32212109 | 日本美術史B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | |
| L32212110 | 東洋美術史 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | |
| L32212111 | 西洋美術史 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | |
| L32212112 | 歴史地理学概論 | 選 | 2 | | | 2 | (2) | | | | | ○ | ◎ | | | | | | |
| L32212113 | 人文地理学概論 | 選 | 2 | | | 2 | (2) | | | | | ○ | ◎ | | | | | | |
| L32212114 | 地誌 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | |
| L32312115 | 自然地理学 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | | | | | | |
| L32112116 | 法律学研究 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | | | ◎ | | | | ○ | | | |
| L32212117 | 経済学研究 | 選 | 2 | | | 2 | (2) | | | | | ◎ | | | | ○ | | | |
| L32212118 | 哲学研究 | 選 | 2 | | | 2 | (2) | | | | | ◎ | | | | ○ | | | |
| L32212119 | 宗教学研究 | 選 | 2 | | | 2 | (2) | | | | | ◎ | | | | ○ | | | |
| L32112120 | 考古学A | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | |
| L32112121 | 考古学B | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | |
| L31212122 | 社会科教育法(地理歴史分野) | 選 | 2 | | | 2 | (2) | | | | | ◎ | | | | | | | |
| L31212123 | 社会科教育法(公民分野) | 選 | 2 | | | 2 | (2) | | | | | ◎ | | | | | | | |
| L31312124 | 地理歴史科教育法 | 選 | 2 | | | | | 2 | (2) | | | ◎ | | | | | | | |
| L31312125 | 公民科教育法 | 選 | 2 | | | | | 2 | (2) | | | ◎ | | | | | | | |
| L36451126 | 卒業論文 | 必 | 6 | | | | | | | 6 | | ○ | | ○ | | | | ◎ | |

日本史講読ⅡC・ⅡD、日本古文書ⅡC・ⅡD、東洋史講読ⅡC・ⅡD、東洋史講読ⅢC・ⅢD、東洋史講読ⅣC・ⅣD、西洋史講読ⅡC・ⅡD、西洋史講読ⅢC・ⅢD、史学外書講読ⅡC・ⅡDは、同一名科目のA・B、2科目4単位を修得しなければ履修できない。

文学部共通専門科目

◆「文学部共通専門科目」より修得した単位は、専門科目における卒業要件72単位に含めることができる。

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | カリキュラムマップ | | | | | | 備考 | | | |
|-----------|---------------|------|------|----------|----|-----|----|-----------|----|-----|----|-----------|-----------|----|-----------------|-------------|-----|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・ 技能 | 汎用的 判断 | | 相互理解 ・ 対話 | 社会性・ 自律性 | 自立性 |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | |
| L12212073 | 民俗学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | ○ | ◎ | | | ○ | 国文学科提供科目 | | |
| L12212074 | 風俗文化史A | 選 | 2 | | 2 | | | | | ○ | ◎ | | | ○ | | | |
| L12212075 | 風俗文化史B | 選 | 2 | | | 2 | | | | ○ | ◎ | | | ○ | | | |
| L13312076 | 東洋思想史A | 選 | 2 | | | | 2 | | | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| L13312077 | 東洋思想史B | 選 | 2 | | | | 2 | | | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| L23212031 | 英語圏研究1 | 選 | 2 | | 2 | | | | | ○ | | ◎ | ○ | | 英文学科提供科目 | | |
| L23212037 | 英語圏研究2 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ○ | | ◎ | ○ | | | | |
| L23212042 | 英語圏研究3 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| L01212001 | ことばとコミュニケーション | 選 | 2 | | 2 | | | | | ◎ | | | ○ | | 外国語準学科提供科目 | | |
| L01212002 | 中国文学史A | 選 | 2 | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| L01212003 | 中国文学史B | 選 | 2 | | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| L01212004 | 近代フランス文学論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| L01212005 | 朝鮮語史概論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| L01212006 | ドイツ文学論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| L02222007 | 観光ドイツ語 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | |
| L02222008 | 観光フランス語 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | |
| L02222009 | 観光中国語 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | |
| L02222010 | 観光韓国語 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ○ | ◎ | | ○ | | | | |

專 門 領 域

発達教育学部

発達教育学部教育学科教育学専攻

◆必修科目の修得及び選択必修科目の要件を満たしたうえで、専門科目（「教育学科共通科目」、「教育学科教育学専攻専門科目」、「専攻間履修科目（養護・福祉教育学専攻）」及び「専攻間履修科目（音楽教育学専攻）」より72単位以上修得すること。
72単位を超えて修得した単位は、卒業に必要な単位に含めることができる。

教育学科共通科目

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | 備考 | |
|-----------|----------|------|------|----------|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----------|-----------|-------------|------------|-------------|--|--|----|------|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・ 技能 | 汎用的 判断 | 思考・ 相互理解 | 対話・ 自律性 | 社会性・ 自立性 | | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | | |
| M01212001 | 生涯学習概論Ⅰ | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | (*注) |
| M01212002 | 生涯学習概論Ⅱ | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M01312003 | 教育・福祉連携論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | | | ○ | | | | | |

教育学科教育学専攻専門科目

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | 備考 | |
|-----------|--------------------|------|------|----------|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----------|-----------|-------------|------------|-------------|---|--|----|-------------|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・ 技能 | 汎用的 判断 | 思考・ 相互理解 | 対話・ 自律性 | 社会性・ 自立性 | | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | | |
| M12121001 | 教育学入門演習Ⅰ | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M12121002 | 教育学入門演習Ⅱ | 必 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M13221003 | 教育学演習Ⅰ | 必 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M13221004 | 教育学演習Ⅱ | 必 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M11111005 | 教育原論 | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M13111006 | 人権教育論 | 必 | 1 | 1 | | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M14111007 | 教職論 | 必 | 2 | | 2 | | | | | | | ○ | ○ | ◎ | ○ | | | | | |
| M11111008 | 教育心理学 | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | | | | | | | |
| M1211009 | 教育課程論 | 必 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M11111010 | 教育方法論 | 必 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M1211011 | 教育行政学 | 必 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | |
| M13212012 | 教育哲学 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ○ | | ◎ | | | ○ | | | |
| M1212013 | 教育史 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | |
| M1212014 | 教育社会学 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | | | | ○ | | | |
| M13212015 | 比較・国際教育論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ○ | | ◎ | ○ | | | | | |
| M11112016 | 国語科教育内容論 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | | ○ | | | | | |
| M11112017 | 社会科教育内容論 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M11112018 | 算数科教育内容論 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M12212019 | 理科教育内容論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| M11112020 | 生活科教育内容論 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M1212021 | 音楽科教育内容論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M1212022 | 図工科教育内容論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M12212023 | 家庭科教育内容論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | ◎ | ○ | | | | | | |
| M11112024 | 体育科教育内容論 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M1212025 | 外国語科教育内容論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | | ○ | | | | | |
| M1212026 | 国語科教育方法論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | | ○ | | | | | |
| M1212027 | 社会科教育方法論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | ○ | | | | | |
| M11112028 | 算数科教育方法論 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | ○ | | | |
| M13212029 | 理科教育方法論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ○ | | ◎ | ○ | | | | | |
| M13212030 | 生活科教育方法論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | | ◎ | ○ | | | | | |
| M1212031 | 音楽科教育方法論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M1212032 | 図工科教育方法論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M13212033 | 家庭科教育方法論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ○ | | ◎ | | | | | ○ | |
| M12112034 | 体育科教育方法論 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| M1312035 | 外国語科教育方法論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | ○ | | ○ | | | | | |
| M13212036 | 道徳教育論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | | ◎ | ○ | | | | | |
| M11312037 | 特別活動及び総合的な学習の時間指導法 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| M14312038 | 生徒指導論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | | | ◎ | ○ | | | | (生徒指導と教育相談) |
| M14312039 | 進路指導論 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | ○ | | | ◎ | ○ | | | | |
| M13212040 | 幼児理解と教育相談 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ○ | | ◎ | | | | | | |
| M1212041 | 保育内容指導法1 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | ○ | | | | | (健康) |
| M14312042 | 保育内容指導法2 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ○ | | ○ | ◎ | | | | | (人間関係) |
| M13312043 | 保育内容指導法3 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | | ◎ | ○ | | | | | (環境) |
| M1212044 | 保育内容指導法4 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | | ○ | | | | | (言葉) |
| M13212045 | 保育内容指導法5 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ○ | | ◎ | ○ | | | | | (表現) |
| M1212046 | 教育実習論Ⅰ | 選 | 1 | | | | 1 | | | | | ◎ | | ○ | | | ○ | | | |

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | カリキュラムマップ | | | | | | 備考 | | | |
|-----------|-----------------|------|------|----------|----|-----|----|-----------|----|-----|----|-------|----|----|------|--------|-----|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・技能 | 判断 | | 相互理解 | 対話・自律性 | 自立性 |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | |
| M11312047 | 教育実習論Ⅱ | 選 | 1 | | | | 1 | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | |
| M15232048 | 教育実習Ⅰ | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | |
| M15332049 | 教育実習Ⅱ | 選 | 3 | | | | 3 | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | |
| M16422050 | 教職実践演習(幼・小) | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | ○ | ○ | ◎ | | | |
| M11112051 | 特別支援教育論 | 選 | 1 | 1 | | | | | | ◎ | | | | | | | |
| M11212052 | 特別支援教育総論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ◎ | | | | | | | |
| M11212053 | インクルーシブ教育論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ◎ | | | | | | | |
| M11212054 | 知的障害者の生理・病理 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ◎ | | | | | | | |
| M11212055 | 病弱者の心理・生理・病理 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ◎ | | | | | | | |
| M11212056 | 知的障害教育論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ◎ | | | | | | | |
| M11312057 | 知的障害者の心理 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ◎ | | | | | | | |
| M11312058 | 肢体不自由者の医学概論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ◎ | | | | | | | |
| M11312059 | 肢体不自由教育論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ◎ | | | | | | | |
| M11312060 | 病弱教育論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ◎ | | | | | | | |
| M13312061 | 知的障害児(者)の発達と教育 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ○ | ◎ | | | | | | |
| M11312062 | 肢体不自由児(者)の発達と教育 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ◎ | | | | | | | |
| M11312063 | 病弱児の心理と教育 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ◎ | | | | | | | |
| M11312064 | 視覚障害者教育総論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ◎ | | | | | | | |
| M11312065 | 聴覚障害者教育総論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ◎ | | | | | | | |
| M11312066 | 重複障害・発達障害教育論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ◎ | | | | | | | |
| M11412067 | 特別支援教育実習論 | 選 | 1 | | | | | 1 | | ◎ | ○ | | ○ | | | | |
| M15432068 | 特別支援教育実習 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | ○ | | | |
| M12122069 | ピアノ・ベーシックA | 選 | 1 | 1 | | | | | | | ◎ | | | | | | |
| M12122070 | ピアノ・ベーシックB | 選 | 1 | 1 | | | | | | | ◎ | | | | | | |
| M11112071 | 学校教育論 | 選 | 2 | 2 | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | |
| M11112072 | 学校外教育論 | 選 | 2 | 2 | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | |
| M11212073 | 発達心理学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | ◎ | | | | | | | |
| M14312074 | 多文化教育論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| M13212075 | アートとメディアリテラシー教育 | 選 | 2 | | 2 | | | | | ○ | ◎ | | | | | | |
| M11212076 | 学級経営論 | 選 | 2 | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | ○ | | | | |
| M13312077 | 幼児教育論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | |
| M15232078 | 社会教育基礎実習 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | |
| M11212079 | ジェンダーと教育 | 選 | 2 | | 2 | | | | | ◎ | ○ | | ○ | | | | |
| M11312105 | 生涯学習支援論Ⅰ | 選 | 2 | | | 2 | | | | ◎ | ○ | | ○ | | | | |
| M11312106 | 生涯学習支援論Ⅱ | 選 | 2 | | | 2 | | | | ◎ | ○ | | ○ | | | | |
| M11312107 | 社会教育経営論Ⅰ | 選 | 2 | | | 2 | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | |
| M11312108 | 社会教育経営論Ⅱ | 選 | 2 | | | 2 | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | |
| M12322082 | 外国書講読 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | |
| M11312083 | 教育調査・統計法 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | |
| M15332084 | 社会教育実習 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | |
| M11312085 | 教育評価論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | |
| M13312086 | 家庭教育論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | |
| M13312087 | 自然体験型環境教育 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | |
| M13322088 | 遊び活動演習 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ○ | | ◎ | ○ | | | | |
| M16422089 | 国語科実践研究 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | ○ | ○ | | ◎ | | | |
| M13422090 | 理科実践研究 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| M12422091 | 音楽科実践研究 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | ◎ | ○ | | ○ | | | |
| M11422092 | 体育科実践研究 | 選 | 2 | | | | | 2 | | ◎ | | ○ | | ○ | | | |
| M16422093 | 家庭科実践研究 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | ○ | ○ | | ◎ | | | |
| M13422094 | 算数科実践研究 | 選 | 2 | | | | | 2 | | ○ | | ◎ | | ○ | | | |
| M11422095 | 社会科実践研究 | 選 | 2 | | | | | 2 | | ◎ | | ○ | | ○ | | | |
| M13422096 | 図工科実践研究 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| M13422097 | 生活科実践研究 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| M14422098 | 社会教育演習 | 選 | 2 | | | | | 2 | | ○ | | ○ | ◎ | | | | |
| M14422099 | 社会教育課題研究 | 選 | 2 | | | | | 2 | | ○ | | ○ | ◎ | | | | |
| M14321100 | 教育学研究Ⅰ | 必 | 2 | | | 2 | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | |
| M14321101 | 教育学研究Ⅱ | 必 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | |
| M15421102 | 教育学研究Ⅲ | 必 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | |
| M16421103 | 教育学研究Ⅳ | 必 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | |
| M16451104 | 卒業研究 | 必 | 6 | | | | | 6 | | | | ○ | ○ | ◎ | | | |

I. 京都女子大学のカリキュラム

II. 履修科目表・カリキュラムマップ

III. 免許・諸資格

IV. 履修要項等諸規則

専攻間履修科目(養護・福祉教育学専攻科目)

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | 備考 | |
|-----------|----------|------|------|----------|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----------|-----------|-------------|------------|-------------|--|----|--|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・ 技能 | 汎用的 判断 | 思考・ 相互理解 | 対話・ 自律性 | 社会性・ 自立性 | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | |
| M21112005 | 社会福祉概論 I | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| M21212039 | 精神保健 I | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | | | | | | |
| M21212026 | 学校保健 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | |
| M21212027 | 児童・家庭福祉論 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | | | | | | |
| M21312069 | 小児保健 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | | | | | | | |

専攻間履修科目(音楽教育学専攻科目)

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | 備考 | |
|-----------|-------------|------|------|----------|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----------|-----------|-------------|------------|-------------|--|----|--|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・ 技能 | 汎用的 判断 | 思考・ 相互理解 | 対話・ 自律性 | 社会性・ 自立性 | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | |
| M31122003 | ソルフェージュ | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | | | | | | |
| M31122010 | 音楽理論2 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | | | | | | |
| M31112006 | 音楽史1(西洋) | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | | | | | | |
| M31212008 | 音楽文化特論1(西洋) | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | | | | | | |

発達教育学部 教育学科 養護・福祉教育学専攻

◆必修科目修得の要件を満たしたうえで、専門科目「教育学科共通科目」、「教育学科養護・福祉教育学専攻専門科目」、「専攻間履修科目(教育学専攻)」及び「専攻間履修科目(音楽教育学専攻)」より72単位以上修得すること。
72単位を超えて修得した単位は、卒業に必要な単位に含めることができる。

教育学科共通科目

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | | 備考 |
|-----------|-----------|------|-----|----------|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----------|-------|-------|---------|---------|--|--|--|----|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 知識・理解 | 汎用的技能 | 判断・思考 | 相互理解・対話 | 社会性・自律性 | | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | | |
| M01212001 | 生涯学習概論 I | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M01212002 | 生涯学習概論 II | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M01312003 | 教育・福祉連携論 | 選 | 2 | | | | | | | 2 | | ◎ | | | ○ | | | | | |

教育学科養護・福祉教育学専攻専門科目

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | | 備考 |
|-----------|--------------------|------|-----|----------|-----|-----|-----|-----|----|-----|----|-----------|-------|-------|---------|---------|--|--|-----------|----|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 知識・理解 | 汎用的技能 | 判断・思考 | 相互理解・対話 | 社会性・自律性 | | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | | |
| M26121001 | 入門演習 I | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | | | | ○ | ◎ | | | | |
| M22121002 | 入門演習 II | 必 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | |
| M22221003 | 基礎演習 I | 必 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | |
| M24221004 | 基礎演習 II | 必 | 2 | | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | |
| M21111005 | 社会福祉概論 I | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | |
| M21112006 | 社会福祉概論 II | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | | | | | | | |
| M21112007 | ソーシャルワークの基礎と専門職 I | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | |
| M21112008 | ソーシャルワークの基礎と専門職 II | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | |
| M21111009 | 解剖生理学 | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | | | | | | | |
| M21112010 | 社会学 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | | | | | | | |
| M21112011 | 教職論 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M21112012 | 教育原論 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | | | ◎ | ○ | | ○ | | | | | |
| M21112013 | 教育心理学 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | | | ◎ | | | | | | | | |
| M21111014 | 臨床医学概論 | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | | | | | | | |
| M21112015 | 養護概説 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | |
| M21112016 | 人体生理学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | | | | | | | |
| M21112017 | 心理学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | | | | | | | |
| M21212018 | ソーシャルワーク論 I | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | |
| M21212019 | ソーシャルワーク論 II | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | |
| M22222020 | ソーシャルワーク演習 I | 選 | 1 | | | 1 | | | | | | ◎ | | ○ | ○ | | | | | |
| M22222021 | ソーシャルワーク演習 II | 選 | 1 | | | | 1 | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| M21212022 | 看護学 I | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M21212023 | 看護学 II | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M21212024 | 地域福祉論 I | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | |
| M21212025 | 地域福祉論 II | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | |
| M21212026 | 学校保健 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | |
| M21212027 | 児童・家庭福祉論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | | | | | | | |
| M21212028 | 微生物学 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | | | | | | | |
| M21212029 | 免疫学 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | |
| M21212030 | 特別支援教育論 | 選 | 1 | | | 1 | (1) | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | |
| M23212031 | 道徳教育論 | 選 | 2 | | | 2 | (2) | | | | | ○ | | ◎ | ○ | | | | | |
| M21212032 | 教育課程論 | 選 | 2 | | | 2 | (2) | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M21212033 | 教育方法論 | 選 | 2 | | | 2 | (2) | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M23212034 | 人権教育論 | 選 | 1 | | | 1 | (1) | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | |
| M21212035 | 障害者福祉論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | | | | | | | |
| M21222036 | 救急処置及び看護法 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | |
| M21212037 | 栄養学 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | |
| M21212038 | 刑事司法と福祉 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | | | | | | | |
| M21212039 | 精神保健 I | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | | | | | | | |
| M21312040 | 精神保健 II | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | | | ○ | | | | |
| M21312041 | 社会保障論 I | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | | | | | | | | |
| M21312042 | 社会保障論 II | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | | | | | | | | |
| M21312043 | ソーシャルワーク論 III | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| M21312044 | ソーシャルワーク論 IV | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| M22322045 | ソーシャルワーク演習 III | 選 | 1 | | | | 1 | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| M22322046 | ソーシャルワーク演習 IV | 選 | 1 | | | | | 1 | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| M21312047 | 公衆衛生学 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | | | | | | (予防医学を含む) | |

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | 備考 | | | | |
|-----------|--------------------|------|------|----------|----|-----|----|-------|----|-----|----|-----------|-------|-------|---------|---------|-----|----|--|--|---|-------------|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・知識 | 汎用的技能 | 判断・思考 | 相互理解・対話 | 社会性・自律性 | 自立性 | | | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | | | | |
| M21312048 | 身体動作学 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | | |
| M21312049 | 公的扶助論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ◎ | | | | | | | | | |
| M21312050 | 看護技術 I | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | | |
| M21312051 | 看護技術 II | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | | |
| M21312052 | 保健医療論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ◎ | | | | | | | | | |
| M21312053 | 老人福祉論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ◎ | | | | | | | | | |
| M21212054 | 保健科教育法1 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| M22212055 | 保健科教育法2 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | |
| M21312056 | 保健科教育法3 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| M22312057 | 保健科教育法4 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | |
| M21312058 | 運動生理学 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | | |
| M21312059 | 衛生学 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | | |
| M21312060 | 法学 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ◎ | | | | | | | | | |
| M23312061 | 健康相談活動論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| M22322062 | ソーシャルワーク演習 V | 選 | 1 | | | | | 1 | | | | | | ◎ | | | | | | | ○ | |
| M21312063 | 薬理概論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | | |
| M22312064 | 社会福祉調査 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | | |
| M21312065 | 教育行政学 | 選 | 2 | | | | | 2 (2) | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| M21312066 | 特別活動及び総合的な学習の時間指導法 | 選 | 2 | | | | | 2 (2) | | | | | ◎ | | ○ | ○ | | | | | | |
| M24312067 | 生徒指導論 | 選 | 2 | | | | | 2 (2) | | | | | ○ | | | ◎ | ○ | | | | | (生徒指導と教育相談) |
| M24312068 | 進路指導論 | 選 | 2 | | | | | 2 (2) | | | | | ○ | | | ◎ | ○ | | | | | |
| M21312069 | 小児保健 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ◎ | | | | | | | | | |
| M22322070 | 看護臨床実習指導 | 選 | 1 | | | | | 1 | | | | | | ◎ | | ○ | ○ | | | | | |
| M22332071 | 看護臨床実習 | 選 | 1 | | | | | 1 | | | | | | ◎ | | ○ | ○ | | | | | |
| M21312072 | スクールソーシャルワーク論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| M22322073 | スクールソーシャルワーク演習 | 選 | 1 | | | | | 1 | | | | | | ◎ | | ○ | ○ | | | | | |
| M22322074 | スクールソーシャルワーク実習指導 | 選 | 1 | | | | | 1 | | | | | | ◎ | | ○ | ○ | | | | | |
| M22332075 | スクールソーシャルワーク実習 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | ○ | | | | | |
| M22332076 | ソーシャルワーク実習 | 選 | 4 | | | | | 4 | | | | | | ◎ | | ○ | ○ | | | | | |
| M22322077 | ソーシャルワーク実習指導 | 選 | 3 | | | | | 3 | | | | | | ◎ | | ○ | ○ | | | | | |
| M21412079 | 福祉サービスの組織と経営 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ◎ | | | | | | | | | |
| M21412081 | 養護教育実習論 | 選 | 1 | | | | | 1 | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | | |
| M25432082 | 養護教育実習 | 選 | 4 | | | | | 4 | | | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | |
| M26422083 | 教職実践演習(養護教諭) | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | |
| M21412084 | 教育実習論 | 選 | 1 | | | | | 1 | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | | |
| M25432085 | 教育実習 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | |
| M21432086 | 中学校教育実習 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | | |
| M26422087 | 教職実践演習(中・高) | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | |
| M23321088 | 演習 I | 必 | 2 | | | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| M23321089 | 演習 II | 必 | 2 | | | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| M23421090 | 研究法 I | 必 | 2 | | | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| M23421091 | 研究法 II | 必 | 2 | | | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| M23451092 | 卒業研究 | 必 | 6 | | | | | 6 | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |

専攻間履修科目(教育学専攻科目)

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | 備考 | | | | |
|-----------|-------|------|------|----------|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----------|-------|-------|---------|---------|-----|----|--|--|--|--|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・知識 | 汎用的技能 | 判断・思考 | 相互理解・対話 | 社会性・自律性 | 自立性 | | | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | | | | |
| M11212073 | 発達心理学 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | |
| M13312086 | 家庭教育論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ○ | | ◎ | ○ | | | | | | |

専攻間履修科目(音楽教育学専攻科目)

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | 備考 | | | | |
|-----------|-------|------|------|----------|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----------|-------|-------|---------|---------|-----|----|---|--|--|--|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・知識 | 汎用的技能 | 判断・思考 | 相互理解・対話 | 社会性・自律性 | 自立性 | | | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | | | | |
| M34312040 | 音楽療法 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | | | | | | ◎ | ○ | | | |
| M31312045 | 音楽心理学 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |

発達教育学部教育学科音楽教育学専攻

◆必修科目修得の要件を満たしたうえで、専門科目(「教育学科共通科目」、「教育学科音楽教育学専攻専門科目」、「専攻間履修科目(教育学専攻)」及び「専攻間履修科目(養護・福祉教育学専攻)」)より72単位以上修得すること。
72単位を超えて修得した単位は、卒業に必要な単位に含めることができる。

教育学科共通科目

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数 | 開講学期と単位数 | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | 備考 | | | |
|-----------|----------|------|-----|----------|----|-----|----|-----------|----|-----|----|-------|--------|-------|----|---------|---------|-----|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 知識・理解 | 技能・汎用的 | 判断・思考 | | 対話・相互理解 | 社会的・自律性 | 自立性 |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | |
| M01212001 | 生涯学習概論Ⅰ | 選 | 2 | | 2 | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M01212002 | 生涯学習概論Ⅱ | 選 | 2 | | | 2 | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M01312003 | 教育・福祉連携論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | ◎ | | | ○ | | | | | |

教育学科音楽教育学専攻専門科目

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数 | 開講学期と単位数 | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | 備考 | | | |
|-----------|-----------------|------|-----|----------|----|-----|----|-----------|----|-----|----|-------|--------|-------|----|---------|----------------------|-----|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 知識・理解 | 技能・汎用的 | 判断・思考 | | 対話・相互理解 | 社会的・自律性 | 自立性 |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | |
| M31121001 | 音楽教育学入門演習Ⅰ | 必 | 2 | 2 | | | | | | ◎ | | | | | | | | |
| M31121002 | 音楽教育学入門演習Ⅱ | 必 | 2 | | 2 | | | | | ◎ | ○ | | ○ | | | | | |
| M31121003 | ソルフェージュ | 必 | 2 | 2 | | | | | | ◎ | | | | | | | | |
| M31131004 | 声楽1 | 必 | 1 | 1 | | | | | | ◎ | | | | ○ | ○ | | | |
| M31131005 | ピアノ1 | 必 | 1 | 1 | | | | | | ◎ | | | | ○ | ○ | | | |
| M31111006 | 音楽史1(西洋) | 必 | 2 | 2 | | | | | | ◎ | | | | | | | (西洋) | |
| M31111007 | 音楽史2(日本及び民族) | 必 | 2 | | 2 | | | | | ◎ | | | | | | | (日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む) | |
| M31211008 | 音楽文化特論1(西洋) | 必 | 2 | | | 2 | | | | ◎ | | | | | | | (西洋) | |
| M31211009 | 音楽文化特論2(日本及び民族) | 必 | 2 | | | | 2 | | | ◎ | | | | | | | (日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む) | |
| M31121010 | 音楽理論2 | 必 | 2 | | 2 | | | | | ◎ | | | | | | | (和声法Ⅰ) | |
| M31221011 | 音楽理論3 | 必 | 2 | | | 2 | | | | ◎ | | | | | | | (和声法Ⅱ) | |
| M31321012 | 合奏1 | 必 | 2 | | | | 2 | | | ◎ | | | | ○ | | | | |
| M31121013 | 合唱1 | 必 | 2 | 2 | | | | | | ◎ | | | | ○ | | | | |
| M31122014 | 合唱2 | 選 | 2 | | 2 | | | | | ◎ | | | | ○ | | | | |
| M31122015 | 音楽理論1 | 選 | 2 | 2 | | | | | | ◎ | | | | | | | (楽典) | |
| M31132016 | 声楽2 | 選 | 1 | | 1 | | | | | ◎ | | | | ○ | ○ | | | |
| M31232017 | 声楽3 | 選 | 1 | | | 1 | | | | ◎ | | | | ○ | ○ | | | |
| M31232018 | 声楽4 | 選 | 1 | | | | 1 | | | ◎ | | | | ○ | ○ | | | |
| M31132019 | ピアノ2 | 選 | 1 | | 1 | | | | | ◎ | | | | ○ | ○ | | | |
| M31232020 | ピアノ3 | 選 | 1 | | | 1 | | | | ◎ | | | | ○ | ○ | | | |
| M31232021 | ピアノ4 | 選 | 1 | | | | 1 | | | ◎ | | | | ○ | ○ | | | |
| M31132022 | 管楽器入門 | 選 | 1 | | 1 | | | | | ◎ | | | | | | | | |
| M31232023 | 管楽器1 | 選 | 1 | | | 1 | | | | ◎ | | | | | | | | |
| M31232024 | 管楽器2 | 選 | 1 | | | | 1 | | | ◎ | | | | ○ | | | | |
| M31222025 | 声楽基礎Ⅰ | 選 | 2 | | 2 | | | | | ◎ | | | | | | | (日本の伝統的な歌唱を含む) | |
| M34222026 | 声楽基礎Ⅱ | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | | | | |
| M31222027 | 器楽基礎Ⅰ | 選 | 2 | | | 2 | | | | ◎ | | | | | | | (伴奏並びに和楽器を含む) | |
| M31222028 | 器楽基礎Ⅱ | 選 | 2 | | | | 2 | | | ◎ | | | | | | | | |
| M31222029 | 和楽器演習Ⅰ | 選 | 2 | | | 2 | | | | ◎ | | | | | | | | |
| M31222030 | 和楽器演習Ⅱ | 選 | 2 | | | | 2 | | | ◎ | | | | | | | | |
| M31222031 | 音楽理論4 | 選 | 2 | | | | 2 | | | ◎ | | | | | | | (和声法Ⅲ) | |
| M34222032 | 伴奏法 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | | | | |
| M31222033 | 指揮法Ⅰ | 選 | 2 | | | | 2 | | | ◎ | | | | | | | | |
| M31322034 | 指揮法Ⅱ | 選 | 2 | | | | | 2 | | ◎ | | | | | | | | |
| M31322035 | アナリーゼ | 選 | 2 | | | | | 2 | | ◎ | | | | | | | | |
| M31322036 | 音楽理論5 | 選 | 2 | | | | | 2 | | ◎ | | | | | | | (和声法Ⅳ) | |
| M31322037 | 音楽理論6 | 選 | 2 | | | | | | 2 | ◎ | | | | | | | (対位法) | |
| M31322038 | キーボードハーモニー | 選 | 2 | | | | | 2 | | ◎ | | | | | | | | |
| M31312039 | 音楽音響学 | 選 | 2 | | | | | 2 | | ◎ | | | | | | | | |
| M34312040 | 音楽療法 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | | | |
| M31322041 | 合唱指導法 | 選 | 2 | | | | | 2 | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | |
| M31312042 | 音楽教育概論 | 選 | 2 | | | | | | 2 | ◎ | | | | | | | | |
| M36322043 | ピアノ指導法 | 選 | 2 | | | | | | 2 | ○ | | | | ○ | ◎ | | | |
| M31312044 | 現代音楽 | 選 | 2 | | | | | | 2 | ◎ | | | | | | | | |
| M31312045 | 音楽心理学 | 選 | 2 | | | | | | 2 | ◎ | | ○ | | | | | | |
| M31322046 | チェンバロ奏法 | 選 | 2 | | | | | | 2 | ◎ | | | | | | | | |

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | 備考 | |
|-----------|--------------------|------|------|----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----------|-----------|------------|------------|-----|---|----|--|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・ 技能 | 汎用的 判断 | 相互理解 思考 | 対話・ 自律性 | 自立性 | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | |
| M31322047 | 合奏2 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | | ◎ | | | | | (オーケストレーション) (編曲法を含む) (声楽・管楽器) (声楽・管楽器) (声楽・管楽器) (声楽・管楽器) (ピアノ・和楽器) (ピアノ・和楽器) (ピアノ・和楽器) (ピアノ・和楽器) |
| M31422048 | 合奏指導法 | 選 | 2 | | | | | | 2 | ◎ | | | | | | | ◎ | | |
| M31422049 | 音楽理論7 | 選 | 2 | | | | | | 2 | ◎ | | | | | | | | | |
| M31622050 | 作曲法 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | ○ | | | | | ◎ | | |
| M31332051 | 音楽実技A1 | 選 | 1 | | | | | 1 | | ◎ | | | | | | ○ | ○ | | |
| M31332052 | 音楽実技A2 | 選 | 1 | | | | | 1 | | ◎ | | | | | | ○ | ○ | | |
| M31432053 | 音楽実技A3 | 選 | 1 | | | | | | 1 | ◎ | | | | | | ○ | ○ | | |
| M31432054 | 音楽実技A4 | 選 | 1 | | | | | | 1 | ◎ | | | | | | ○ | ○ | | |
| M31332055 | 音楽実技B1 | 選 | 1 | | | | | 1 | | ◎ | | | | | | ○ | ○ | | |
| M31332056 | 音楽実技B2 | 選 | 1 | | | | | 1 | | ◎ | | | | | | ○ | ○ | | |
| M31432057 | 音楽実技B3 | 選 | 1 | | | | | | 1 | ◎ | | | | | | ○ | ○ | | |
| M31432058 | 音楽実技B4 | 選 | 1 | | | | | | 1 | ◎ | | | | | | ○ | ○ | | |
| M34422059 | アンサンブル研究1 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | | | | ◎ | | | |
| M34422060 | アンサンブル研究2 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | | | | ◎ | | | |
| M31112061 | 教育原論 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | ◎ | | | | | | | | | |
| M31112062 | 教職論 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | ◎ | | | | | | | | | |
| M31312063 | 教育行政学 | 選 | 2 | | | | | 2 | (2) | ◎ | | | | | | | | | |
| M31112064 | 教育心理学 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | ◎ | | | | | | | | | |
| M31212065 | 特別支援教育論 | 選 | 1 | | | 1 | (1) | | | ◎ | | | | | | | | | |
| M31212066 | 教育課程論 | 選 | 2 | | | 2 | (2) | | | ◎ | | | | | | | | | |
| M31212067 | 道徳教育論 | 選 | 2 | | | 2 | (2) | | | ◎ | | | | | | | | | |
| M31312068 | 特別活動及び総合的な学習の時間指導法 | 選 | 2 | | | | | 2 | (2) | ◎ | | | | | | | | | |
| M31212069 | 教育方法論 | 選 | 2 | | | 2 | (2) | | | ◎ | | | | | | | | | |
| M31312070 | 生徒指導論 | 選 | 2 | | | | | 2 | (2) | ◎ | | | | | | | | | |
| M31312071 | 進路指導論 | 選 | 2 | | | | | 2 | (2) | ◎ | | | | | | | | | |
| M31412072 | 教育実習論 | 選 | 1 | | | | | | 1 | ◎ | | | | | | | | | |
| M32432073 | 教育実習 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | ◎ | | | | | | | | |
| M32432074 | 中学校教育実習 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | ◎ | | | | | | | | |
| M32422075 | 教職実践演習(中・高) | 選 | 2 | | | | | | 2 | | ◎ | | | | | | | | |
| M31222076 | 音楽科教育法1 | 選 | 2 | | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| M33322077 | 音楽科教育法2 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| M33322078 | 音楽科教育法3 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| M33322079 | 音楽科教育法4 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| M33212080 | 人権教育論 | 選 | 1 | | | 1 | (1) | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | |
| M33221081 | 音楽文化研究 I | 必 | 2 | | | 2 | | | | ○ | | ◎ | | | | | | | |
| M33221082 | 音楽文化研究 II | 必 | 2 | | | 2 | | | | ○ | | ◎ | | | | | | | |
| M33321083 | 音楽教育演習 I | 必 | 2 | | | | | 2 | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| M33321084 | 音楽教育演習 II | 必 | 2 | | | | | 2 | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| M33421085 | 音楽教育演習 III | 必 | 2 | | | | | | 2 | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| M33421086 | 音楽教育演習 IV | 必 | 2 | | | | | | 2 | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| M33451087 | 卒業研究 | 必 | 6 | | | | | | 6 | | ○ | ◎ | | | | | | | |

専攻間履修科目(教育学専攻科目)

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | 備考 |
|-----------|------------|------|------|----------|----|-----|----|-----|----|-----|----|------------------|-----------|-------------|------------|-------------|---|--|----|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・ 知識・ 技能 | 汎用的 判断 | 思考・ 相互理解 | 対話・ 自律性 | 社会性・ 自律性 | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | |
| M11112016 | 国語科教育内容論 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | | ○ | | | | | |
| M11112024 | 体育科教育内容論 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M11112018 | 算数科教育内容論 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M11212021 | 音楽科教育内容論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M11112020 | 生活科教育内容論 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M11212022 | 図工科教育内容論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M11112072 | 学校外教育論 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | ○ | | | | | |
| M11212014 | 教育社会学 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | ◎ | | ○ | ○ | | | ○ | | |
| M15232078 | 社会教育基礎実習 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | |
| M11212079 | ジェンダーと教育 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | ○ | | |
| M11312105 | 生涯学習支援論 I | 選 | 2 | | | | | 2 | | | ◎ | ○ | | ○ | | | | | |
| M11312106 | 生涯学習支援論 II | 選 | 2 | | | | | | 2 | | ◎ | ○ | | ○ | | | | | |
| M11312107 | 社会教育経営論 I | 選 | 2 | | | | | 2 | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M11312108 | 社会教育経営論 II | 選 | 2 | | | | | | 2 | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| M15332084 | 社会教育実習 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | |
| M13312086 | 家庭教育論 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | ○ | | ◎ | ○ | | | | | |
| M14422098 | 社会教育演習 | 選 | 2 | | | | | | | 2 | ○ | | ○ | ◎ | | | | | |
| M14422099 | 社会教育課題研究 | 選 | 2 | | | | | | | 2 | ○ | | ○ | ◎ | | | | | |

専攻間履修科目(養護・福祉教育学専攻科目)

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | 備考 |
|-----------|---------------|------|------|----------|----|-----|----|-----|----|-----|----|------------------|-----------|-------------|------------|-------------|--|--|----|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・ 知識・ 技能 | 汎用的 判断 | 思考・ 相互理解 | 対話・ 自律性 | 社会性・ 自律性 | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | |
| M21212039 | 精神保健 I | 選 | 2 | | | | 2 | | | | ◎ | | | | | | | | |
| M21112017 | 心理学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | | | | | | | |
| M21212026 | 学校保健 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | |
| M21212027 | 児童・家庭福祉論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | | | | | | | |
| M21212024 | 地域福祉論 I | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| M21112010 | 社会学 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | ◎ | | | | | | | | |
| M21312069 | 小児保健 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | ◎ | | | | | | | | |
| M21312072 | スクールソーシャルワーク論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | ◎ | | ○ | | | | | | |

発達教育学部児童学科

児童学科専門科目

- ◆「児童学科専門科目」より、必修科目修得の要件を満たした上で、72単位以上修得すること。
- ◆72単位を超えて修得した単位は、卒業に必要な単位に含めることができる。

| ナンバリング | 科目名 | 必修の別 | 単位数 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | 備考 | | | |
|-----------|-------------|------|-----|----------|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----------|-------|-----|-------|---------|---------|-----|----|--|--|-------------|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解 | 知識・技能 | 汎用的 | 思考・判断 | 対話・相互理解 | 自律性・社会性 | 自立性 | | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | | | | |
| M42121001 | 児童学入門演習Ⅰ | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | | |
| M42121002 | 児童学入門演習Ⅱ | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | | |
| M41221003 | 児童学基礎演習Ⅰ | 必 | 2 | | 2 | | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | |
| M41221004 | 児童学基礎演習Ⅱ | 必 | 2 | | | 2 | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | |
| M41111005 | 教職論 | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | | ◎ | | ○ | ○ | | | | | | |
| M41111006 | 教育原論 | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | | |
| M41111007 | 教育心理学Ⅰ | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| M41111008 | 発達心理学Ⅰ | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| M41111009 | 児童表現学 | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | | ◎ | | | ○ | | | | | | |
| M43111010 | 人権教育論 | 必 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | |
| M41122011 | 生理学演習 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | | |
| M42122012 | ピアノ・ベーシックA | 選 | 1 | 1 | | | | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | | |
| M41111013 | 児童保健学 | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| M41111014 | 児童文化学 | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | | |
| M41122015 | 教育心理学Ⅱ | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | | ◎ | | ○ | ○ | | | | | | |
| M41112016 | 幼児と表現 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | | ◎ | | | ○ | | | | | | |
| M41112017 | 保育原理 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| M41112018 | 乳児保育Ⅰ | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | | |
| M41112019 | 絵本論 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | | ◎ | | | ○ | | | | | | |
| M44112020 | 現代文化・芸術論 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | | ○ | | | | ◎ | | | | | |
| M42122021 | ピアノ・ベーシックB | 選 | 1 | 1 | | | | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | | |
| M41212022 | 発達心理学Ⅱ | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| M41212023 | 社会福祉 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | |
| M41212024 | 児童家庭福祉 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | | |
| M41222025 | 障害児保育 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| M41212026 | 児童文学論 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | |
| M41222027 | 児童音楽Ⅰ | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | | |
| M41222028 | 児童図工Ⅰ | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| M41212029 | 幼児と健康 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | | |
| M41212030 | 幼児と言葉 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | ◎ | ○ | | ○ | | | | | | |
| M43222031 | 保育内容総論 | 選 | 1 | | 1 | | | | | | | | ○ | | ◎ | ○ | | | | | | |
| M43222032 | 保育内容演習(健康) | 選 | 1 | | 1 | | | | | | | | ○ | | ◎ | ○ | | | | | | |
| M41212033 | 乳児保育Ⅱ | 選 | 1 | | 1 | | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | | |
| M44212034 | 多文化教育論 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | ○ | | ○ | ◎ | | | | | | |
| M41212035 | 生涯学習概論Ⅰ | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | | |
| M43232036 | 保育実習Ⅰ | 選 | 4 | | 4 | | | | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | |
| M41222037 | 保育実習指導Ⅰ | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | | |
| M45222038 | 子ども子育て支援演習Ⅰ | 選 | 1 | | 1 | | | | | | | | ○ | ○ | | ○ | ◎ | | | | | |
| M41212039 | 教育課程論 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| M41222040 | 児童体育Ⅰ | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | | |
| M41222041 | 児童栄養 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | | |
| M41212042 | 子ども家庭支援論 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | ○ | ○ | | | | | |
| M43212043 | 社会的養護Ⅰ | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | ○ | | ◎ | | ○ | | | | | |
| M41212044 | 幼児と人間関係 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| M41212045 | 幼児と環境 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| M42222046 | 保育内容演習(言葉) | 選 | 1 | | 1 | | | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | | |
| M42222047 | 保育内容演習(表現) | 選 | 1 | | 1 | | | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | | |
| M41212048 | 児童文化活動論 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | | |
| M41212049 | 教育社会学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | | |
| M41212050 | ジェンダーと教育 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | | |
| M41212051 | 生涯学習概論Ⅱ | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | | |
| M45232052 | 社会教育基礎実習 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| M44321053 | 発達支援演習 | 必 | 2 | | 2 | | | | | | | | ○ | | | ◎ | | | ○ | | | (幼児理解と教育相談) |
| M41321054 | 児童保健学演習 | 必 | 2 | | 2 | | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | | |

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | 備考 |
|-----------|---------------|------|------|----------|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----------|------------|------------|-----|---|---|---|----|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・知識・技能 | 判断・思考・相互理解 | 対話・自律性・社会性 | 自立性 | | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | |
| M43331055 | 児童文化化学実習 | 必 | 2 | | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | |
| M41312056 | 教育行政学 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | | | | | | | |
| M44312057 | 特別支援教育論 | 選 | 1 | | | | 1 | | | | | ○ | | | ◎ | | | | |
| M41332058 | 児童発達研究法実習 I | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | | ○ | | | | |
| M43322059 | 児童体育 II | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | |
| M43322060 | 音楽あそび | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | |
| M42322061 | 児童図工 II | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | | | | | ○ | |
| M41322062 | 保育内容演習(人間関係) | 選 | 1 | | | | 1 | | | | | ◎ | | ○ | ○ | | | | |
| M44322063 | 保育内容演習(環境) | 選 | 1 | | | | 1 | | | | | ○ | | | ◎ | | | | |
| M41312064 | 幼児教育方法論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ |
| M44332065 | 保育実習 II | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | |
| M44322066 | 保育実習指導 II | 選 | 1 | | | | 1 | | | | | ○ | | | ◎ | ○ | | | |
| M44332067 | 保育実習 III | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ○ | | | ◎ | ○ | | | |
| M44322068 | 保育実習指導 III | 選 | 1 | | | | 1 | | | | | ○ | | | ◎ | ○ | | | |
| M41312097 | 生涯学習支援論 I | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | | ○ | | | | |
| M41312098 | 社会教育経営論 I | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | |
| M45322070 | 子ども子育て支援演習 II | 選 | 1 | | | | 1 | | | | | ○ | ○ | | ○ | ◎ | | | |
| M42332071 | 教育実習 | 選 | 4 | | | | | | 4 | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | |
| M41312072 | 教育実習論 | 選 | 1 | | | | | | 1 | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | |
| M45321073 | 児童学実践演習 | 必 | 1 | | | | | 1 | | | | | | | ○ | ◎ | | | |
| M41312074 | 児童社会学 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | |
| M41322075 | 社会的養護 II | 選 | 1 | | | | | 1 | | | | | ◎ | | ○ | | | | |
| M43322076 | 子育て支援 | 選 | 1 | | | | | 1 | | | | | ○ | ○ | ◎ | ○ | | | |
| M44332077 | 障害児支援実習 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ○ | | | ◎ | | | |
| M41322078 | 子どもの認知発達 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | |
| M41332079 | 児童発達研究法実習 II | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | | ○ | | | |
| M43312080 | パーソナリティ発達研究 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ○ | | ◎ | | | | |
| M43322081 | 人形劇演習 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ○ | | ◎ | ○ | | | |
| M44322082 | 児童音楽 II | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | | ○ | | ◎ | | | |
| M41312099 | 生涯学習支援論 II | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | | ○ | | | |
| M41312100 | 社会教育経営論 II | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | |
| M45332084 | 社会教育実習 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | | | ○ | ○ | ◎ | | |
| M46422085 | 生涯運動演習 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | | | | ○ | ○ | ◎ | |
| M41422086 | 音楽応用演習 I | 選 | 1 | | | | | | 1 | | | | ◎ | ○ | | | | | ○ |
| M42422087 | おもちゃ研究 | 選 | 1 | | | | | | 1 | | | | ○ | ◎ | | | | | |
| M43422088 | 社会教育演習 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | |
| M42422089 | 保育・教職実践演習(幼) | 選 | 2 | | | | | | | 2 | | | ◎ | ○ | | | | | |
| M41422090 | 音楽応用演習 II | 選 | 1 | | | | | | | 1 | | | ◎ | ○ | | | | | ○ |
| M44422091 | 社会教育課題研究 | 選 | 2 | | | | | | | | 2 | | ○ | | ○ | ◎ | | | |
| M41321092 | 児童学専門演習 I | 必 | 2 | | | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | ○ | | | |
| M41321093 | 児童学専門演習 II | 必 | 2 | | | | | | 2 | | | | ◎ | | ○ | ○ | | | |
| M41421094 | 児童学研究演習 I | 必 | 2 | | | | | | | 2 | | | ◎ | | ○ | | | | ○ |
| M41421095 | 児童学研究演習 II | 必 | 2 | | | | | | | | 2 | | ◎ | | ○ | | | | ○ |
| M41451096 | 卒業研究 | 必 | 6 | | | | | | | | 6 | | ◎ | | ○ | | | | ○ |

I. 京都女子大学のカリキュラム

II. 履修科目表・カリキュラムマップ

III. 免許・諸資格

IV. 履修要項等諸規則

発達教育学部心理学科

心理学科専門科目

◆「心理学科専門科目」より、必修科目の修得及び選択必修科目の要件を満たした上で、合計72単位以上修得すること。
72単位を超えて修得した単位は、卒業に必要な単位に含めることができる。

| ナンバリング | 科目名 | 必修の別 | 単位数 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | 備考 | | | |
|-----------|---------------|------|-----|----------|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----------|-------|------|--------|-----|-----|--|----|--|--|-----------------------|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・技能 | 汎用的判断 | 相互理解 | 対話・自律性 | 社会性 | 自立性 | | | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | | | | |
| M52121001 | 心理学入門演習 | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| M51121002 | 心理的アセスメント | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | | |
| M51111003 | 心理学概論 | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | | |
| M51111004 | 臨床心理学概論 | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | | |
| M53112005 | 公認心理師の職責 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | | |
| M51111006 | 心理学統計法 | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | ◎ | | | | | | | | | |
| M5112007 | 人体の構造と機能及び疾病 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | | |
| M5112008 | 医療倫理学 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | | |
| M51111009 | 心理学研究法 I | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | ◎ | | | | | | | | | |
| M5112010 | 心理学研究法 II | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | ◎ | | | | | | | | | |
| M51222011 | 心理学研究法 III | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | ◎ | | | | | | | | | 心理学研究法 III、心理学研究法 IV、 |
| M51222012 | 心理学研究法 IV | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | ◎ | | | | | | | | | 心理学実験 I、心理学実験 II |
| M51232013 | 心理学実験 I | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | ◎ | ◎ | | | | | | | | より4単位以上修得すること。 |
| M51232014 | 心理学実験 II | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | ◎ | ◎ | | | | | | | | |
| M52221015 | 心理学文献講読 I | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | |
| M52221016 | 心理学文献講読 II | 必 | 2 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | |
| M51212017 | 発達心理学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | | |
| M53212018 | 乳幼児心理学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ◎ | | | | | | | | |
| M53212019 | 障害者・障害児心理学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ◎ | | | | | | | | |
| M51212020 | 感情・人格心理学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | | |
| M51212021 | 精神疾患とその治療 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | | |
| M51212022 | 学習・言語心理学 A | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | | |
| M51212023 | 学習・言語心理学 B | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | | |
| M51212024 | 教育・学校心理学 A | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | | |
| M51212025 | 教育・学校心理学 B | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ◎ | | | | | | | | |
| M51212026 | 知覚・認知心理学 A | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | | |
| M51212027 | 知覚・認知心理学 B | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | | |
| M51212028 | 心理学的支援法 A | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ◎ | | | | | | | | |
| M51312029 | 心理学的支援法 B | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ◎ | | | | | | | | |
| M54212030 | 社会・集団・家族心理学 A | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | | ◎ | | | | | | | |
| M51312031 | 社会・集団・家族心理学 B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | | | | | | | | | |
| M51312032 | 司法・犯罪心理学 A | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | | |
| M51312033 | 司法・犯罪心理学 B | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | | |
| M51312034 | 青年心理学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | | |
| M53312035 | 生徒指導心理学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | ◎ | | | | | | | | ◎ |
| M53312036 | 発達障害児の心理と教育 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ◎ | | | | | | | | |
| M53312037 | 教育認知心理学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ◎ | | | | | | | | |
| M51312038 | 福祉心理学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | | |
| M51312039 | 関係行政論 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | | |
| M51312040 | 産業・組織心理学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | | |
| M51312041 | 神経・生理心理学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | | |
| M51312042 | 健康・医療心理学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | | |
| M51312043 | 成人・老年心理学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | | |
| M54322044 | 心理演習 A | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ◎ | | | | | | | | |
| M54322045 | 心理演習 B | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ◎ | | | | | | | | |
| M53321046 | 心理学演習 I | 必 | 2 | | 2 | | | | | | | | | ◎ | | ◎ | | | | | | ◎ |
| M53321047 | 心理学演習 II | 必 | 2 | | 2 | | | | | | | | | ◎ | | ◎ | | | | | | ◎ |
| M53421048 | 心理学演習 III | 必 | 2 | | 2 | | | | | | | | | ◎ | | ◎ | | | | | | ◎ |
| M53421049 | 心理学演習 IV | 必 | 2 | | 2 | | | | | | | | | ◎ | | ◎ | | | | | | ◎ |
| M55432050 | 心理実習 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | ◎ | | ◎ | | | | | | ◎ |
| M56451051 | 卒業研究 | 必 | 6 | | | | | | | | | | | ◎ | | ◎ | | | | | | ◎ |

專門領域

家政学部

家政学部食物栄養学科

食物栄養学科専門科目

◆「食物栄養学科専門科目」より、必修科目の修得及び選択必修科目の要件を満たした上で、合計72単位以上修得すること。
72単位を超えて修得した単位は卒業に必要な単位に含めることができる。

| ナンバリング | 科目名 | 必修の別 | 単位数 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | | 備考 |
|-----------|---------------|------|-----|----------|----|-----|----|-----|----|-----|----|------------|----|------|--------------------|-----|--|---|--|----|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・ 汎用的 | 判断 | 相互理解 | 対話・ 自律性・ 社会性 | 自立性 | | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | | |
| N1111001 | 基礎の生物学 | 必 | 2 | 2 | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | |
| N1111002 | 基礎の有機化学 | 必 | 2 | 2 | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | |
| N1112003 | 基礎の化学 | 必 | 2 | 2 | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | |
| N1112004 | 食物栄養基礎演習 | 必 | 2 | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | | |
| N1111005 | 基礎調理学 | 必 | 2 | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | | |
| N1111006 | 解剖生理学 | 必 | 2 | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ | | |
| N1113007 | 調理学実習Ⅰ | 必 | 1 | 1 | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | | |
| N1111008 | 食物栄養の化学 | 必 | 2 | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| N1111009 | 生化学 | 必 | 2 | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ | | |
| N1112010 | 応用調理学 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| N1212011 | 科学英語A | 必 | 2 | 2 | | | | | | | ◎ | | | ○ | | | | | | |
| N1131012 | 基礎実験 | 必 | 1 | 1 | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | |
| N1132013 | 食品加工実習 | 選 | 1 | 1 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ | | |
| N1131014 | 調理学実習Ⅱ | 必 | 1 | 1 | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | | |
| N11112015 | 臨床医学概論 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ | | |
| N11112016 | 応用生理学 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ | | |
| N1121017 | 食品学総論 | 必 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ | | |
| N1121018 | 食品学各論 | 必 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ | | |
| N1121019 | 基礎栄養学 | 必 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ | | |
| N11212020 | ライフステージ別栄養学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | | |
| N11212021 | 運動栄養学 | 選 | 1 | | 1 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ | | |
| N1121022 | 食品衛生学 | 必 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ | | |
| N11212023 | 栄養教育総論 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | | | | | | ○ | | |
| N11212024 | 給食運営論 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | | | | | | ○ | | |
| N11212025 | 栄養評価論 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | | |
| N11231026 | 食品学実験 | 必 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | | |
| N11232027 | 基礎栄養学実習 | 選 | 1 | | 1 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ | | |
| N11212028 | 臨床病態学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ | | |
| N11212029 | 微生物学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ | | |
| N11212030 | 介護福祉概論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ | | |
| N11212031 | 栄養教育各論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ | | |
| N11212032 | 臨床栄養学 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| N11212033 | バイオテクノロジー | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | | | | | | | | |
| N1222034 | 科学英語B | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| N11212035 | 栄養機能論 | 選 | 1 | | | 1 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ | | |
| N11212036 | 病態栄養学 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ | | |
| N11212037 | 給食経営管理論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ | | |
| N11212038 | 学校栄養指導論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | | ○ | | | | ○ | | |
| N11231039 | 生化学実験 | 必 | 1 | | | 1 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ | | |
| N11231040 | 食品衛生学実験 | 必 | 1 | | | 1 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ | | |
| N11232041 | ライフステージ別栄養学実習 | 選 | 1 | | | 1 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ | | |
| N14232042 | 給食運営実習 | 選 | 1 | | | 1 | | | | | ○ | ○ | | | ◎ | | | | | |
| N1232043 | 臨床栄養学実習 | 選 | 1 | | | 1 | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | |
| N11311044 | 公衆衛生学 | 必 | 2 | | | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ | | |
| N11312045 | 公衆栄養学 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | ◎ | ○ | | | | | | ○ | | |
| N14312046 | 栄養カウンセリング論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | ○ | | |
| N13312047 | 臨床栄養管理学 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | ○ | | ◎ | | | | | | | |
| N11312048 | 栄養薬理学 | 選 | 1 | | | | 1 | | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ | | |
| N11331049 | 生理学実験 | 必 | 1 | | | | 1 | | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ | | |
| N11332050 | 解剖生理学実験 | 選 | 1 | | | | 1 | | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ | | |
| N11332051 | バイオテクノロジー実験 | 選 | 1 | | | | 1 | | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ | | |
| N13332052 | 臨床栄養管理学実習 | 選 | 1 | | | | 1 | | | | ○ | | ◎ | ○ | | | | | | |
| N13332053 | 栄養教育論実習 | 選 | 1 | | | | 1 | | | | ○ | | ◎ | ○ | | | | | | |
| N13332054 | 給食経営管理実習 | 選 | 1 | | | | 1 | | | | ○ | | ◎ | | | | | ○ | | |
| N11312055 | 健康環境論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ | | |
| N11312056 | 分子栄養学 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | ◎ | | | | | | | ○ | | |
| N11312057 | 機器分析概論 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | ◎ | | | | | | | | | |

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | 備考 |
|-----------|----------------|------|-----|----------|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----------|-----------|--------------------|-------------|--------------------------------------|--|----|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・ 技能 | 汎用的 判断 | 思考・ 対話・ 相互理解 | 社会性・ 自律性 | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | |
| N11312058 | 公衆栄養活動論 | 選 | 1 | | | | | 1 | | ◎ | | ○ | ○ | | | | | |
| N11312059 | 栄養疫学 | 選 | 1 | | | | | 1 | | ◎ | | ○ | ○ | | | | | |
| N11332060 | 調理学実習Ⅲ | 選 | 1 | | | | | 1 | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| N11332061 | バイオサイエンス実験 | 選 | 1 | | | | | 1 | | ◎ | | | | | | | | |
| N12332062 | 公衆栄養学実習 | 選 | 1 | | | | | 1 | | ○ | ◎ | | | ○ | | | | |
| N15312063 | チーム医療論 | 選 | 1 | | | | | 1 | | ○ | | ○ | | ◎ | | | | |
| N14312064 | 学校栄養実践論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | ○ | | | ◎ | ○ | | | | |
| N11312065 | 臨床栄養実践論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | |
| N11312066 | 食行動療法論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | ◎ | | ○ | ○ | | | ①臨床栄養系列 | | |
| N11312067 | 健康教育実践論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | ◎ | | ○ | | ○ | | ②健康教育系列 | | |
| N13312068 | スポーツ栄養学 | 選 | 2 | | | | 2 | | | ○ | | ◎ | | ○ | | ③研究開発系列 | | |
| N13312069 | バイオサイエンス | 選 | 2 | | | | 2 | | | ○ | | ◎ | | ○ | | | | |
| N13312070 | 食品開発論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | ○ | | ◎ | | ○ | | | | |
| N11412071 | 食空間プロデュース論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | ◎ | | | | | | | | |
| N14412072 | 臨床心理学概論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | ○ | | | ◎ | ○ | | | | |
| N11412073 | 食生活・食文化論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | ◎ | | | | | | | | |
| N11412074 | フードコーディネーター論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | ◎ | | | | | | | | |
| N13422075 | 管理栄養士特別演習 | 選 | 2 | | | | | 2 | | ○ | | ◎ | | | | | | |
| N16321076 | 食物栄養研究法Ⅰ | 必 | 2 | | | | 2 | | | | ○ | ○ | | | ◎ | | | |
| N16421077 | 食物栄養研究法Ⅱ | 必 | 2 | | | | | 2 | | | ○ | ○ | | | ◎ | | | |
| N16421078 | 食物栄養研究法Ⅲ | 必 | 2 | | | | | | 2 | | ○ | ○ | | | ◎ | | | |
| N15322079 | 給食運営校外実習事前事後指導 | 選 | 1 | | | | 1 | | | ○ | | | | ◎ | | | | |
| N15332080 | 給食運営校外実習 | 選 | 1 | | | | 1 | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | |
| N15322081 | 臨地実習事前事後指導 | 選 | 1 | | | | 1 | | | ○ | | | | ◎ | | | | |
| N14332082 | 臨地実習(臨床栄養学Ⅰ) | 選 | 1 | | | | | 1 | | ○ | | | ◎ | ○ | | | | |
| N14332083 | 臨地実習(臨床栄養学Ⅱ) | 選 | 1 | | | | | 1 | | ○ | | | ◎ | ○ | | | | |
| N14332084 | 臨地実習(臨床栄養学Ⅲ) | 選 | 1 | | | | | 1 | | ○ | | | ◎ | ○ | | 管理栄養士国家試験の受験資格を得ようとする者は、合計3単位修得すること。 | | |
| N14332085 | 臨地実習(公衆栄養学) | 選 | 1 | | | | | 1 | | ○ | | | ◎ | ○ | | | | |
| N14332086 | 臨地実習(給食経営管理論) | 選 | 1 | | | | | 1 | | ○ | | | ◎ | ○ | | | | |
| N12222087 | 情報処理 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | | ○ | | | | |
| N11212088 | 被服学概論 | 選 | 2 | | 2 | (2) | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | (製図を含む) | | |
| N11212089 | 住居学概論 | 選 | 2 | | 2 | (2) | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | (実習及び家庭看護を含む) | | |
| N11212090 | 保育学 | 選 | 2 | | 2 | (2) | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | (家族関係学及び家庭経済学を含む) | | |
| N11312091 | 家庭経営学 | 選 | 2 | | | | 2 | (2) | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | |
| N11332092 | 衣服実習 | 選 | 2 | | | | 2 | (2) | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | |
| N11312093 | 家庭電気・機械 | 選 | 2 | | | | 2 | (2) | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | |
| N11212094 | 家庭科教育法1 | 選 | 2 | | 2 | (2) | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | |
| N11212095 | 家庭科教育法2 | 選 | 2 | | 2 | (2) | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | |
| N11312096 | 家庭科教育法3 | 選 | 2 | | | | 2 | (2) | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | |
| N11312097 | 家庭科教育法4 | 選 | 2 | | | | 2 | (2) | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | |
| N16451098 | 卒業研究 | 必 | 6 | | | | | | 6 | | ○ | ○ | | | ◎ | | | |

管理栄養士、栄養士、食品衛生管理者及び食品衛生監視員、栄養教諭一種免許状、中学校教諭一種免許状「家庭」、高等学校教諭一種免許状「家庭」に関する履修は、別に定める履修科目表に従うこと。
卒業研究の単位登録時に、卒業に必要な単位数を40単位以上未修得の場合は、卒業研究、食物栄養研究法Ⅱ及び食物栄養研究法Ⅲの履修登録を認めない。

家政学部生活造形学科

生活造形学科専門科目

◆「生活造形学科専門科目」より、必修科目修得の要件を満たした上で、合計72単位以上修得すること。
72単位を超えて修得した単位は、卒業に必要な単位に含めることができる。

| ナンバリング | 科目名 | 必 選 の 別 | 単 位 数 計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | 備考 |
|-----------|---------------------|------------------|------------------|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-----------------------|-----------------------|------------------|----------------------------|----------------------------|-------------|---|----|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理 解 ・ 知 識 | 汎 用 的 技 能 | 判 断 思 考 | 相 互 理 解 対 話 | 社 会 性 自 律 性 | 自 立 性 | | |
| | | | | 前 期 | 後 期 | 前 期 | 後 期 | 前 期 | 後 期 | 前 期 | 後 期 | | | | | | | | |
| N21121001 | 生活造形基礎演習 | 必 | 2 | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | ○ | | | | | |
| N21111002 | 生活デザインベーシック | 必 | 2 | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| N21111003 | 衣生活概論 | 必 | 2 | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | |
| N21111004 | 建築一般構造 | 必 | 2 | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| N21132005 | アパレル製作実習 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ | |
| N21132006 | 建築設計製図実習 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | ○ | |
| N23132007 | デザイン実習 I | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | |
| N23112008 | 生活文化学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | ◎ | ○ | | | | | |
| N21112009 | 色彩学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| N21112010 | ファッションデザイン学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | |
| N21112011 | アパレル設計学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| N21112012 | デザイン人間工学1 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | |
| N21112013 | 住宅計画 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | ○ | | | | | |
| N21112014 | 構造計画 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| N22132015 | デザイン実習 II | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | ◎ | ○ | | | | | | |
| N21132016 | ファッションデザイン学実習 I | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | |
| N21132017 | アパレル設計製図実習 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| N22132018 | 空間デザイン実習 I A(※1) | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | | | | | ○ | |
| N22132019 | 空間デザイン実習 I B(※1) | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | | | | | ○ | |
| N25122020 | クリエイティブ・ライティング | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ○ | ○ | | | | | ◎ | |
| N21212021 | デザイン材料論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | |
| N24212022 | World Art History 1 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | | | ◎ | | | ○ | |
| N23212023 | デザイン人間工学2 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ○ | | ◎ | | | | | | |
| N21212024 | アパレル材料学1 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| N21212025 | 日本服飾史 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| N21212026 | アパレル体型学 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| N21212027 | ファッションブランド論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| N21212028 | 建築計画1 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| N21212029 | 住宅再生論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | |
| N21212030 | インテリア計画 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | |
| N21212031 | 日本建築史 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| N21212032 | 環境計画 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | |
| N22232033 | デザイン実習 III | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| N21232034 | ファッションデザイン学実習 II | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | |
| N21232035 | アパレルCAD実習(※2) | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | |
| N22232036 | 空間デザイン実習 II A(※3) | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | | | | | ○ | |
| N22232037 | 空間デザイン実習 II B(※3) | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | | | | | ○ | |
| N22232038 | 建築CAD実習A(※4) | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | | | | | ○ | |
| N22232039 | 建築CAD実習B(※4) | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | | | | | ○ | |
| N22222040 | 外書講読1 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| N21212041 | 構造力学 I | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | 備考 | | |
|-----------|---------------------|------|------|----------|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----------|-----------|-------------|------------|-------------|---|---|----|--|---|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・ 技能 | 汎用的 判断 | 思考・ 相互理解 | 対話・ 自律性 | 社会性・ 自立性 | | | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | | | |
| N24212042 | 京都工芸論1 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ○ | | | ◎ | | | | | |
| N21212043 | 造形芸術論1 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| N26222044 | World Art History 2 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ○ | | | | ○ | ◎ | | | |
| N21212045 | デザインマーケティング論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | | | ○ | | | | |
| N21212046 | アパレル材料学2 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| N21212047 | アパレル染色学 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| N21212048 | 西洋服飾史 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| N21212049 | ファッション社会学 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| N21212050 | アパレル造形学 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | |
| N21212051 | ファッションビジネス論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | |
| N21212052 | 建築計画2 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | |
| N21212053 | インテリアエレメント | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | |
| N21212054 | 西洋建築史 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| N21212055 | 建築環境工学 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| N21222056 | 伝統技法演習 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| N23232057 | デザイン実習IVA | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | |
| N23232058 | デザイン実習IVB | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | |
| N24232059 | デザイン実習IVC | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | |
| N23232060 | アパレル繊維・材料学実験 I | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | | | |
| N21232061 | テキスタイルデザイン実習 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | ○ |
| N21232062 | アパレル生産実習 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | ○ |
| N22232063 | 空間デザイン実習ⅢA(※5) | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ |
| N22232064 | 空間デザイン実習ⅢB(※5) | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ |
| N21212065 | 地域建築再生論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | ○ |
| N21212066 | 構造力学Ⅱ | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | ○ |
| N24312067 | 近代日本絵画史 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | | | ◎ | ○ | | | | ○ |
| N23312068 | 造形芸術論2 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | ○ |
| N21312069 | 景観デザイン論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | ○ |
| N21322070 | webデザイン演習 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | ○ |
| N21312071 | 京都学 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | | | ○ | | | | | ○ |
| N23312072 | 衣環境論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ○ | | ◎ | | ○ | | | | ○ |
| N21312073 | アパレル管理学 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | ○ |
| N21312074 | アパレル企画論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | ○ | | | | | ○ |
| N21312075 | 室内様式史 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | ○ |
| N21312076 | 建築材料 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | ○ |
| N22322077 | 外書講読2 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ |
| N23332078 | デザイン実習VA | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | ○ |
| N23332079 | デザイン実習VB | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | ○ |
| N23332080 | アパレル繊維・材料学実験Ⅱ | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | | | ○ |
| N22332081 | アパレル企画実習 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | ○ |
| N21332082 | 工芸染色実習 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | ○ |
| N24332083 | テキスタイルアドバイザー実習(※6) | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | ○ |
| N22332084 | 空間デザイン実習IVA(※7) | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | ○ |
| N22332085 | 空間デザイン実習IVB(※7) | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | ○ |
| N21312086 | 建築デザイン論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | ○ | | | | ○ |
| N24332087 | デザイン実習VC | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | | ○ | ◎ | | | | | ○ |
| N21312088 | 消費生活論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | ○ |

I. 京都女子大学のカリキュラム

II. 履修科目表・カリキュラムマップ

III. 免許・諸資格

IV. 履修要項等諸規則

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | 備考 |
|-----------|---------------|------|------|----------|----|-----|-----|-----|----|-----|----|-----------|-------|---------|---------|-----|---|----|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・技能 | 汎用的判断 | 相互理解・対話 | 社会性・自律性 | 自立性 | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | |
| N25322089 | 論文作成演習 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | | ○ | ○ | | ◎ | |
| N21312090 | 京都工芸論2 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | | ◎ | | | ○ | |
| N21312091 | ファッション文化論 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | |
| N25312092 | アパレル特殊講義 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | | ○ | | | ◎ | ○ |
| N21312093 | 建築法規 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | ○ |
| N21312094 | 建築設備 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | ○ | | |
| N21312095 | 建築施工 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | ○ | | |
| N21332096 | アパレル染色整理学実験 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | ○ |
| N23332097 | アパレル造形実習 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ |
| N22332098 | 空間造形実習A(※8) | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | ○ |
| N22332099 | 空間造形実習B(※8) | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | | | ○ |
| N22332100 | 空間造形実習C(※8) | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | | ◎ | | | ○ | ○ |
| N21312101 | メディアデザイン | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | |
| N25312102 | 消費科学 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | | ○ | | | | ◎ |
| N21321103 | 生活造形学専門演習(※9) | 必 | 2 | | | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | | | ○ |
| N21421104 | 生活造形学卒業研究演習Ⅰ | 必 | 2 | | | | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | ○ |
| N21421105 | 生活造形学卒業研究演習Ⅱ | 必 | 2 | | | | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | ○ |
| N21212106 | 食物栄養学概論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | | |
| N21212107 | 保育学 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | |
| N22212108 | 住居学概論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | | | ◎ | ○ | | |
| N21312109 | 家庭経営学 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | ○ |
| N22332110 | 調理実習 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | | |
| N21312111 | 家庭電気・機械 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | ○ | | |
| N21321112 | 情報処理 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | ○ | | |
| N21212113 | 家庭科教育法1 | 選 | 2 | | | 2 | (2) | | | | | | | ◎ | | ○ | | ○ |
| N21212114 | 家庭科教育法2 | 選 | 2 | | | 2 | (2) | | | | | | | ◎ | | ○ | | ○ |
| N21312115 | 家庭科教育法3 | 選 | 2 | | | | | | 2 | (2) | | | | ◎ | | ○ | | ○ |
| N22312116 | 家庭科教育法4 | 選 | 2 | | | | | | 2 | (2) | | | | | ◎ | | ○ | ○ |
| N23451117 | 卒業研究 | 必 | 6 | | | | | | | 6 | | | | | | ◎ | | ○ |

(※1) 空間デザイン実習Ⅰ(A,B)は、建築設計製図実習の単位を修得しなければ履修できない。
 (※2) アパレルCAD実習は、アパレル設計製図実習の単位を修得しなければ履修できない。
 (※3) 空間デザイン実習Ⅱ(A,B)は、空間デザイン実習Ⅰ(A,B)の単位を修得しなければ履修できない。
 (※4) 建築CAD実習(A,B)は、空間デザイン実習Ⅰ(A,B)の単位を修得しなければ履修できない。
 (※5) 空間デザイン実習Ⅲ(A,B)は、空間デザイン実習Ⅱ(A,B)の単位を修得しなければ履修できない。
 (※6) テキスタイルアドバイザー実習は、衣料管理士(1級)の資格取得希望者以外は履修できない。
 (※7) 空間デザイン実習Ⅳ(A,B)は、空間デザイン実習Ⅲ(A,B)の単位を修得しなければ履修できない。
 (※8) 空間造形実習A・空間造形実習B・空間造形実習Cは、空間デザイン実習Ⅳ(A,B)の単位を修得しなければ履修できない。
 (※9) 生活造形学専門演習は、生活造形基礎演習の単位を修得しなければ履修できない。
 1級建築士及び2級・木造建築士並びに衣料管理士(1級)に関する履修は、別に定める履修科目表に従うこと。

専門領域

現代社会学部

現代社会学部 現代社会学科 (現代社会専攻・国際社会専攻・情報システム専攻)

現代社会学科専門科目

◆「現代社会学科専門科目」より、必修科目の修得及び選択必修科目の要件を満たした上で、合計72単位以上修得すること。
72単位を超えて修得した単位は、卒業に必要な単位に含めることができる。

| ナンバリング | 科目名 | 必修の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | 備考 | | |
|-----------|----------------|------|------|----------|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----------|-----------|------------|------------|-------------|--|--|----|--|---|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・ 技能 | 汎用的 判断 | 相互理解 思考 | 対話・ 自律性 | 社会性・ 自立性 | | | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | | | |
| P15111001 | 現代社会入門Ⅰ | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | 導入科目 | |
| P11111002 | 現代社会入門Ⅱ | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| P16111003 | ジェンダーと現代社会 | 必 | 2 | | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| P12212004 | 専門英語Ⅰ | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | | | | | | | | スキル科目 【現代社会専攻】 合計10単位以上修得すること。 【国際社会専攻】 専門英語Ⅰ・専門英語Ⅱ・専門英語Ⅲ・専門英語Ⅳの4科目8単位中3科目6単位を含む、合計10単位以上修得すること。 【情報システム専攻】 プログラミング入門とコンピュータ・ネットワークⅠの2科目4単位を含む合計10単位以上修得すること。 | |
| P12212005 | 専門中国語Ⅰ | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | | | | | | | | |
| P12212006 | 専門韓国語Ⅰ | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | | | | | | | | | |
| P12212007 | 専門英語Ⅱ | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | | | | | | | | | |
| P12312008 | 専門中国語Ⅱ | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | | | | | | | | | |
| P12312009 | 専門韓国語Ⅱ | 選 | 2 | | | | | | | 2 | | | | | | | | | | | |
| P12312010 | 専門英語Ⅲ | 選 | 2 | | | | | | | 2 | | | | | | | | | | | |
| P12312011 | 専門英語Ⅳ | 選 | 2 | | | | | | | | 2 | | | | | | | | | | |
| P11112012 | 数学入門 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| P11112013 | 基礎数学Ⅰ | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| P11212014 | 基礎数学Ⅱ | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | | | | | | | | | |
| P12212015 | 情報科目 数理モデル | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | | | | | | | (実習を含む) | |
| P12312016 | 統計学 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | | | | | | | | | |
| P11112017 | プログラミング入門 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| P12212018 | 応用プログラミングⅠ | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | | | | | | | | | |
| P11212019 | コンピュータ・ネットワークⅠ | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | | | | | | | (実習を含む) | |
| P12212020 | コンピュータ・ネットワークⅡ | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | | | | | | | | | |
| P12112021 | 社会データ処理基礎 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| P1222022 | 社会データ分析入門 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | | | | | | | | | |
| P1322023 | 社会データ分析実践 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | | | | | | | | |
| P12212024 | 社会調査法Ⅰ | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | | | | | | | | | |
| P12212025 | 社会調査法Ⅱ | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | | | | | | | | | |
| P12312026 | 社会調査法Ⅲ | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | | | | | | | | | |
| P11112027 | 哲学アプローチ | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| P11112028 | 社会学アプローチ | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| P11112029 | 経済学アプローチ | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| P11112030 | 法学アプローチ | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| P11112031 | 情報学アプローチ | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| P11112032 | 政治学アプローチ | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| P11112033 | 心理学アプローチ | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| P11112034 | 経営学アプローチ | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| P11112035 | 環境学アプローチ | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| P11112036 | 国際関係論アプローチ | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | アプローチ科目 【現代社会専攻】 合計10単位以上修得すること。 【国際社会専攻】 国際関係論アプローチを含む合計10単位以上修得すること。 【情報システム専攻】 情報学アプローチを含む合計10単位以上修得すること。 |

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | | 備考 |
|-----------|-------------|------|------|----------|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----------|-----------|-------------|------------|------------|---|--|--|----|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・ 技能 | 汎用的 判断 | 思考・ 相互理解 | 対話・ 自律性 | 社会的 自立性 | | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | | |
| P15212037 | 倫理学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ○ | | | ◎ | | | | | |
| P11212038 | 人間学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | | | | ○ | | | |
| P11212039 | 自然環境と生態系 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | |
| P11212040 | 環境政策論 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | |
| P11212041 | 生命倫理学 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | ○ | | | |
| P11212042 | 生命の起源と進化 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| P11312043 | 現代人権論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | ○ | | | | ○ | | | |
| P11312044 | 多様性の生物学 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | ○ | | | | | | | |
| P12312045 | 環境開発論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| P11312046 | 応用倫理学 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | ○ | | | | ○ | | | |
| P12312047 | エネルギーと環境 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| P13312048 | 環境社会学 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | | ◎ | | | | | | |
| P11212049 | 臨床心理学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| P14212050 | 文化人類学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ○ | | | ◎ | | | | | |
| P11212051 | 社会学概論 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | | ○ | | | | | |
| P11212052 | 社会心理学 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | | | | ○ | | | |
| P11212053 | 文化社会学 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| P11212054 | ニューロサイエンス概論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | | | | | | | |
| P11312055 | 精神医学概論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | | | | | | | | |
| P12312056 | メディア文化論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| P12312057 | 労働の社会学 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| P14312058 | 人間関係の心理学 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | | | ◎ | | | | | |
| P11312059 | 比較文化精神医学 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| P11312060 | 現代宗教論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | | | ○ | | | | | |
| P11212061 | 家族社会学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| P11212062 | 福祉と家族 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | |
| P11212063 | 地域社会学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | ○ | | | |
| P11212064 | 市民活動論 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| P11212065 | 家族法 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | |
| P12212066 | 民俗文化論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| P11212067 | 国際結婚論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | | ○ | | | | | |
| P14312068 | 比較家族史 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | | | ◎ | | ○ | | | |
| P11312069 | ジェンダーと法 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| P13312070 | 家族経済論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | | ◎ | | | | | | |
| P14312071 | 家族の人類学 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | | | ◎ | | | | | |
| P11312072 | ジェンダーの社会学 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| P12212073 | 政治過程論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| P11212074 | マイノリティと法 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| P11212075 | 日本国憲法 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| P12212076 | 行政学 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| P11212077 | 法社会学 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| P11212078 | 民法 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| P12212079 | 比較政治論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| P11312080 | 行政法 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| P12312081 | 社会福祉論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| P11312082 | 地方自治論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| P11312083 | 都市政策論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | ○ | | | | | | | |
| P11312084 | 労働法 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| P12312085 | 社会保障制度論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | | | | ○ | | | |
| P13212086 | マクロ経済学 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | | | |
| P13212087 | ミクロ経済学 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | | ◎ | | | | | | |
| P13212088 | 経営戦略論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | | | |
| P12212089 | 簿記 I | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | | | ○ | | | |
| P13212090 | 金融論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | | | |
| P13212091 | 財政学 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | | | |
| P13212092 | 組織マネジメント論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | | ◎ | | | | | | |
| P12212093 | 簿記 II | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ◎ | | | | ○ | | | |
| P13312094 | 国際経営論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | | ◎ | | | | | | |
| P13312095 | マーケティング論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | | | | | | |
| P13312096 | 会計学 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ○ | ◎ | | | | | | |
| P13312097 | 日本経済史 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | | | |
| P13312098 | 教育経済学 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | | ◎ | | | | | | |
| P13322099 | マーケティング分析 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |

クラスター科目
各専攻とも以下の条件のもと、合計26単位以上修得すること。
①「主選択」及び「副選択」の2つのクラスターを選択すること。

②主選択のクラスターから12単位以上修得すること。

③副選択のクラスターから10単位以上修得すること。

②及び③の条件を満たしたうえで、全7クラスターのいずれかより4単位以上修得して、合計26単位以上修得すること。

「主選択」のクラスター
【現代社会専攻】
「人間・環境」
「心理・文化」
「家族・地域社会」
「政治・公共政策」
「経済・ビジネス」
(5クラスターから1つ選択)

【国際社会専攻】
「国際社会」

【情報システム専攻】
「情報」

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | 備考 | |
|-----------|---------------------|------|-----|----------|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----------|-----|----|------|--------|----|-----|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・ | 技能的 | 判断 | 相互理解 | 対話・自律性 | | 自立性 |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | |
| P13212100 | アルゴリズム論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | ○ | | | |
| P11212101 | 情報数学 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| P11212102 | 社会情報学 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| P11212103 | 情報ネットワーク | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| P11212104 | 情報文明論 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | ◎ | ○ | ○ | | | ○ |
| P11212105 | ロボット社会論 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | ◎ | ○ | ○ | | | ○ |
| P11312106 | 情報理論 | 選 | 2 | | | | | | | 2 | | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| P11312107 | 情報セキュリティ | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| P11312108 | データベース | 選 | 2 | | | | | | | 2 | | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| P12312109 | 応用データベース | 選 | 2 | | | | | | | | 2 | | ○ | ◎ | | | | |
| P11312110 | 知能情報学 | 選 | 2 | | | | | | | 2 | | | ◎ | ○ | | | | |
| P12312111 | Webシステムデザイン | 選 | 2 | | | | | | | | 2 | | | ◎ | ○ | | | |
| P11212112 | 現代ヨーロッパ論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| P11212113 | 現代アジア論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| P11212114 | 現代アフリカ論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| P11212115 | 現代北米論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| P11212116 | 国際関係論 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| P11212117 | 現代イスラーム地域論 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| P11212118 | 現代ラテンアメリカ論 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| P13212119 | 国際法 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | | | | |
| P11312120 | 国際関係史 | 選 | 2 | | | | | | | 2 | | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| P13312121 | 国際経済学 | 選 | 2 | | | | | | | 2 | | | ○ | ○ | ◎ | | | |
| P11312122 | 国際観光論 | 選 | 2 | | | | | | | 2 | | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| P14312123 | 多文化社会論 | 選 | 2 | | | | | | | | 2 | | | ○ | ◎ | | | |
| P13312124 | 現代世界経済論 | 選 | 2 | | | | | | | | 2 | | ○ | ○ | ◎ | | | |
| P12322125 | ソーシャル・リサーチ I | 選 | 2 | | | | | | | 2 | | | | ◎ | ○ | ○ | | |
| P12322126 | ソーシャル・リサーチ II | 選 | 2 | | | | | | | | 2 | | ○ | ◎ | ○ | | | |
| P12322127 | フィールド・ワーク I | 選 | 2 | | | | | | | | 2 | | | ◎ | ○ | ○ | | |
| P12322128 | フィールド・ワーク II | 選 | 2 | | | | | | | | 2 | | ○ | ◎ | ○ | | | |
| P13312129 | 簿記Ⅲ | 選 | 2 | | | | | | | | 2 | | | ○ | ◎ | | | |
| P13312130 | サービス経営特論 | 選 | 2 | | | | | | | | 2 | | | | ◎ | ○ | | |
| P12212131 | 応用プログラミングⅡ | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | | | | ○ |
| P11212132 | ヒューマンコンピュータインタラクション | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| P12312133 | 応用ネットワーク | 選 | 2 | | | | | | | 2 | | | ○ | ◎ | | | | ○ |
| P11312134 | プロジェクト管理 | 選 | 2 | | | | | | | | 2 | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| P12312135 | ネットワーク運用 | 選 | 2 | | | | | | | | 2 | | ○ | ◎ | | | | ○ |
| P11312136 | 情報技術者の社会的責任 | 選 | 2 | | | | | | | | 2 | | ◎ | ○ | ○ | | | ○ |
| P14232137 | 多文化理解実習 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | |
| P13212138 | 国際協力論 | 選 | 2 | | | | | | | 2 | | | ○ | ◎ | ○ | | | |
| P11112139 | 短期英語研修A | 選 | 4 | | | | 4 | | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| P11112140 | 短期英語研修B | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| P11212141 | Japan Studies 1 | 選 | 2 | | | | | | | 2 | | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| P11212142 | Japan Studies 2 | 選 | 2 | | | | | | | | 2 | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| P11212143 | Study Abroad A I | 選 | 4 | | | | | | | | 4 | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| P11212144 | Study Abroad A II | 選 | 4 | | | | | | | | 4 | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| P11212145 | Study Abroad A III | 選 | 4 | | | | | | | | 4 | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| P11212146 | Study Abroad A IV | 選 | 4 | | | | | | | | 4 | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| P11312147 | Study Abroad A V | 選 | 4 | | | | | | | | 4 | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| P11312148 | Study Abroad A VI | 選 | 4 | | | | | | | | 4 | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| P11312149 | Study Abroad A VII | 選 | 4 | | | | | | | | 4 | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| P11312150 | Study Abroad A VIII | 選 | 4 | | | | | | | | 4 | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| P11212151 | Study Abroad B I | 選 | 2 | | | | | | | | 2 | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| P11312152 | Study Abroad B II | 選 | 2 | | | | | | | | 2 | | ◎ | ○ | ○ | | | |
| P11212153 | 特講A | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | | ◎ | | | | | |
| P11212154 | 特講B | 選 | 2 | | | | | | | 2 | | | ◎ | | | | | |
| P11312155 | 特講C | 選 | 2 | | | | | | | | 2 | | ◎ | | | | | |
| P11312156 | 特講D | 選 | 2 | | | | | | | | 2 | | ◎ | | | | | |

クラスター科目

(実習を含む)

プログラム科目

特別講義科目

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | 備考 | | | |
|-----------|-----------------|------|------|----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----------|-----------|------------|------------|-------------|---|----|--|--|--|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・ 技能 | 汎用的 判断 | 相互理解 思考 | 対話・ 自律性 | 社会性・ 自律性 | | | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | | | |
| P11112157 | 日本史概論 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | |
| P11112158 | 東洋史概論 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | |
| P11112159 | 西洋史概論 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | | | ◎ | | | | | | | | | |
| P11212160 | 歴史地理学概論 | 選 | 2 | | | 2 | (2) | | | | | ◎ | | | | | | | | | |
| P11212161 | 人文地理学概論 | 選 | 2 | | | 2 | (2) | | | | | ◎ | | | | | | | | | |
| P11312162 | 地誌学概論 | 選 | 2 | | | | | 2 | (2) | | | ◎ | | | | | | | | | |
| P11312163 | 自然地理学概論 | 選 | 2 | | | | | 2 | (2) | | | ◎ | | | | | | | | | |
| P11212164 | 社会科学教育法(地理歴史分野) | 選 | 2 | | | 2 | (2) | | | | | ◎ | | | | | | | | | |
| P11212165 | 社会科学教育法(公民分野) | 選 | 2 | | | 2 | (2) | | | | | ◎ | | | | | | | | | |
| P11312166 | 地理歴史科教育法 | 選 | 2 | | | | | 2 | (2) | | | ◎ | | | | | | | | | |
| P11312167 | 公民科教育法 | 選 | 2 | | | | | 2 | (2) | | | ◎ | | | | | | | | | |
| P11212168 | 情報科教育法1 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | | | | ○ | | | | |
| P11212169 | 情報科教育法2 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | | | | ○ | | | | |
| P13121170 | 基礎演習 I | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| P13121171 | 基礎演習 II | 必 | 2 | | 2 | | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| P13221172 | 演習 I | 必 | 2 | | | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| P13221173 | 演習 II | 必 | 2 | | | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| P13321174 | 演習 III | 必 | 2 | | | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| P13321175 | 演習 IV | 必 | 2 | | | | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| P13421176 | 演習 V | 必 | 2 | | | | | | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| P13421177 | 演習 VI | 必 | 2 | | | | | | | | 2 | | | ◎ | | ○ | | | | | |
| P15451178 | 卒業論文 | 必 | 4 | | | | | | | 4 | | | ○ | | ○ | | ◎ | | | | |

教職・教科関連科目

演習科目

卒業論文

- (注1)「専門中国語Ⅰ」及び「専門中国語Ⅱ」は、「中国語ⅠA1」、「中国語ⅠA2」、「中国語ⅠB1」、「中国語ⅠB2」及び「中国語ⅡA1」の5科目(5単位)、並びに「中国語ⅡA2」または「中国語ⅡA3」のいずれか1科目(1単位)、合計6科目(6単位)を修得しなければ履修できない。
- (注2)「専門コリア語Ⅰ」及び「専門コリア語Ⅱ」は、「コリア語ⅠA1」、「コリア語ⅠA2」、「コリア語ⅠB1」、「コリア語ⅠB2」及び「コリア語ⅡA1」の5科目(5単位)、並びに「コリア語ⅡA2」または「コリア語ⅡA3」のいずれか1科目(1単位)、合計6科目(6単位)を修得しなければ履修できない。
- (注3)「社会データ分析実践」は「社会データ分析入門」の単位を修得しなければ履修できない。
- (注4)「ソーシャル・リサーチⅠ」及び「フィールド・ワークⅠ」は、「社会データ処理基礎」の単位を修得しなければ履修できない。
- (注5)「簿記Ⅲ」は、「簿記Ⅰ」「簿記Ⅱ」の単位を修得しなければ履修できない。
- (注6)「サービス経営特論」は、「経営戦略論」「組織マネジメント論」「マーケティング論」の単位を修得しなければ履修できない。
- (注7)「多文化理解実習」「短期英語研修A」「短期英語研修B」は、履修要項第4条第4項に定める「1年間に登録できる授業科目の単位数」に含めない。
- (注8)「Study Abroad AⅠ」～「Study Abroad AⅣ」、「Study Abroad BⅠ」及び「Study Abroad BⅡ」は半期・通年の留学の読み替え科目。(単位登録、単位の認定等必要な事項は別に定める。)これらの科目は「国際関係論アプローチ」の単位を予め修得しなければ履修できない。
- (注9)「演習Ⅴ」、「演習Ⅵ」及び「卒業論文」は、「基礎演習Ⅰ」、「基礎演習Ⅱ」、「演習Ⅰ」、「演習Ⅱ」、「演習Ⅲ」及び「演習Ⅳ」の6科目(12単位)中、4科目(8単位)以上修得しなければ履修できない。

I. 京都女子大学のカリキュラム

II. 履修科目表・カリキュラムマップ

III. 免許・諸資格

IV. 履修要項等諸規則

専門領域

法学部

法学部法学科

法学科専門科目

◆「法学科専門科目」より、必修科目の修得及び選択必修科目の要件を満たした上で、合計72単位以上修得すること。

72単位を超えて修得した単位は、卒業に必要な単位として含めることができる。

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | 備考 | |
|-----------|--------------|------|------|----------|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----------|-------|-------|------|--------|---------|--|----|---|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 知識・理解 | 汎用的技能 | 思考・判断 | 相互理解 | 対話・自律性 | 社会性・自律性 | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | | |
| Q11112001 | 法学入門 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11112002 | 司法制度入門 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q12121003 | 導入演習 | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | ○ |
| Q11112004 | 日本法制史 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11112005 | 西洋法制史 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | |
| Q13212006 | 社会学 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| Q13312007 | 法哲学 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ○ | | ◎ | | | | | | |
| Q11312008 | 英米法Ⅰ | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| Q11312009 | 英米法Ⅱ | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | ○ | | | | | | |
| Q11111010 | 憲法ⅠA(人権) | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11112011 | 憲法ⅠB(人権) | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11112012 | 憲法ⅡA(統治) | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11112013 | 憲法ⅡB(統治) | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11212014 | 行政法総論Ⅰ | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11212015 | 行政法総論Ⅱ | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11212016 | 行政救済法 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | | | ○ | | | | | |
| Q11312017 | 地方自治法 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11111018 | 民法ⅠA(総則) | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11112019 | 民法ⅠB(総則) | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11112020 | 民法Ⅱ(物権) | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11212021 | 民法Ⅲ(担保物権) | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11212022 | 民法ⅣA(債権総論) | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11212023 | 民法ⅣB(債権総論) | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11112024 | 民法ⅤA(債権各論) | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11212025 | 民法ⅤB(債権各論) | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11112026 | 民法ⅥA(親族・相続) | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11212027 | 民法ⅥB(親族・相続) | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11312028 | 民事訴訟法Ⅰ | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q13312029 | 民事訴訟法Ⅱ | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | ○ | | ◎ | | | | | | |
| Q11312030 | 民事執行法・民事保全法 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11312031 | 破産法 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11211032 | 企業法総論 | 必 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11212033 | 商取引法 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11212034 | 会社法Ⅰ(ガバナンス) | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11212035 | 会社法Ⅱ(ファイナンス) | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11312036 | 保険法 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11312037 | 有価証券法 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11111038 | 刑法ⅠA(総論) | 必 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11112039 | 刑法ⅠB(総論) | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11112040 | 刑法ⅡA(各論) | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11112041 | 刑法ⅡB(各論) | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11212042 | 刑事訴訟法Ⅰ | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q12212043 | 刑事訴訟法Ⅱ | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | ◎ | | | | | | | |
| Q11312044 | 刑事政策Ⅰ(犯罪原因) | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | ○ | | ○ | | | | | | |
| Q11312045 | 刑事政策Ⅱ(犯罪対策) | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11312046 | 少年法 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11212047 | 租税法 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11212048 | 生命倫理法 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11212049 | 法と心理 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11212050 | 労働法Ⅰ | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11212051 | 労働法Ⅱ | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11312052 | 社会保障法 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11312053 | 知的財産法Ⅰ | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11312054 | 知的財産法Ⅱ | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11312055 | 消費者法 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11312056 | 経済法 | 選 | 2 | | | | | | 2 | | | ◎ | | ○ | | | | | | |
| Q11412057 | 模擬裁判 | 選 | 2 | | | | | | | 2 | | ◎ | | ○ | | | | | | |

| ナンバリング | 科目名 | 必選の別 | 単位数計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | | 備考 | |
|-----------|---------------|------|------|----------|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----------|--------------------|----------------------------|---|--|--|--|----|---|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理解・ 技能 | 判断・ 思考・ 相互理解 | 対話・ 自律性・ 社会性・ 自立性 | | | | | | |
| | | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | | | | | | |
| Q11112058 | 国際機構論 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | | ○ | | | | | | |
| Q11212059 | 国際法ⅠA | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| Q11212060 | 国際法ⅠB | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| Q11212061 | 国際法Ⅱ | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| Q11312062 | 国際法Ⅲ | 選 | 2 | | | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| Q11312063 | 国際私法ⅠA | 選 | 2 | | | | | 2 | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| Q11312064 | 国際私法ⅡA | 選 | 2 | | | | | 2 | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| Q11312065 | 国際私法ⅠB | 選 | 2 | | | | | | 2 | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| Q11312066 | 国際私法ⅡB | 選 | 2 | | | | | | 2 | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| Q11112067 | 政治学 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| Q11112068 | 政治思想史 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| Q11212069 | 比較政治論 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| Q11212070 | 行政学 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| Q11212071 | 財政学 | 選 | 2 | | | | 2 | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| Q11312072 | 政策学 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| Q11312073 | 地方自治論 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| Q11112074 | 国際社会と日本 | 選 | 2 | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| Q11112075 | 国際人権論 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| Q11212076 | 国際関係論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| Q11212077 | グローバル社会論 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| Q13212078 | 平和研究Ⅰ | 選 | 2 | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | |
| Q13212079 | 平和研究Ⅱ | 選 | 2 | | | | 2 | | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | |
| Q11312080 | 国際関係史 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| Q11112081 | ミクロ経済学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| Q11212082 | マクロ経済学 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| Q11312083 | 国際経済学 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| Q11312084 | 会計学 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | ◎ | ○ | | | | | | | | |
| Q11111085 | ジェンダー法Ⅰ | 必 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| Q14232086 | ジェンダー法実習 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | |
| Q13212087 | ジェンダー法Ⅱ | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ○ | | ◎ | | | | | | | |
| Q13212088 | ジェンダー法Ⅲ | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ○ | | ◎ | | | | | | | |
| Q13212089 | ジェンダー法Ⅳ | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ○ | | ◎ | | | | | | | |
| Q13212090 | ジェンダー法Ⅴ | 選 | 2 | | | | 2 | | | | ○ | | ◎ | | | | | | | |
| Q13312091 | ジェンダー法Ⅵ | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ◎ | | | | | | ○ | |
| Q11212092 | 生命と法 | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| Q13312093 | 平和と女性 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | ○ | | ◎ | ○ | | | | | | |
| Q11112094 | 実務法学基礎Ⅰ | 選 | 2 | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | | | |
| Q11112095 | 実務法学基礎Ⅱ | 選 | 2 | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| Q11112096 | 実務法学基礎Ⅲ | 選 | 2 | | 2 | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| Q11212097 | 実務法学Ⅰ | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| Q11212098 | 実務法学Ⅱ | 選 | 2 | | | 2 | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | | |
| Q15212099 | 法律アクティブ・リサーチⅠ | 選 | 2 | | | | 2 | | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| Q15312100 | 法律アクティブ・リサーチⅡ | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | ○ | ○ | ◎ | | | | | |
| Q12322101 | 外国語文献講読Ⅰ(英) | 選 | 2 | | | | | 2 | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | |
| Q12322102 | 外国語文献講読Ⅰ(仏) | 選 | 2 | | | | | 2 | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | |
| Q12322103 | 外国語文献講読Ⅰ(独) | 選 | 2 | | | | | 2 | | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | |
| Q12322104 | 外国語文献講読Ⅱ(英) | 選 | 2 | | | | | | 2 | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | | |
| Q12121105 | 基礎演習 | 必 | 2 | | 2 | | | | | | | ◎ | | ○ | | | | | | ○ |
| Q13221106 | 専門入門演習Ⅰ | 必 | 2 | | | 2 | | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | ○ |
| Q13221107 | 専門入門演習Ⅱ | 必 | 2 | | | | 2 | | | | | | ◎ | ○ | | | | | | ○ |
| Q13321108 | 事例演習Ⅰ | 必 | 2 | | | | | 2 | | | | | ◎ | ○ | | | | | | ○ |
| Q13321109 | 事例演習Ⅱ | 必 | 2 | | | | | | 2 | | | | ◎ | ○ | | | | | | ○ |
| Q13421110 | 専門演習Ⅰ | 必 | 2 | | | | | | | 2 | | | ◎ | ○ | | | | | | ○ |
| Q13421111 | 専門演習Ⅱ | 必 | 2 | | | | | | | | 2 | | ◎ | ○ | | | | | | ○ |
| Q13422112 | 法学文献講読 | 選 | 2 | | | | | | | 2 | | | ◎ | | | | | | | ○ |

6単位選択必修
(「ジェンダー法Ⅰ」を除く8科目から3科目選択)
※「ジェンダー法Ⅲ」「ジェンダー法Ⅳ」は隔年開講

—専門領域 法学科—

| ナンバリング | 科目名 | 必 選 の 別 | 単 位 数 計 | 開講学期と単位数 | | | | | | | | カリキュラムマップ | | | | | | 備考 | |
|-----------|----------------|------------------|------------------|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-----------------------|--|--|-------------|--|--|----|---|
| | | | | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | 理 解 ・ 技 能 | 判 断 ・ 思 考 ・ 相 互 理 解 | 対 話 ・ 社 会 性 ・ 自 立 性 | 自 立 性 | | | | |
| | | | | 前 期 | 後 期 | 前 期 | 後 期 | 前 期 | 後 期 | 前 期 | 後 期 | | | | | | | | |
| Q11112113 | 日本史概論 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | | | | | | | | | | |
| Q11112114 | 東洋史概論 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | | | | | | | | | | |
| Q11112115 | 西洋史概論 | 選 | 2 | 2 | (2) | | | | | | | | | | | | | | |
| Q11112116 | 心理学アプローチ | 選 | 2 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | |
| Q11212117 | 倫理学 | 選 | 2 | | 2 | | | | | | | | | | | | | | |
| Q11212118 | 歴史地理学概論 | 選 | 2 | | 2 | (2) | | | | | | | | | | | | | |
| Q11212119 | 人文地理学概論 | 選 | 2 | | 2 | (2) | | | | | | | | | | | | | |
| Q11312120 | 地誌学概論 | 選 | 2 | | | | 2 | (2) | | | | | | | | | | | |
| Q11312121 | 自然地理学概論 | 選 | 2 | | | | 2 | (2) | | | | | | | | | | | |
| Q11312122 | 生命倫理学 | 選 | 2 | | | | | 2 | | | | | | | | | | | |
| Q11212123 | 社会科教育法(地理歴史分野) | 選 | 2 | | 2 | (2) | | | | | | | | | | | | | |
| Q11212124 | 社会科教育法(公民分野) | 選 | 2 | | 2 | (2) | | | | | | | | | | | | | |
| Q11312125 | 地理歴史科教育法 | 選 | 2 | | | | 2 | (2) | | | | | | | | | | | |
| Q11312126 | 公民科教育法 | 選 | 2 | | | | 2 | (2) | | | | | | | | | | | |
| Q16451127 | 卒業研究 | 必 | 2 | | | | | | 2 | | | | ○ | | | | | | ◎ |

(注) 専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ、法學文献講読及び卒業研究は、導入演習、基礎演習、専門入門演習Ⅰ、専門入門演習Ⅱ、事例演習Ⅰ、事例演習Ⅱの6科目12単位中、4科目8単位以上修得しなければ履修できない。

Ⅲ. 免許・諸資格

目 次

教職課程

| | |
|------------------------|------|
| 【学科・専攻別 取得可能免許一覧】..... | P.69 |
| 教員免許の取得にあたって | P.70 |
| 教員免許 科目履修表 | P.71 |

諸資格

| | |
|-------------------------|------|
| 【学科・専攻別 取得可能諸資格一覧】..... | P.97 |
| 諸資格 科目履修表..... | P.98 |

教職課程

【学科・専攻別 取得可能免許一覧】

学科・専攻ごとに、取得可能な諸資格に「●」を付しています。
「●」の下に履修表の掲載ページを記載しています。

| 学科・専攻 教員免許の種類 | 国文学科 | 英文学科 | 史学科 | 教育学専攻 教育学科 | 養護・福祉教育学専攻 教育学科 | 音楽教育学専攻 教育学科 | 児童学科 | 食物栄養学科 | 生活造形学科 | 現代社会学科 | 法学科 |
|------------------|-----------|-----------|-----------|---------------|--------------------|-----------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 中学校(国語) | ● P.71 | | | | | | | | | | |
| 中学校(外国語「英語」) | | ● P.73 | | | | | | | | | |
| 中学校(社会) | | | ● P.75 | | | | | | | ● P.91 | ● P.94 |
| 中学校(保健) | | | | | ● P.80 | | | | | | |
| 中学校(音楽) | | | | | | ● P.83 | | | | | |
| 中学校(家庭) | | | | | | | | ● P.86 | ● P.89 | | |
| 高等学校(国語) | ● P.72 | | | | | | | | | | |
| 高等学校(外国語「英語」) | | ● P.74 | | | | | | | | | |
| 高等学校(地理歴史) | | | ● P.76 | | | | | | | | |
| 高等学校(公民) | | | | | | | | | | ● P.92 | ● P.95 |
| 高等学校(情報) | | | | | | | | | | ● P.93 | |
| 高等学校(保健) | | | | | ● P.81 | | | | | | |
| 高等学校(音楽) | | | | | | ● P.84 | | | | | |
| 高等学校(家庭) | | | | | | | | ● P.87 | ● P.90 | | |
| 小学校 | | | | ● P.78 | | | | | | | |
| 幼稚園 | | | | ● P.77 | | | ● P.85 | | | | |
| 特別支援学校 | | | | ● P.79 | | | | | | | |
| 養護教諭 | | | | | ● P.82 | | | | | | |
| 栄養教諭 | | | | | | | | ● P.88 | | | |

◆心理学科は教員免許状を取得することができません。

教員免許の取得にあたって

1. 教職課程と教育職員免許状について

教員として働くためには、「**教育職員免許状**」（以下「免許状」）を取得することが必要です。免許状は、幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校・栄養教諭・養護教諭など、学校種・免許種ごと（さらに中学校・高等学校は教科別）に分かれています。

免許状を取得するためには、教職課程のある大学等において、所定の単位を修得する必要があります。大学を卒業し、免許状取得の所要資格を得た後、各都道府県の教育委員会へ申請手続きを行うことで、免許状が授与されます。

但し、本学で取得できる免許状は、履修要項第 56 条に規定のとおり、所属する学科・専攻によって異なります。

2. 『教職課程ハンドブック』の配布について

『教職課程ハンドブック』とは、教職課程（免許状を取得するための課程）の概要や履修方法、各種手続き方法等をまとめたものです。2 回生時に開催する「**教職課程履修ガイダンス**」にて配布します。配布対象の学生は、後述の「教職課程履修費」を納入した学生となります。

3. 教職課程履修費について

履修要項第 9 章の第 57 条に規定のとおり、教職課程を履修する者は「**教職課程履修費**」の納入が必要となります。2 回生時より毎年 13,000 円（合計 39,000 円）を納入してください。納入期間等の詳細については、1 回生終了時に「京女ポータル」にてお知らせします。

4. 教職課程履修制限について

養成する教員の「質」を社会に対して保証するため、履修要項第 9 章の第 55 条第 1 項に規定のとおり、成績（累積 GAP）による履修制限を設けています。

また、履修要項第 55 条第 2 項に規定のとおり、免許の種類や教科によって、履修制限を設けています。現時点では、**中学校教諭一種免許状（外国語「英語」）**、**高等学校教諭一種免許状（外国語「英語」）**が該当し、本学で受験可能な英語検定試験に基づく履修制限を設けています。

5. 教職課程の履修辞退について

教職課程の履修を辞退する場合は、手続きが必要です。必ず教務課に申し出てください。

※ 教職課程の履修について

「新入生用 教職課程ガイダンス」及び「教職課程に関するスケジュール」（←京女ポータルのリンク集に掲載）を必ず確認してください。

教育の基礎的理解に関する科目等 (すべて必修)

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|------------------------|---|------------------------|-----|
| 科目 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教育の基礎的理解に関する科目 | 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 | 教育原論 | 2 |
| | 教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。) | 教職論 | 2 |
| | 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) | 教育行政学 | 2 |
| | 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 | 教育心理学 | 2 |
| | 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 | 特別支援教育論 | 1 |
| | 教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。) | 教育課程論 | 2 |
| | 10 | | |
| 指導法、及び総合的な学習の時間等に関する科目 | 道徳の理論及び指導法 | 道徳教育論 | 2 |
| | 総合的な学習の時間の指導法 | 特別活動及び総合的な学習の時間指導法 | 2 |
| | 特別活動の指導法 | | |
| | 教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。) | 教育方法論 | 2 |
| | 生徒指導の理論及び方法 | 生徒指導論(生徒指導と教育相談) | 2 |
| | 教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) | | |
| 10 | | | |
| 関する実践科目 | 教育実習 | 教育実習 | 2 |
| | | 中学校教育実習 | 2 |
| | 2 | | |
| | 教職実践演習 | 教職実践演習(中・高) | 2 |
| 法定単位数(合計27単位) | | すべて必修(合計28単位)※1 | |

大学が独自に設定する科目

| 施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|---------------------------------------|-------------|---|
| 設大定学がする独自に | ○人権教育論 | 1 |
| 法定単位数(27単位)を超えて履修した「教育の基礎的理解に関する科目等」 | ※1 | |
| 法定単位数(28単位)を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」 | ※2 | |
| ○印を付した科目は必修。合計4単位以上修得すること。 | | |

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目 (すべて必修)

| 免許法施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------|-------------|---|
| 日本国憲法 | 日本国憲法 | 2 |
| 体育 | 運動と健康科学 | 2 |
| | スポーツ実践 | 1 |
| 外国語コミュニケーション | 英語 I A1 | 1 |
| | 英語 I A2 | 1 |
| | 英語 I B1 | 1 |
| | 英語 I B2 | 1 |
| 情報機器の操作 | 情報リテラシー基礎 | 2 |

○小学校及び中学校の教育職員免許状取得には『介護等体験』が必要です。

※1※2 法定単位数を超えて修得した単位数は、「大学が独自に設定する科目」の単位数に算入する。

教科及び教科の指導法に関する科目

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|--------------------------|---------------------------|--------------------------------------|-----------|
| 科目区分 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教科に関する専門的事項 | 国語学(音声言語及び文章表現に関するものを含む。) | ○国語学概説 A(音声言語及び文章表現を含む) | 2 |
| | | ○国語学概説 B | 2 |
| | | 国語史 A | 2 |
| | | 国語史 B | 2 |
| | | 講読国語学 A | 2 |
| | | 講読国語学 B | 2 |
| | | 国語学特殊講義 1 A | 2 |
| | | 国語学特殊講義 1 B | 2 |
| | | 国語学特殊講義 2 A | 2 |
| | | 国語学特殊講義 2 B | 2 |
| | | 国文学(国文学史を含む。) | ○国文学史 1 A |
| | 国文学史 1 B | | 2 |
| | 国文学史 2 A | | 2 |
| | 国文学史 2 B | | 2 |
| | 講読上代 A | | 2 |
| | 講読上代 B | | 2 |
| | 講読中古 A | | 2 |
| | 講読中古 B | | 2 |
| | 講読中世 A | | 2 |
| | 講読中世 B | | 2 |
| | 講読近世 A | | 2 |
| | 講読近世 B | 2 | |
| 講読近代 A | 2 | | |
| 講読近代 B | 2 | | |
| 国文学特殊講義 1 A | 2 | | |
| 国文学特殊講義 1 B | 2 | | |
| 国文学特殊講義 2 A | 2 | | |
| 国文学特殊講義 2 B | 2 | | |
| 国文学特殊講義 3 A | 2 | | |
| 国文学特殊講義 3 B | 2 | | |
| 国文学特殊講義 4 A | 2 | | |
| 国文学特殊講義 4 B | 2 | | |
| 国文学特殊講義 5 A | 2 | | |
| 国文学特殊講義 5 B | 2 | | |
| 国文学特殊講義 6 A | 2 | | |
| 国文学特殊講義 6 B | 2 | | |
| 漢文学 | 講読漢文 A | 2 | |
| | 講読漢文 B | 2 | |
| 書道(書写を中心とする。) | ○漢文学 A | 2 | |
| | 漢文学 B | 2 | |
| 各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。) | ○書道 A(書写を中心とする) | 2 | |
| | 書道 B | 2 | |
| | ○国語科教育法 1 | 2 | |
| | ○国語科教育法 2 | 2 | |
| ○国語科教育法 3 | 2 | | |
| ○国語科教育法 4 | 2 | | |
| 法定単位数(合計28単位) | | ○印を付した科目は必修。合計28単位以上修得すること。※2 | |

教育の基礎的理解に関する科目等 (すべて必修)

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|---------------------------------|---|-------------------------|--------------------|
| 科目 | 各科目に含まれることが必要な事項 | 単位数 | 授業科目 |
| 教育の基礎的理解に関する科目 | 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 | 10 | 教育原論 |
| | 教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。) | | 教職論 |
| | 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) | | 教育行政学 |
| | 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 | | 教育心理学 |
| | 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 | | 特別支援教育論 |
| | 教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。) | | 教育課程論 |
| の道徳、相談法、総合的及び合意的に生ずる学習の指導の時間教育等 | 総合的な学習の時間の指導法 | 8 | 特別活動及び総合的な学習の時間指導法 |
| | 特別活動の指導法 | | |
| | 教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。) | | 教育方法論 |
| | 生徒指導の理論及び方法 | | 生徒指導論(生徒指導と教育相談) |
| 関教する実科実践目 | 教育実習 | 3 | 教育実習論 教育実習 |
| | 教職実践演習 | 2 | 教職実践演習(中・高) |
| 法定単位数(合計23単位) | | すべて必修(合計24単位) ※1 | |

大学が独自に設定する科目

| 施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|--|-------------|---|
| 設定する独自科目 | ○人権教育論 | 1 |
| | 道徳教育論 | 2 |
| 法定単位数(23単位)を超えて履修した「教育の基礎的理解に関する科目等」 ※1 | | |
| 法定単位数(24単位)を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」 ※2 | | |
| ○印を付した科目は必修。合計12単位以上修得すること。 | | |

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目 (すべて必修)

| 免許法施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------|-------------|---|
| 日本国憲法 | 日本国憲法 | 2 |
| 体育 | 運動と健康科学 | 2 |
| | スポーツ実践 | 1 |
| 外国語コミュニケーション | 英語 I A1 | 1 |
| | 英語 I A2 | 1 |
| | 英語 I B1 | 1 |
| | 英語 I B2 | 1 |
| 情報機器の操作 | 情報リテラシー基礎 | 2 |

教科及び教科の指導法に関する科目

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|----------------------|------------------------|---------------------------------------|---|
| 科目区分 | 各科目に含まれることが必要な事項 | 単位数 | 授業科目 |
| 国語学 | (音声言語及び文章表現に関するものを含む。) | 10 | ○国語学概説A(音声言語及び文章表現を含む) |
| | | | ○国語学概説B 国語史A 国語史B 講読国語学A 講読国語学B 国語学特殊講義1A 国語学特殊講義1B 国語学特殊講義2A 国語学特殊講義2B |
| 国文学 | (国文学史を含む。) | 10 | ○国文学史1A 国文学史1B 国文学史2A 国文学史2B 講読上代A 講読上代B 講読中古A 講読中古B 講読中世A 講読中世B 講読近世A 講読近世B 講読近代A 講読近代B 国文学特殊講義1A 国文学特殊講義1B 国文学特殊講義2A 国文学特殊講義2B 国文学特殊講義3A 国文学特殊講義3B 国文学特殊講義4A 国文学特殊講義4B 国文学特殊講義5A 国文学特殊講義5B 国文学特殊講義6A 国文学特殊講義6B |
| | | | ○漢文学A 漢文学B |
| 各教科の指導法 | (情報機器及び教材の活用を含む。) | 4 | ○国語科教育法1 国語科教育法2 ○国語科教育法3 国語科教育法4 |
| | | | ○国語科教育法1 国語科教育法2 ○国語科教育法3 国語科教育法4 |
| 法定単位数(合計24単位) | | ○印を付した科目は必修。合計24単位以上修得すること。 ※2 | |

※1※2 法定単位数を超えて修得した単位数は、「大学が独自に設定する科目」の単位数に算入する。

教育の基礎的理解に関する科目等 (すべて必修)

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------------|--|--------------------------|-----|
| 科目 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教育の基礎的理解に関する科目 | 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 | 教育原論 | 2 |
| | 教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。) | 教職論 | 2 |
| | 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) | 教育行政学 | 2 |
| | 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 | 教育心理学 | 2 |
| | 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 | 特別支援教育論 | 1 |
| | 教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。) | 教育課程論 | 2 |
| 指導法、総合的な学習の時間等に関する科目 | 道徳の理論及び指導法 | 道徳教育論 | 2 |
| | 総合的な学習の時間の指導法 | 特別活動及び総合的な学習の時間指導法 | 2 |
| | 特別活動の指導法 | 教育方法論 | 2 |
| | 教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。) | 生徒指導論 (生徒指導と教育相談) | 2 |
| | 生徒指導の理論及び方法 | 進路指導論 | 2 |
| | 教育相談 (カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) | 進路指導論 | 2 |
| 関する実践科目 | 教育実習 | 教育実習 | 2 |
| | 教育実習 | 中学校教育実習 | 2 |
| | 教育実習 | 教育実習 | 2 |
| | 教職実践演習 | 教職実践演習 (中・高) | 2 |
| 法定単位数 (合計27単位) | | すべて必修 (合計28単位) ※1 | |

教科及び教科の指導法に関する科目

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|---------------------------|---|--------------|-----|
| 科目区分 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教科に関する専門的事項 | 英語学 | ○ 英語学基礎講義 | 2 |
| | | ○ 英語音声学 | 2 |
| | | 英語文法語法研究 | 2 |
| | | 英語学研究 | 2 |
| | | 認知言語学 | 2 |
| | | 言語科学 | 2 |
| | 英語文学 | ○ イギリス文学基礎講義 | 2 |
| | | ○ アメリカ文学基礎講義 | 2 |
| | | 英米文学研究 1 | 2 |
| | | 英米文学研究 2 | 2 |
| | 英語コミュニケーション | 英米文学研究 3 | 2 |
| | | 英米文学研究 4 | 2 |
| ○ Oral Communication I | | 1 | |
| ○ Oral Communication II | | 1 | |
| 異文化理解 | ○ Reading & Writing Speech & Presentation | 2 | |
| | ○ 異文化理解基礎講義 | 2 | |
| | 英語圏研究 1 | 2 | |
| | 英語圏研究 2 | 2 | |
| 各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。) | 英語圏研究 3 | 2 | |
| | ○ 英語科教育法 1 | 2 | |
| | ○ 英語科教育法 2 | 2 | |
| | ○ 英語科教育法 3 | 2 | |
| 法定単位数 (合計28単位) | ○ 英語科教育法 4 | | 2 |
| | ○印を付した科目は必修。合計28単位以上修得すること。※2 | | |

大学が独自に設定する科目

| 施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------------------------|--|---|
| 設定する独自科目 | ○人権教育論 | 1 |
| | 法定単位数 (27単位) を超えて履修した「教育の基礎的理解に関する科目等」 ※1 | |
| | 法定単位数 (28単位) を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」 ※2 | |
| ○印を付した科目は必修。合計4単位以上修得すること。 | | |

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目 (すべて必修)

| 免許法施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------|-------------|---|
| 日本国憲法 | 日本国憲法 | 2 |
| 体育 | 運動と健康科学 | 2 |
| | スポーツ実践 | 1 |
| 外国語コミュニケーション | 英語 I A1 | 1 |
| | 英語 I A2 | 1 |
| | 英語 I B1 | 1 |
| | 英語 I B2 | 1 |
| 情報機器の操作 | 情報リテラシー基礎 | 2 |

○小学校及び中学校の教育職員免許状取得には『介護等体験』が必要です。

※1※2 法定単位数を超えて修得した単位数は、「大学が独自に設定する科目」の単位数に算入する。

教育の基礎的理解に関する科目等 (すべて必修)

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|-------------------------------------|--|--------------------|--------|
| 科目 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教育の基礎的理解に関する科目 | 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 | 教育原論 | 2 |
| | 教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。) | 教職論 | 2 |
| | 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) | 教育行政学 | 2 |
| | 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 | 教育心理学 | 2 |
| | 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 | 特別支援教育論 | 1 |
| | 教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。) | 教育課程論 | 2 |
| の道徳、相談法総等及び合にび的関生なす徒学習の指導の時間教育等 | 総合的な学習の時間の指導法 | 特別活動及び総合的な学習の時間指導法 | 2 |
| | 特別活動の指導法 | | |
| | 教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。) | 教育方法論 | 2 |
| | 生徒指導の理論及び方法 | 生徒指導論 (生徒指導と教育相談) | 2 |
| 教育相談 (カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法 | | | |
| 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法 | 進路指導論 | 2 | |
| 関教す育る実科践目に | 教育実習 | 教育実習論 教育実習 | 1 2 |
| | 教職実践演習 | 教職実践演習 (中・高) | 2 |
| 法定単位数 (合計23単位) | | すべて必修 (合計24単位) ※1 | |

教科及び教科の指導法に関する科目

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|---------------------------|---|--------------------------------|-----|
| 科目区分 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教科に関する専門的事項 | 英語学 | ○ 英語学基礎講義 | 2 |
| | | ○ 英語音声学 | 2 |
| | | 英語文法語法研究 | 2 |
| | | 英語学研究 | 2 |
| | | 認知言語学 | 2 |
| | | 言語科学 | 2 |
| | 英語文学 | ○ イギリス文学基礎講義 | 2 |
| | | ○ アメリカ文学基礎講義 | 2 |
| | | 英米文学研究 1 | 2 |
| | | 英米文学研究 2 | 2 |
| | 英語コミュニケーション | 英米文学研究 3 | 2 |
| | | 英米文学研究 4 | 2 |
| 異文化理解 | ○ Oral Communication I | 1 | |
| | ○ Oral Communication II | 1 | |
| | ○ Reading & Writing Speech & Presentation | 2 | |
| 各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。) | ○ 異文化理解基礎講義 | 2 | |
| | 英語圏研究 1 | 2 | |
| | 英語圏研究 2 | 2 | |
| | 英語圏研究 3 | 2 | |
| 法定単位数 (合計24単位) | ○ 英語科教育法 1 | 2 | |
| | 英語科教育法 2 | 2 | |
| | ○ 英語科教育法 3 | 2 | |
| | 英語科教育法 4 | 2 | |
| 法定単位数 (合計24単位) | | ○印を付した科目は必修。合計24単位以上修得すること。 ※2 | |

大学が独自に設定する科目

| 施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------------------|--|---|
| 設大定学する独自科目に | ○人権教育論 | 1 |
| | 道徳教育論 | 2 |
| | 法定単位数 (23単位) を超えて履修した「教育の基礎的理解に関する科目等」 ※1 | |
| | 法定単位数 (24単位) を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」 ※2 | |
| ○印を付した科目は必修。合計12単位以上修得すること。 | | |

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目 (すべて必修)

| 免許法施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------|-------------|---|
| 日本国憲法 | 日本国憲法 | 2 |
| 体育 | 運動と健康科学 | 2 |
| | スポーツ実践 | 1 |
| 外国語コミュニケーション | 英語 I A1 | 1 |
| | 英語 I A2 | 1 |
| | 英語 I B1 | 1 |
| | 英語 I B2 | 1 |
| 情報機器の操作 | 情報リテラシー基礎 | 2 |

※1 ※2 法定単位数を超えて修得した単位数は、「大学が独自に設定する科目」の単位数に算入する。

教育の基礎的理解に関する科目等 (すべて必修)

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------------------|--|--------------------------|-------------|
| 科目 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教育の基礎的理解に関する科目 | 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 | 教育原論 | 2 |
| | 教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。) | 教職論 | 2 |
| | 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) | 教育行政学 | 2 |
| | 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 | 教育心理学 | 2 |
| | 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 | 特別支援教育論 | 1 |
| | 教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。) | 教育課程論 | 2 |
| | 10 | | |
| 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の指導に関する科目 | 道徳の理論及び指導法 | 道徳教育論 | 2 |
| | 総合的な学習の時間の指導法 | 特別活動及び総合的な学習の時間指導法 | 2 |
| | 特別活動の指導法 | | |
| | 教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。) | 教育方法論 | 2 |
| | 10 | | |
| 生徒指導、進路指導等の教育に関する科目 | 生徒指導の理論及び方法 | 生徒指導論 (生徒指導と教育相談) | 2 |
| | 教育相談 (カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) の理論及び方法 | | |
| | 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法 | 進路指導論 | 2 |
| 関する実践科目 | 教育実習 | 教育実習論 教育実習 中学校教育実習 | 1 2 2 |
| | 2 | | |
| | 教職実践演習 | 教職実践演習 (中・高) | 2 |
| 法定単位数 (合計27単位) | | すべて必修 (合計28単位) ※1 | |

大学が独自に設定する科目

| 施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------------------------|--|---|
| 設定する独自科目 | ○人権教育論 | 1 |
| | 法定単位数 (27単位) を超えて履修した「教育の基礎的理解に関する科目等」 ※1 | |
| | 法定単位数 (28単位) を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」 ※2 | |
| ○印を付した科目は必修。合計4単位以上修得すること。 | | |

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目 (すべて必修)

| 免許法施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------|-------------|---|
| 日本国憲法 | 日本国憲法 | 2 |
| 体育 | 運動と健康科学 | 2 |
| | スポーツ実践 | 1 |
| 外国語コミュニケーション | 英語 I A1 | 1 |
| | 英語 I A2 | 1 |
| | 英語 I B1 | 1 |
| | 英語 I B2 | 1 |
| 情報機器の操作 | 情報リテラシー基礎 | 2 |

教科及び教科の指導法に関する科目

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|---------------------------|-------------------|---|-----|
| 科目区分 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教科に関する専門的事項 | 日本史・外国史 | ○ 日本史概論 A | 2 |
| | | ○ 日本史概論 B | 2 |
| | | ○ 東洋史概論 A | 2 |
| | | ○ 東洋史概論 B | 2 |
| | | ○ 西洋史概論 A | 2 |
| | | ○ 西洋史概論 B | 2 |
| | | 日本史特殊講義 1 | 2 |
| | | 日本史特殊講義 2 | 2 |
| | | 日本史特殊講義 3 | 2 |
| | | 日本史特殊講義 4 | 2 |
| | | 日本史特殊講義 5 | 2 |
| | | 日本史特殊講義 6 | 2 |
| | | 日本史特殊講義 7 | 2 |
| | | 日本史特殊講義 8 | 2 |
| | | 日本史特殊講義 9 | 2 |
| | | 日本史特殊講義 10 | 2 |
| | | 東洋史特殊講義 1 | 2 |
| | | 東洋史特殊講義 2 | 2 |
| | | 東洋史特殊講義 3 | 2 |
| | | 東洋史特殊講義 4 | 2 |
| | | 東洋史特殊講義 5 | 2 |
| | | 東洋史特殊講義 6 | 2 |
| | | 東洋史特殊講義 7 | 2 |
| | | 東洋史特殊講義 8 | 2 |
| | | 西洋史特殊講義 1 | 2 |
| | | 西洋史特殊講義 2 | 2 |
| | | 西洋史特殊講義 3 | 2 |
| | | 西洋史特殊講義 4 | 2 |
| 西洋史特殊講義 5 | 2 | | |
| 西洋史特殊講義 6 | 2 | | |
| 西洋史特殊講義 7 | 2 | | |
| 西洋史特殊講義 8 | 2 | | |
| 地理学 (地誌を含む。) | 歴史地理学概論 | 2 | |
| | ○ 人文地理学概論 | 2 | |
| | ○ 地誌 | 2 | |
| 「法学、政治学」 | ○ 自然地理学 | 2 | |
| | ○ 法律学研究 | 2 | |
| 「社会学、経済学」 | ○ 経済学研究 | 2 | |
| | △ 哲学研究 | 2 | |
| 「哲学、倫理学、宗教学」 | △ 宗教学研究 | 2 | |
| | ○ 社会科教育法 (地理歴史分野) | 2 | |
| 各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。) | ○ 社会科教育法 (公民分野) | 2 | |
| | ○ 地理歴史科教育法 | 2 | |
| | ○ 公民科教育法 | 2 | |
| | ○ 公民科教育法 | 2 | |
| 法定単位数 (合計28単位) | | <ul style="list-style-type: none"> ・ ○印を付した科目は必修。 ・ △印を付した「哲学研究」、「宗教学研究」の2科目のうち、いずれか1科目2単位以上修得すること。 ・ 合計32単位以上修得すること。 ※2 | |

○小学校及び中学校の教育職員免許状取得には『介護等体験』が必要です。

※1 ※2 法定単位数を超えて修得した単位数は、「大学が独自に設定する科目」の単位数に算入する。

教育の基礎的理解に関する科目等 (すべて必修)

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|----------------------------------|--|--------------------|-----|
| 科目 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教育の基礎的理解に関する科目 | 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 | 教育原論 | 2 |
| | 教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。) | 教職論 | 2 |
| | 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) | 教育行政学 | 2 |
| | 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 | 教育心理学 | 2 |
| | 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 | 特別支援教育論 | 1 |
| | 教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。) | 教育課程論 | 2 |
| の道徳、相談法、総合及び合にび的関生なす徒学習の指導の時間教育等 | 総合的な学習の時間の指導法 | 特別活動及び総合的な学習の時間指導法 | 2 |
| | 特別活動の指導法 | | |
| | 教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。) | 教育方法論 | 2 |
| | 生徒指導の理論及び方法 | 生徒指導論 (生徒指導と教育相談) | 2 |
| 教育相談 (カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) | | | |
| 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法 | 進路指導論 | 2 | |
| 関教する実科実践目に | 教育実習 | 教育実習論 | 1 |
| | 教職実践演習 | 教育実習 | 2 |
| 法定単位数 (合計23単位) | | すべて必修 (合計24単位) ※1 | |

大学が独自に設定する科目

| 施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------------------|--|---|
| 設大定学する独自科目に | ○人権教育論 | 1 |
| | 道徳教育論 | 2 |
| | 法定単位数 (23単位) を超えて履修した「教育の基礎的理解に関する科目等」 ※1 | |
| | 法定単位数 (24単位) を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」 ※2 | |
| ○印を付した科目は必修。合計12単位以上修得すること。 | | |

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目 (すべて必修)

| 免許法施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------|-------------|---|
| 日本国憲法 | 日本国憲法 | 2 |
| 体育 | 運動と健康科学 | 2 |
| | スポーツ実践 | 1 |
| 外国語コミュニケーション | 英語 I A1 | 1 |
| | 英語 I A2 | 1 |
| | 英語 I B1 | 1 |
| | 英語 I B2 | 1 |
| 情報機器の操作 | 情報リテラシー基礎 | 2 |

教科及び教科の指導法に関する科目

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|---------------------------|-------------------|--------------------------------|-----|
| 科目区分 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教科に関する専門的事項 | 日本史 | ○ 日本史概論 A | 2 |
| | | ○ 日本史概論 B | 2 |
| | | 日本史特殊講義 1 | 2 |
| | | 日本史特殊講義 2 | 2 |
| | | 日本史特殊講義 3 | 2 |
| | | 日本史特殊講義 4 | 2 |
| | | 日本史特殊講義 5 | 2 |
| | | 日本史特殊講義 6 | 2 |
| | | 日本史特殊講義 7 | 2 |
| | | 日本史特殊講義 8 | 2 |
| | 日本史特殊講義 9 | 2 | |
| | 日本史特殊講義 10 | 2 | |
| | 外国史 | ○ 東洋史概論 A | 2 |
| | | ○ 東洋史概論 B | 2 |
| | | 東洋史特殊講義 1 | 2 |
| | | 東洋史特殊講義 2 | 2 |
| 東洋史特殊講義 3 | | 2 | |
| 東洋史特殊講義 4 | | 2 | |
| 東洋史特殊講義 5 | | 2 | |
| 東洋史特殊講義 6 | | 2 | |
| 東洋史特殊講義 7 | 2 | | |
| ○ 西洋史概論 A | 2 | | |
| ○ 西洋史概論 B | 2 | | |
| 西洋史特殊講義 1 | 2 | | |
| 西洋史特殊講義 2 | 2 | | |
| 西洋史特殊講義 3 | 2 | | |
| 西洋史特殊講義 4 | 2 | | |
| 西洋史特殊講義 5 | 2 | | |
| 西洋史特殊講義 6 | 2 | | |
| 西洋史特殊講義 7 | 2 | | |
| 西洋史特殊講義 8 | 2 | | |
| 人文地理学・自然地理学 | 歴史地理学概論 | 2 | |
| | ○ 人文地理学概論 | 2 | |
| | ○ 自然地理学 | 2 | |
| 地誌 | ○ 地誌 | 2 | |
| 各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。) | ○ 社会科教育法 (地理歴史分野) | 2 | |
| | ○ 地理歴史科教育法 | 2 | |
| 法定単位数 (合計24単位) | | ○印を付した科目は必修。合計24単位以上修得すること。 ※2 | |

※1 ※2 法定単位数を超えて修得した単位数は、「大学が独自に設定する科目」の単位数に算入する。

幼稚園教諭一種免許状

(教育学科 教育学専攻) 2021

教育の基礎的理解に関する科目等

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|--------------------|---|--|------------------|
| 科目 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教育の基礎的理解に関する科目 | 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 | ○ 教育原論 | 2 |
| | 教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。) | ○ 教職論 | 2 |
| | 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) | ○ 教育行政学 ○ 生涯学習概論 I | 2 2 |
| | 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 | ○ 教育心理学 | 2 |
| | 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 | ○ 特別支援教育論 | 1 |
| | 教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。) | ○ 教育課程論 | 2 |
| | 10 | | |
| 生涯時間等に関する教育科目指法及びに | 道徳、総合的な学習の時間等の教育科目指法及びに | ○ 教育方法論 | 2 |
| | 幼児理解の理論及び方法 | ○ 幼児理解と教育相談 | 2 |
| | 教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法 | | 2 |
| 教育実践に関する科目 | 教育実習 | ○ 教育実習論 I ○ 教育実習論 II ○ 教育実習 I ○ 教育実習 II | 1 1 2 3 |
| | 5 | | |
| | 教職実践演習 | ○ 教職実践演習(幼・小) | 2 |
| 法定単位数(合計21単位) | | ○印を付した科目は必修。(合計24単位以上修得すること) ※1 | |

領域及び保育内容の指導法に関する科目(すべて必修)

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|---------------------------|-----------------|-------------------|-----|
| 科目区分 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 領域に関する専門的事項(※) | 国語 | 国語科教育内容論 | 2 |
| | 算数 | 算数科教育内容論 | 2 |
| | 生活 | 生活科教育内容論 | 2 |
| | 音楽 | 音楽科教育内容論 | 2 |
| | 図画工作 | 図工科教育内容論 | 2 |
| | 体育 | 体育科教育内容論 | 2 |
| | 16 | | |
| 保育内容の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。) | | ○ 保育内容指導法 1(健康) | 2 |
| | | ○ 保育内容指導法 2(人間関係) | 2 |
| | | ○ 保育内容指導法 3(環境) | 2 |
| | | ○ 保育内容指導法 4(言葉) | 2 |
| | | ○ 保育内容指導法 5(表現) | 2 |
| 法定単位数(合計16単位) | | すべて必修(合計22単位) ※2 | |

大学が独自に設定する科目

| 施行規則に定める科目区分 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|--|---|-------------|---|
| 大学が独自に設定する科目 | ○ 人権教育論 | | 1 |
| | ○ 道徳教育論 | | 2 |
| | ○ 幼児教育論 | | 2 |
| | ○ 特別活動及び総合的な学習の時間指導法 | | 2 |
| | 法定単位数(21単位)を超えて履修した「教育の基礎的理解に関する科目等」 ※1 | | |
| 法定単位数(16単位)を超えて履修した「領域及び保育内容の指導法に関する科目」 ※2 | | | |
| ○印を付した科目は必修。合計14単位以上修得すること。 | | | |

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目(すべて必修)

| 免許法施行規則に定める科目区分 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------|-----------|-------------|---|
| 日本国憲法 | 日本国憲法 | | 2 |
| 体育 | 運動と健康科学 | | 2 |
| | スポーツ実践 | | 1 |
| 外国語コミュニケーション | 英語 I A1 | | 1 |
| | 英語 I A2 | | 1 |
| | 英語 I B1 | | 1 |
| | 英語 I B2 | | 1 |
| 情報機器の操作 | 情報リテラシー基礎 | | 2 |

※1 ※2 法定単位数を超えて修得した単位数は、「大学が独自に設定する科目」の単位数に算入する。

(※)領域に関する専門的事項について

教育職員免許法施行規則の改正に伴う経過措置として、教職課程(小学校教諭)の「教科に関する専門的事項」の単位修得により、教職課程(幼稚園教諭)の「領域に関する専門的事項」の単位修得とみなす。(2022年度入学生まで適用)ただし、卒業と同時に幼稚園教諭免許取得に必要な単位が修得できなかった者が、卒業後に免許取得を目指す場合は、同経過措置が適用されないため、改正法による「領域に関する専門的事項」に該当する科目の単位修得が必要となる。

小学校教諭一種免許状

(教育学科 教育学専攻) 2021

教育の基礎的理解に関する科目等

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|----------------------|---|--|------------------|
| 科目 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教育の基礎的理解に関する科目 | 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 | ○ 教育原論 | 2 |
| | 教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。） | ○ 教職論 | 2 |
| | 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。） | ○ 教育行政学 生涯学習概論 I | 2 2 |
| | 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 | ○ 教育心理学 | 2 |
| | 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 | ○ 特別支援教育論 | 1 |
| | 教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。） | ○ 教育課程論 | 2 |
| | 10 | | |
| 道徳及び総合的関心の育成に関する科目 | 道徳の理論及び指導法 | ○ 道徳教育論 | 2 |
| | 総合的な学習の時間の指導法 | ○ 特別活動及び総合的な学習の時間指導法 | 2 |
| | 特別活動の指導法 | | |
| | 教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。） | ○ 教育方法論 | 2 |
| | 生徒指導の理論及び方法 | ○ 生徒指導論 (生徒指導と教育相談) | 2 |
| | 教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法 | | |
| 10 | | | |
| 教育実践科目に関する | 教育実習 | ○ 教育実習論 I ○ 教育実習論 II ○ 教育実習 I ○ 教育実習 II | 1 1 2 3 |
| | 2 | ○ 教職実践演習（幼・小） | 2 |
| 法定単位数（合計27単位） | | ○印を付した科目は必修。（合計30単位以上修得すること）※1 | |

大学が独自に設定する科目

| 施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|--|-------------|---|
| ○ 人権教育論 | | 1 |
| 法定単位数（27単位）を超えて履修した「教育の基礎的理解に関する科目等」 ※1 | | |
| 法定単位数（30単位）を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」 ※2 | | |
| ○印を付した科目は必修。合計2単位以上修得すること。 | | |

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目（すべて必修）

| 免許法施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------|-------------|---|
| 日本国憲法 | 日本国憲法 | 2 |
| 体育 | 運動と健康科学 | 2 |
| | スポーツ実践 | 1 |
| 外国語コミュニケーション | 英語 I A1 | 1 |
| | 英語 I A2 | 1 |
| | 英語 I B1 | 1 |
| | 英語 I B2 | 1 |
| 情報機器の操作 | 情報リテラシー基礎 | 2 |

○小学校及び中学校の教育職員免許状取得には『介護等体験』が必要です。

※1※2 法定単位数を超えて修得した単位数は、「大学が独自に設定する科目」の単位数に算入する。

教科及び教科の指導法に関する科目

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | | 備考 |
|--------------------------|-----------------|--|-----------|---------------------|
| 科目区分 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 | |
| 教科に関する専門的事項 | 国語（書写を含む。） | 国語科教育内容論 | 2 | 5科目 10単位 選択必修 |
| | 社会 | 社会科教育内容論 | 2 | |
| | 算数 | 算数科教育内容論 | 2 | |
| | 理科 | 理科教育内容論 | 2 | |
| | 生活 | 生活科教育内容論 | 2 | |
| | 音楽 | 音楽科教育内容論 | 2 | |
| | 図画工作 | 図工科教育内容論 | 2 | |
| | 家庭 | 家庭科教育内容論 | 2 | |
| | 体育 | 体育科教育内容論 | 2 | |
| | 30 | 外国語 | 外国語科教育内容論 | |
| 各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。） | 国語（書写を含む。） | ○ 国語科教育方法論 | 2 | 全て必修 |
| | 社会 | ○ 社会科教育方法論 | 2 | |
| | 算数 | ○ 算数科教育方法論 | 2 | |
| | 理科 | ○ 理科教育方法論 | 2 | |
| | 生活 | ○ 生活科教育方法論 | 2 | |
| | 音楽 | ○ 音楽科教育方法論 | 2 | |
| | 図画工作 | ○ 図工科教育方法論 | 2 | |
| | 家庭 | ○ 家庭科教育方法論 | 2 | |
| | 体育 | ○ 体育科教育方法論 | 2 | |
| | 外国語 | ○ 外国語科教育方法論 | 2 | |
| 法定単位数（合計30単位） | | ○印を付した科目は必修。選択必修の条件を満たし、合計30単位以上修得すること。※2 | | |

特別支援学校教諭一種免許状（教育学科 教育学専攻）2021

（知的障害者）（肢体不自由者）（病弱者）

| 免許法施行規則に定める科目区分 | 単位数 | 本学規定科目及び単位数 | | 備考 |
|-----------------------------------|-----|---|-----|--------------------------|
| | | 授業科目 | 単位数 | |
| 特別支援教育の基礎理論に関する科目 | 2 | ○ 特別支援教育総論 | 2 | |
| | | インクルーシブ教育論 | 2 | |
| 特別支援教育領域に関する科目 | 16 | ○ 知的障害者の心理 | 2 | これら3科目より、1科目2単位以上修得すること。 |
| | | ○ 知的障害者の生理・病理 | 2 | |
| | | ○ 肢体不自由者の医学概論 | 2 | |
| | | ○ 病弱者の心理・生理・病理 | 2 | |
| | | ○ 知的障害教育論 | 2 | |
| | | ○ 肢体不自由教育論 | 2 | |
| | | ○ 病弱教育論 | 2 | |
| | | ・ 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 | 2 | |
| | | ・ 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目 | 2 | |
| 免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目 | 5 | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | ○ 視覚障害者教育総論 | 2 | |
| | | ○ 聴覚障害者教育総論 | 2 | |
| ○ 重複障害・発達障害教育論 | 2 | | | |
| 心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習 | 3 | ○ 特別支援教育実習論 | 1 | |
| | | ○ 特別支援教育実習 | 2 | |
| 法定単位数（合計26単位） | | ○印を付した科目は必修。 選択必修の条件を満たし、合計27単位以上修得すること。 | | |

○特別支援学校教諭免許状取得にあたっては、基礎となる教諭の免許状を取得すること。

教育の基礎的理解に関する科目等 (すべて必修)

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------------|---|--------------------------|-------------|
| 科目 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教育の基礎的理解に関する科目 | 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 | 教育原論 | 2 |
| | 教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。) | 教職論 | 2 |
| | 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) | 教育行政学 | 2 |
| | 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 | 教育心理学 | 2 |
| | 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 | 特別支援教育論 | 1 |
| | 教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。) | 教育課程論 | 2 |
| 指導法及び総合的な学習の時間等に関する科目 | 道徳の理論及び指導法 | 道徳教育論 | 2 |
| | 総合的な学習の時間の指導法 | 特別活動及び総合的な学習の時間指導法 | 2 |
| | 特別活動の指導法 | | |
| | 教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。) | 教育方法論 | 2 |
| | 生徒指導の理論及び方法 | 生徒指導論(生徒指導と教育相談) | 2 |
| | 教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法 | | |
| 関する実践科目 | 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法 | 進路指導論 | 2 |
| | 教育実習 | 教育実習論 教育実習 中学校教育実習 | 1 2 2 |
| | 教職実践演習 | 教職実践演習(中・高) | 2 |
| | | | |
| 法定単位数(合計27単位) | | すべて必修(合計28単位)※1 | |

教科及び教科の指導法に関する科目

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|--------------------------------|--------------------------------------|-------------|-----|
| 科目区分 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教科に関する専門的事項 | 生理学・栄養学 | ○解剖生理学 | 2 |
| | | 人体生理学 | 2 |
| | 運動生理学 | 2 | |
| | ○栄養学 | 2 | |
| 衛生学・公衆衛生学 | ○公衆衛生学 | 2 | |
| | ○衛生学 | 2 | |
| 学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。) | ○臨床医学概論 | 2 | |
| | ○学校保健 | 2 | |
| | ○精神保健Ⅰ | 2 | |
| | 精神保健Ⅱ | 2 | |
| | ○救急処置及び看護法 | 2 | |
| 各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。) | ○小児保健 | 2 | |
| | ○保健科教育法1 | 2 | |
| | ○保健科教育法2 | 2 | |
| | ○保健科教育法3 | 2 | |
| 法定単位数(合計28単位) | ○印を付した科目は必修。合計28単位以上修得すること。※2 | | |

大学が独自に設定する科目

| 施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------------------------|--|---|
| 設定する独自科目 | ○人権教育論 | 1 |
| | 法定単位数(27単位)を超えて履修した「教育の基礎的理解に関する科目等」 ※1 | |
| | 法定単位数(28単位)を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」 ※2 | |
| ○印を付した科目は必修。合計4単位以上修得すること。 | | |

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目 (すべて必修)

| 免許法施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------|-------------|---|
| 日本国憲法 | 日本国憲法 | 2 |
| 体育 | 運動と健康科学 | 2 |
| | スポーツ実践 | 1 |
| 外国語コミュニケーション | 英語ⅠA1 | 1 |
| | 英語ⅠA2 | 1 |
| | 英語ⅠB1 | 1 |
| | 英語ⅠB2 | 1 |
| 情報機器の操作 | 情報リテラシー基礎 | 2 |

○小学校及び中学校の教育職員免許状取得には『介護等体験』が必要です。

※1※2 法定単位数を超えて修得した単位数は、「大学が独自に設定する科目」の単位数に算入する。

教育の基礎的理解に関する科目等 (すべて必修)

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|-------------------------------------|--|--------------------|--------|
| 科目 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教育の基礎的理解に関する科目 | 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 | 教育原論 | 2 |
| | 教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。) | 教職論 | 2 |
| | 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) | 教育行政学 | 2 |
| | 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 | 教育心理学 | 2 |
| | 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 | 特別支援教育論 | 1 |
| | 教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。) | 教育課程論 | 2 |
| の道徳、相導、談法、総合及び合にび的関生なす徒学習の科導の目時教開育等 | 総合的な学習の時間の指導法 | 特別活動及び総合的な学習の時間指導法 | 2 |
| | 特別活動の指導法 | | |
| | 教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。) | 教育方法論 | 2 |
| | 生徒指導の理論及び方法 | 生徒指導論 (生徒指導と教育相談) | 2 |
| | 教育相談 (カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) | | |
| 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法 | 進路指導論 | 2 | |
| 開教する実科実践目に | 教育実習 | 教育実習論 教育実習 | 1 2 |
| | 教職実践演習 | 教職実践演習 (中・高) | 2 |
| 法定単位数 (合計23単位) | | すべて必修 (合計24単位) ※1 | |

教科及び教科の指導法に関する科目

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|---------------------------------|--------------------|--------------------------------|--------|
| 科目区分 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教科に関する専門的事項 | 「生理学、栄養学、微生物学、解剖学」 | ○ 解剖生理学 | 2 |
| | | 人体生理学 | 2 |
| | | 運動生理学 微生物学 | 2 |
| 衛生学・公衆衛生学 | | ○ 栄養学 | 2 |
| | | ○ 公衆衛生学 ○ 衛生学 | 2 2 |
| 学校保健 (小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。) | | ○ 臨床医学概論 | 2 |
| | | ○ 学校保健 | 2 |
| | | ○ 精神保健 I | 2 |
| | | ○ 精神保健 II | 2 |
| | | ○ 救急処置及び看護法 | 2 |
| | | ○ 小児保健 | 2 |
| 各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。) | | ○ 保健科教育法1 | 2 |
| | | 保健科教育法2 | 2 |
| | | ○ 保健科教育法3 | 2 |
| | | 保健科教育法4 | 2 |
| 法定単位数 (合計24単位) | | ○印を付した科目は必修。合計24単位以上修得すること。 ※2 | |

大学が独自に設定する科目

| 施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------------------|--|---|
| 設大定学する独自科目に | ○ 人権教育論 | 1 |
| | 道徳教育論 | 2 |
| | 法定単位数 (23単位) を超えて履修した「教育の基礎的理解に関する科目等」 ※1 | |
| | 法定単位数 (24単位) を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」 ※2 | |
| ○印を付した科目は必修。合計12単位以上修得すること。 | | |

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目 (すべて必修)

| 免許法施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------|-------------|---|
| 日本国憲法 | 日本国憲法 | 2 |
| 体育 | 運動と健康科学 | 2 |
| | スポーツ実践 | 1 |
| 外国語コミュニケーション | 英語 I A1 | 1 |
| | 英語 I A2 | 1 |
| | 英語 I B1 | 1 |
| | 英語 I B2 | 1 |
| 情報機器の操作 | 情報リテラシー基礎 | 2 |

※1 ※2 法定単位数を超えて修得した単位数は、「大学が独自に設定する科目」の単位数に算入する。

養護教諭一種免許状

(教育学科 養護・福祉教育学専攻) 2021

教育の基礎的理解に関する科目等 (すべて必修)

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|-------------------------|--|-------------------|--------------------|
| 科目 | 各科目に含めることが必要な事項 | 単位数 | 授業科目 |
| 教育の基礎的理解に関する科目 | 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 | 8 | 教育原論 |
| | 教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。) | | 教職論 |
| | 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) | | 教育行政学 |
| | 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 | | 教育心理学 |
| | 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 | | 特別支援教育論 |
| | 教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。) | | 教育課程論 |
| 等道の徳の指導法及び法的な生徒指導に関する科目 | 道徳、総合的な学習の時間及び特別活動に関する内容 | 6 | 道徳教育論 |
| | 教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。) | | 特別活動及び総合的な学習の時間指導法 |
| | 生徒指導の理論及び方法 | | 教育方法論 |
| | 教育相談 (カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) | | 生徒指導論 (生徒指導と教育相談) |
| 開教する実践科目 | 養護実習 | 5 | 養護教育実習論 養護教育実習 |
| | 教職実践演習 | 2 | 教職実践演習 (養護教諭) |
| 法定単位数 (合計21単位) | | すべて必修 (合計26単位) ※1 | |

養護に関する科目

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|----------------|----------------------|---|---------------------------|
| 科目区分 | 各科目に含めることが必要な事項 | 単位数 | 授業科目 |
| 養護に関する科目 | 衛生学・公衆衛生学 (予防医学を含む。) | 4 | ○ 公衆衛生学 ○ 衛生学 |
| | 学校保健 | 2 | ○ 学校保健 ○ 小児保健 |
| | 養護概説 | 2 | ○ 養護概説 |
| | 健康相談活動の理論・健康相談活動の方法 | 2 | ○ 健康相談活動論 |
| | 栄養学 (食品学を含む。) | 2 | ○ 栄養学 |
| | 解剖学・生理学 | 2 | ○ 解剖生理学 |
| | | | ○ 人体生理学 ○ 運動生理学 |
| | 「微生物学、免疫学、薬理概論」 | 2 | △ 微生物学 △ 免疫学 △ 薬理概論 |
| | 精神保健 | 2 | ○ 精神保健 I |
| | | | ○ 精神保健 II |
| | 看護学 (臨床実習及び救急処置を含む。) | 10 | ○ 臨床医学概論 |
| | | | ○ 看護学 I |
| | | | ○ 看護学 II |
| | | | ○ 救急処置及び看護法 |
| ○ 看護技術 I | | | |
| ○ 看護技術 II | | | |
| ○ 看護臨床実習指導 | | | |
| ○ 看護臨床実習 | | | |
| 法定単位数 (合計28単位) | | ・○印を付した科目は必修。 ・△印を付した「微生物学」、「免疫学」、「薬理概論」の3科目のうち、いずれか1科目2単位以上修得すること。 ・合計32単位以上修得すること。 ※2 | |

大学が独自に設定する科目

| 施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|----------------------------|--|----|
| 設大定学する独自の科目 | ○人権教育論 | 1 |
| | 法定単位数 (21単位) を超えて履修した「教育の基礎的理解に関する科目等」 | ※1 |
| | 法定単位数 (28単位) を超えて履修した「養護に関する科目」 | ※2 |
| ○印を付した科目は必修。合計7単位以上修得すること。 | | |

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目 (すべて必修)

| 免許法施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------|-------------|---|
| 日本国憲法 | 日本国憲法 | 2 |
| 体育 | 運動と健康科学 | 2 |
| | スポーツ実践 | 1 |
| 外国語コミュニケーション | 英語 I A1 | 1 |
| | 英語 I A2 | 1 |
| | 英語 I B1 | 1 |
| | 英語 I B2 | 1 |
| 情報機器の操作 | 情報リテラシー基礎 | 2 |

※1 ※2 法定単位数を超えて修得した単位数は、「大学が独自に設定する科目」の単位数に算入する。

教育の基礎的理解に関する科目等 (すべて必修)

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|--|--|--------------------------|-------------|
| 科目 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教育の基礎的理解に関する科目 | 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 | 教育原論 | 2 |
| | 教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。) | 教職論 | 2 |
| | 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) | 教育行政学 | 2 |
| | 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 | 教育心理学 | 2 |
| | 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 | 特別支援教育論 | 1 |
| | 教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。) | 教育課程論 | 2 |
| 指導法、総合的な学習の時間、及び総合的な学習の指導、生徒指導、教育相談の指導法、及び方法 | 道徳の理論及び指導法 | 道徳教育論 | 2 |
| | 総合的な学習の時間の指導法 | 特別活動及び総合的な学習の時間指導法 | 2 |
| | 特別活動の指導法 | 教育方法論 | 2 |
| | 教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。) | 生徒指導論 (生徒指導と教育相談) | 2 |
| | 生徒指導の理論及び方法 | 進路指導論 | 2 |
| | 教育相談 (カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) | 進路指導論 | 2 |
| 関する実践科目 | 教育実習 | 教育実習論 教育実習 中学校教育実習 | 1 2 2 |
| | 教職実践演習 | 教職実践演習 (中・高) | 2 |
| | 法定単位数 (合計27単位) | すべて必修 (合計28単位) ※1 | |

大学が独自に設定する科目

| 施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------------------------|--|---|
| 設定する独自の科目 | ○人権教育論 | 1 |
| | 法定単位数 (27単位) を超えて履修した「教育の基礎的理解に関する科目等」 ※1 | |
| | 法定単位数 (28単位) を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」 ※2 | |
| ○印を付した科目は必修。合計4単位以上修得すること。 | | |

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目 (すべて必修)

| 免許法施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------|-------------|---|
| 日本国憲法 | 日本国憲法 | 2 |
| 体育 | 運動と健康科学 | 2 |
| | スポーツ実践 | 1 |
| 外国語コミュニケーション | 英語 I A1 | 1 |
| | 英語 I A2 | 1 |
| | 英語 I B1 | 1 |
| | 英語 I B2 | 1 |
| 情報機器の操作 | 情報リテラシー基礎 | 2 |

○小学校及び中学校の教育職員免許状取得には『介護等体験』が必要です。

※1※2 法定単位数を超えて修得した単位数は、「大学が独自に設定する科目」の単位数に算入する。

教科及び教科の指導法に関する科目

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|---------------------------------------|--|--|-------------|
| 科目区分 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教科に関する専門的事項 | ソルフェージュ | ○ ソルフェージュ | 2 |
| | 音楽 (合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。) | ○ 音楽基礎 I (日本の伝統的な歌唱を含む) | 2 |
| | | 音楽基礎 II | 2 |
| | | ○ 合唱 1 合唱 2 | 2 2 |
| | 器楽 (合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。) | ○ 器楽基礎 I (伴奏並びに和楽器を含む) | 2 |
| | | 器楽基礎 II ○ 合奏 1 和楽器演習 I | 2 2 2 |
| | 指揮法 | ○ 指揮法 I 指揮法 II | 2 2 |
| | | 音楽理論・作曲法 (編曲法を含む。) ・音楽史 (日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。) | ○ 音楽理論 2 |
| | ○ 作曲法 (編曲法を含む) キーボードハーモニー | | 2 2 |
| | ○ 音楽史 1 (西洋) | | 2 |
| ○ 音楽文化特論 1 (西洋) | 2 | | |
| ○ 音楽史 2 (日本及び民族) (日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む) | 2 | | |
| 各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。) | ○ 音楽文化特論 2 (日本及び民族) (日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む) | 2 | |
| | ○ 音楽科教育法 1 | 2 | |
| | ○ 音楽科教育法 2 | 2 | |
| | ○ 音楽科教育法 3 | 2 | |
| 法定単位数 (合計28単位) | ○印を付した科目は必修。合計32単位以上修得すること。 ※2 | | |

教育の基礎的理解に関する科目等 (すべて必修)

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|-------------------------------------|--|--------------------|-----|
| 科目 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教育の基礎的理解に関する科目 | 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 | 教育原論 | 2 |
| | 教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。) | 教職論 | 2 |
| | 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) | 教育行政学 | 2 |
| | 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 | 教育心理学 | 2 |
| | 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 | 特別支援教育論 | 1 |
| | 教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。) | 教育課程論 | 2 |
| の道指徳、相導、談法、総等及び合にび的関生なす徒学指習の科目、時教育等 | 総合的な学習の時間の指導法 | 特別活動及び総合的な学習の時間指導法 | 2 |
| | 特別活動の指導法 | | |
| | 教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。) | 教育方法論 | 2 |
| | 生徒指導の理論及び方法 | 生徒指導論 (生徒指導と教育相談) | 2 |
| 教育相談 (カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) | | | |
| 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法 | 進路指導論 | 2 | |
| 関教す育る実科践目に | 教育実習 | 教育実習論 | 1 |
| | 教職実践演習 | 教育実習 | 2 |
| | | 教職実践演習 (中・高) | 2 |
| 法定単位数 (合計23単位) | | すべて必修 (合計24単位) ※1 | |

大学が独自に設定する科目

| 施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------------------|--|---|
| 設大定学する独科目目に | ○人権教育論 | 1 |
| | ○道徳教育論 | 2 |
| | 法定単位数 (23単位) を超えて履修した「教育の基礎的理解に関する科目等」 ※1 | |
| | 法定単位数 (24単位) を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」 ※2 | |
| ○印を付した科目は必修。合計12単位以上修得すること。 | | |

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目 (すべて必修)

| 免許法施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------|-------------|---|
| 日本国憲法 | 日本国憲法 | 2 |
| 体育 | 運動と健康科学 | 2 |
| | スポーツ実践 | 1 |
| 外国語コミュニケーション | 英語 I A1 | 1 |
| | 英語 I A2 | 1 |
| | 英語 I B1 | 1 |
| | 英語 I B2 | 1 |
| 情報機器の操作 | 情報リテラシー基礎 | 2 |

※1 ※2 法定単位数を超えて修得した単位数は、「大学が独自に設定する科目」の単位数に算入する。

教科及び教科の指導法に関する科目

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|---------------------------|--|--------------------------------|-----|
| 科目区分 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教科に関する専門的事項 | ソルフエージュ | ○ ソルフエージュ | 2 |
| | 声乐 (合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。) | ○ 声乐基礎 I (日本の伝統的な歌唱を含む) | 2 |
| | | 声乐基礎 II | 2 |
| | | ○ 合唱 1 | 2 |
| | | 合唱 2 | 2 |
| | 器楽 (合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。) | ○ 器楽基礎 I (伴奏並びに和楽器を含む) | 2 |
| | | 器楽基礎 II | 2 |
| | | ○ 合奏 1 | 2 |
| | | 和楽器演習 I | 2 |
| | 指揮法 | ○ 指揮法 I | 2 |
| 指揮法 II | | 2 | |
| 音楽理論・作曲法 (編曲法を含む。) | ○ 音楽理論 2 | 2 | |
| | ○ 作曲法 (編曲法を含む) キーボードハーモニー | 2 | |
| | ○ 音楽史 1 (西洋) | 2 | |
| | ○ 音楽文化特論 1 (西洋) | 2 | |
| | ○ 音楽史 2 (日本及び民族) (日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む) | 2 | |
| | ○ 音楽文化特論 2 (日本及び民族) (日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む) | 2 | |
| 各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。) | ○ 音楽科教育法 1 | 2 | |
| | 音楽科教育法 2 | 2 | |
| | ○ 音楽科教育法 3 | 2 | |
| | 音楽科教育法 4 | 2 | |
| 法定単位数 (合計24単位) | | ○印を付した科目は必修。合計28単位以上修得すること。 ※2 | |

幼稚園教諭一種免許状

(児童学科) 2021

教育の基礎的理解に関する科目等 (すべて必修)

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|----------------------|---|-------------------------|--------|
| 科目 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教育の基礎的理解に関する科目 | 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 | 教育原論 | 2 |
| | 教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。) | 教職論 | 2 |
| | 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) | 教育行政学 | 2 |
| | 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 | 教育心理学 I | 2 |
| | 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 | 特別支援教育論 | 1 |
| | 教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。) | 教育課程論 | 2 |
| 生涯学習の推進に関する科目区分等 | 教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。) | 幼児教育方法論 | 2 |
| | 幼児理解の理論及び方法 | 発達支援演習(幼児理解と教育相談) | 2 |
| | 教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法 | | |
| 教育実践科目 | 教育実習 | 教育実習論 教育実習 | 1 4 |
| | 教職実践演習 | 保育・教職実践演習(幼) | 2 |
| 法定単位数(合計21単位) | | すべて必修(合計22単位) ※1 | |

領域及び保育内容の指導法に関する科目 (すべて必修)

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|---------------------------|-----------------|----------------------|-----|
| 科目区分 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 領域に関する専門的事項 | 健康 | 幼児と健康 | 2 |
| | 人間関係 | 幼児と人間関係 | 2 |
| | 環境 | 幼児と環境 | 2 |
| | 言葉 | 幼児と言葉 | 2 |
| | 表現 | 幼児と表現 | 2 |
| 保育内容の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。) | 16 | 保育内容演習(健康) | 1 |
| | | 保育内容演習(人間関係) | 1 |
| | | 保育内容演習(環境) | 1 |
| | | 保育内容演習(言葉) | 1 |
| | | 保育内容演習(表現) | 1 |
| | | 保育内容総論 | 1 |
| 法定単位数(合計16単位) | | すべて必修(合計16単位) | |

大学が独自に設定する科目 (すべて必修)

| 施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|----------------------------|---|----|
| 大学が独自に設定する科目 | 人権教育論 | 1 |
| | 発達心理学 I | 2 |
| | 児童表現学 | 2 |
| | 児童保健学 | 2 |
| | 多文化教育論 | 2 |
| | 子ども家庭支援論 | 2 |
| | 児童文化学実習 | 2 |
| | 法定単位数(21単位)を超えて履修した「教育の基礎的理解に関する科目等」 ※1 | ※1 |
| すべて必修。合計14単位修得すること。 | | |

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目 (すべて必修)

| 免許法施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------|-------------|---|
| 日本国憲法 | 日本国憲法 | 2 |
| 体育 | 運動と健康科学 | 2 |
| | スポーツ実践 | 1 |
| 外国語コミュニケーション | 英語 I A1 | 1 |
| | 英語 I A2 | 1 |
| | 英語 I B1 | 1 |
| | 英語 I B2 | 1 |
| 情報機器の操作 | 情報リテラシー基礎 | 2 |

※1 法定単位数を超えて修得した単位数は、「大学が独自に設定する科目」の単位数に算入する。

中学校教諭一種免許状 家庭

(食物栄養学科) 2021

教育の基礎的理解に関する科目等 (すべて必修)

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|----------------------------|--|--------------------------|-------------|
| 科目 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教育の基礎的理解に関する科目 | 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 | 教育原論 | 2 |
| | 教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。) | 教職論 | 2 |
| | 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) | 教育行政学 | 2 |
| | 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 | 教育心理学 | 2 |
| | 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 | 特別支援教育論 | 1 |
| | 教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。) | 教育課程論 | 2 |
| | 10 | | |
| 指導法及び生徒指導、総合的な学習の時間等に関する科目 | 道徳の理論及び指導法 | 道徳教育論 | 2 |
| | 総合的な学習の時間の指導法 | 特別活動及び総合的な学習の時間指導法 | 2 |
| | 特別活動の指導法 | | |
| | 教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。) | 教育方法論 | 2 |
| | 生徒指導の理論及び方法 | 生徒指導論 (生徒指導と教育相談) | 2 |
| | 教育相談 (カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) | | |
| | 10 | | |
| 関する実践科目 | 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法 | 進路指導論 | 2 |
| | 教育実習 | 教育実習論 教育実習 中学校教育実習 | 1 2 2 |
| | 5 | | |
| | 教職実践演習 | 教職実践演習 (中・高) | 2 |
| 法定単位数 (合計27単位) | | すべて必修 (合計28単位) ※1 | |

教科及び教科の指導法に関する科目

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------------|---------------------------|--------------------------------------|-----|
| 科目区分 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教科に関する専門的事項 | 家庭経営学 (家族関係学及び家庭経済学を含む。) | ○ 家庭経営学 (家族関係学及び家庭経済学を含む。) | 2 |
| | 被服学 (被服製作実習を含む。) | ○ 被服学概論 | 2 |
| | | ○ 衣服実習 | 2 |
| | 食物学 (栄養学、食品学及び調理実習を含む。) | 臨床栄養学 | 2 |
| | | ○ 分子栄養学 | 2 |
| | | ○ 食品学総論 | 2 |
| | | ○ 食品衛生学実験 | 1 |
| | | ○ 食品学実験 | 2 |
| | | 食品加工学実習 | 1 |
| | | ○ 基礎調理学 | 2 |
| ○ 応用調理学 | | 2 | |
| 住居学 | ○ 調理学実習 I | 1 | |
| | ○ 調理学実習 II | 1 | |
| | ○ 食品学各論 | 2 | |
| | ○ 住居学概論 (製図を含む) | 2 | |
| 保育学 (実習を含む。) | ○ 保育学 (実習及び家庭看護を含む) | 2 | |
| | 各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。) | ○ 家庭科教育法 1 | 2 |
| | | ○ 家庭科教育法 2 | 2 |
| | | ○ 家庭科教育法 3 | 2 |
| ○ 家庭科教育法 4 | | 2 | |
| 法定単位数 (合計28単位) | | ○印を付した科目は必修。合計33単位以上修得すること。※2 | |

大学が独自に設定する科目

| 施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------------------------|--|---|
| 設定する独自の科目 | ○ 人権教育論 | 1 |
| | 法定単位数 (27単位) を超えて履修した「教育の基礎的理解に関する科目等」 ※1 | |
| | 法定単位数 (28単位) を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」 ※2 | |
| ○印を付した科目は必修。合計4単位以上修得すること。 | | |

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目 (すべて必修)

| 免許法施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------|-------------|---|
| 日本国憲法 | 日本国憲法 | 2 |
| 体育 | 運動と健康科学 | 2 |
| | スポーツ実践 | 1 |
| 外国語コミュニケーション | 英語 I A1 | 1 |
| | 英語 I A2 | 1 |
| | 英語 I B1 | 1 |
| | 英語 I B2 | 1 |
| 情報機器の操作 | 情報リテラシー基礎 | 2 |

○小学校及び中学校の教育職員免許状取得には『介護等体験』が必要です。

※1※2 法定単位数を超えて修得した単位数は、「大学が独自に設定する科目」の単位数に算入する。

教育の基礎的理解に関する科目等 (すべて必修)

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------------------------|--|--------------------|--------|
| 科目 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教育の基礎的理解に関する科目 | 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 | 教育原論 | 2 |
| | 教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。) | 教職論 | 2 |
| | 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) | 教育行政学 | 2 |
| | 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 | 教育心理学 | 2 |
| | 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 | 特別支援教育論 | 1 |
| | 教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。) | 教育課程論 | 2 |
| の道徳、相導、談法、総等及び合にび的関生なす徒学習の指導目時教育等 | 総合的な学習の時間の指導法 | 特別活動及び総合的な学習の時間指導法 | 2 |
| | 特別活動の指導法 | | |
| | 教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。) | 教育方法論 | 2 |
| | 生徒指導の理論及び方法 | 生徒指導論 (生徒指導と教育相談) | 2 |
| 教育相談 (カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) | | | |
| 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法 | 進路指導論 | 2 | |
| 関教する実科践目に | 教育実習 | 教育実習論 教育実習 | 1 2 |
| | 教職実践演習 | 教職実践演習 (中・高) | 2 |
| 法定単位数 (合計23単位) | | すべて必修 (合計24単位) ※1 | |

大学が独自に設定する科目

| 施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------------------|--|---|
| 設大定学する独自科目に | ○人権教育論 | 1 |
| | 道徳教育論 | 2 |
| | 法定単位数 (23単位) を超えて履修した「教育の基礎的理解に関する科目等」 ※1 | |
| | 法定単位数 (24単位) を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」 ※2 | |
| ○印を付した科目は必修。合計12単位以上修得すること。 | | |

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目 (すべて必修)

| 免許法施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------|-------------|---|
| 日本国憲法 | 日本国憲法 | 2 |
| 体育 | 運動と健康科学 | 2 |
| | スポーツ実践 | 1 |
| 外国語コミュニケーション | 英語 I A1 | 1 |
| | 英語 I A2 | 1 |
| | 英語 I B1 | 1 |
| | 英語 I B2 | 1 |
| 情報機器の操作 | 情報リテラシー基礎 | 2 |

※1 ※2 法定単位数を超えて修得した単位数は、「大学が独自に設定する科目」の単位数に算入する。

教科及び教科の指導法に関する科目

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|---------------------------|--------------------------|--------------------------------|--------|
| 科目区分 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教科に関する専門的事項 | 家庭経営学 (家族関係学及び家庭経済学を含む。) | ○ 家庭経営学 (家族関係学及び家庭経済学を含む。) | 2 |
| | 被服学 (被服製作実習を含む。) | ○ 被服学概論 ○ 衣服実習 | 2 2 |
| | 食物学 (栄養学、食品学及び調理実習を含む。) | 臨床栄養学 | 2 |
| | | ○ 分子栄養学 | 2 |
| | | ○ 食品学総論 | 2 |
| | | ○ 食品衛生学実験 | 1 |
| | | ○ 食品学実験 | 2 |
| | | 食品加工学実習 | 1 |
| | | ○ 基礎調理学 | 2 |
| | 住居学 (製図を含む。) | ○ 住居学概論 (製図を含む。) | 2 |
| 保育学 (実習及び家庭看護を含む。) | | ○ 保育学 (実習及び家庭看護を含む。) | 2 |
| 家庭電気・家庭機械・情報処理 | | ○ 家庭電気・機械 | 2 |
| | | ○ 情報処理 | 2 |
| 各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。) | ○ 家庭科教育法 1 | 2 | |
| | 家庭科教育法 2 | 2 | |
| | ○ 家庭科教育法 3 | 2 | |
| | 家庭科教育法 4 | 2 | |
| 法定単位数 (合計24単位) | | ○印を付した科目は必修。合計33単位以上修得すること。 ※2 | |

栄養教諭一種免許状

(食物栄養学科) 2021

教育の基礎的理解に関する科目等 (すべて必修)

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|--------------------------|---|----------------------|-----|
| 科目 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教育の基礎的理解に関する科目 | 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 | 教育原論 | 2 |
| | 教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。) | 教職論 | 2 |
| | 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) | 教育行政学 | 2 |
| | 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 | 教育心理学 | 2 |
| | 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 | 特別支援教育論 | 1 |
| | 教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。) | 教育課程論 | 2 |
| 道徳、総合的な学習の時間、教育相談等に関する科目 | 道徳、総合的な学習の時間及び特別活動に関する内容 | 道徳教育論 | 2 |
| | 教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。) | 特別活動及び総合的な学習の時間指導法 | 2 |
| | 生徒指導の理論及び方法 | 教育方法論 | 2 |
| | 教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法 | 生徒指導論(生徒指導と教育相談) | 2 |
| 関教育の実践科目 | 栄養教育実習 | 栄養教育実習指導 | 1 |
| | 教職実践演習 | 栄養教育実習 | 1 |
| | | 教職実践演習(栄養教諭) | 2 |
| 法定単位数(合計18単位) | | すべて必修(合計23単位) | |

栄養に係る教育に関する科目 (すべて必修)

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|---------------------------|-------------------------|-------------|-----|
| 科目区分 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 栄養に係る教育に関する科目 | 栄養教諭の役割及び職務内容に関する事項 | 学校栄養指導論 | 2 |
| | 幼児、児童及び生徒の栄養に係る課題に関する事項 | | |
| | 食生活に関する歴史的及び文化的事項 | 学校栄養実践論 | 2 |
| | 食に関する指導の方法に関する事項 | | |
| すべて必修。合計4単位修得すること。 | | | |

(注) 栄養教諭一種免許状の取得希望者は、諸課程履修科目として開講される「人権教育論」を修得しなければならない。

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目 (すべて必修)

| 免許法施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------|-------------|---|
| 日本国憲法 | 日本国憲法 | 2 |
| 体育 | 運動と健康科学 | 2 |
| | スポーツ実践 | 1 |
| 外国語コミュニケーション | 英語 I A1 | 1 |
| | 英語 I A2 | 1 |
| | 英語 I B1 | 1 |
| | 英語 I B2 | 1 |
| 情報機器の操作 | 情報リテラシー基礎 | 2 |

教育の基礎的理解に関する科目等 (すべて必修)

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------------|--|--------------------------|-----|
| 科目 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教育の基礎的理解に関する科目 | 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 | 教育原論 | 2 |
| | 教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。) | 教職論 | 2 |
| | 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) | 教育行政学 | 2 |
| | 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 | 教育心理学 | 2 |
| | 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 | 特別支援教育論 | 1 |
| | 教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。) | 教育課程論 | 2 |
| 指導法、総合的な学習の時間等に関する科目 | 道徳の理論及び指導法 | 道徳教育論 | 2 |
| | 総合的な学習の時間の指導法 | 特別活動及び総合的な学習の時間指導法 | 2 |
| | 特別活動の指導法 | 教育方法論 | 2 |
| | 教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。) | 生徒指導論 (生徒指導と教育相談) | 2 |
| | 生徒指導の理論及び方法 | 進路指導論 | 2 |
| | 教育相談 (カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) | | |
| 関する実践科目 | 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法 | 教育実習論 | 1 |
| | 教育実習 | 教育実習 | 2 |
| | | 中学校教育実習 | 2 |
| | 教職実践演習 | 教職実践演習 (中・高) | 2 |
| 法定単位数 (合計27単位) | | すべて必修 (合計28単位) ※1 | |

教科及び教科の指導法に関する科目

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------------|---------------------------|---------------------------------------|-----|
| 科目区分 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教科に関する専門的事項 | 家庭経営学 (家族関係学及び家庭経済学を含む。) | ○ 家庭経営学 (家族関係学及び家庭経済学を含む) | 2 |
| | 被服学 (被服製作実習を含む。) | ○ 衣生活概論 | 2 |
| | | アパレル設計学 | 2 |
| | | アパレル材料学2 | 2 |
| | | ○ アパレル製作実習 | 2 |
| | | ファッションデザイン学 | 2 |
| | 食物学 (栄養学、食品学及び調理実習を含む。) | ○ アパレル造形学 | 2 |
| | | ○ アパレル管理学 | 2 |
| | 食物学 (栄養学、食品学及び調理実習を含む。) | ○ 食物栄養学概論 | 2 |
| | | ○ 調理実習 | 2 |
| 住居学 | ○ 住居学概論 (製図を含む) | 2 | |
| | 住宅計画 インテリア計画 | 2 | |
| 保育学 (実習を含む。) | ○ 保育学 (実習及び家庭看護を含む) | 2 | |
| | 各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。) | ○ 家庭科教育法 1 | 2 |
| ○ 家庭科教育法 2 | | 2 | |
| ○ 家庭科教育法 3 | | 2 | |
| ○ 家庭科教育法 4 | | 2 | |
| 法定単位数 (合計28単位) | | ○印を付した科目は必修。合計28単位以上修得すること。 ※2 | |

大学が独自に設定する科目

| 施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------------------------|--|---|
| 設大定学する独自科目 | ○ 人権教育論 | 1 |
| | 法定単位数 (27単位) を超えて履修した「教育の基礎的理解に関する科目等」 ※1 | |
| | 法定単位数 (28単位) を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」 ※2 | |
| ○印を付した科目は必修。合計4単位以上修得すること。 | | |

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目 (すべて必修)

| 免許法施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------|-------------|---|
| 日本国憲法 | 日本国憲法 | 2 |
| 体育 | 運動と健康科学 | 2 |
| | スポーツ実践 | 1 |
| 外国語コミュニケーション | 英語 I A1 | 1 |
| | 英語 I A2 | 1 |
| | 英語 I B1 | 1 |
| | 英語 I B2 | 1 |
| 情報機器の操作 | 情報リテラシー基礎 | 2 |

○小学校及び中学校の教育職員免許状取得には『介護等体験』が必要です。

※1 ※2 法定単位数を超えて修得した単位数は、「大学が独自に設定する科目」の単位数に算入する。

教育の基礎的理解に関する科目等 (すべて必修)

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|---------------------------|--|--------------------|--------|
| 科目 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教育の基礎的理解に関する科目 | 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 | 教育原論 | 2 |
| | 教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。) | 教職論 | 2 |
| | 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) | 教育行政学 | 2 |
| | 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 | 教育心理学 | 2 |
| | 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 | 特別支援教育論 | 1 |
| | 教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。) | 教育課程論 | 2 |
| | 10 | | |
| の道徳、相違、総論等及び総合的な学習の指導の時間等 | 総合的な学習の時間の指導法 | 特別活動及び総合的な学習の時間指導法 | 2 |
| | 特別活動の指導法 | | |
| | 教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。) | 教育方法論 | 2 |
| | 生徒指導の理論及び方法 | 生徒指導論 (生徒指導と教育相談) | 2 |
| | 8 | | |
| 関する実践科目 | 教育実習 | 教育実習論 教育実習 | 1 2 |
| | 2 | | |
| | 教職実践演習 | 教職実践演習 (中・高) | 2 |
| 法定単位数 (合計23単位) | | すべて必修 (合計24単位) ※1 | |

教科及び教科の指導法に関する科目

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|---------------------------|--------------------------|--|--------------------------------|
| 科目区分 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教科に関する専門的事項 | 家庭経営学 (家族関係学及び家庭経済学を含む。) | ○ 家庭経営学 (家族関係学及び家庭経済学を含む。) | 2 |
| | 被服学 (被服製作実習を含む。) | ○ 衣生活概論 | 2 |
| | | アパレル設計学 | 2 |
| | | アパレル材料学 2 | 2 |
| | | ○ アパレル製作実習 | 2 |
| | | ファッションデザイン学 | 2 |
| | | アパレル造形学 | 2 |
| | アパレル管理学 | 2 | |
| | 食物学 (栄養学、食品学及び調理実習を含む。) | ○ 食物栄養学概論 ○ 調理実習 | 2 2 |
| | 住居学 (製図を含む。) | ○ 住居学概論 (製図を含む) 住宅計画 インテリア計画 | 2 2 2 |
| 保育学 (実習及び家庭看護を含む。) | ○ 保育学 (実習及び家庭看護を含む) | 2 | |
| 家庭電気・家庭機械・情報処理 | ○ 家庭電気・機械 ○ 情報処理 | 2 2 | |
| 各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。) | | ○ 家庭科教育法 1 家庭科教育法 2 ○ 家庭科教育法 3 家庭科教育法 4 | 2 2 2 2 |
| | 法定単位数 (合計24単位) | | ○印を付した科目は必修。合計24単位以上修得すること。 ※2 |

大学が独自に設定する科目

| 施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------------------|--|---|
| 設大定学が定める独自科目 | ○ 人権教育論 | 1 |
| | 道徳教育論 | 2 |
| | 法定単位数 (23単位) を超えて履修した「教育の基礎的理解に関する科目等」 ※1 | |
| | 法定単位数 (24単位) を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」 ※2 | |
| ○印を付した科目は必修。合計12単位以上修得すること。 | | |

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目 (すべて必修)

| 免許法施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------|-------------|---|
| 日本国憲法 | 日本国憲法 | 2 |
| 体育 | 運動と健康科学 | 2 |
| | スポーツ実践 | 1 |
| 外国語コミュニケーション | 英語 I A1 | 1 |
| | 英語 I A2 | 1 |
| | 英語 I B1 | 1 |
| | 英語 I B2 | 1 |
| 情報機器の操作 | 情報リテラシー基礎 | 2 |

※1 ※2 法定単位数を超えて修得した単位数は、「大学が独自に設定する科目」の単位数に算入する。

教育の基礎的理解に関する科目等 (すべて必修)

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------------|--|--------------------|-----|
| 科目 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教育の基礎的理解に関する科目 | 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 | 教育原論 | 2 |
| | 教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。) | 教職論 | 2 |
| | 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) | 教育行政学 | 2 |
| | 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 | 教育心理学 | 2 |
| | 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 | 特別支援教育論 | 1 |
| | 教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。) | 教育課程論 | 2 |
| | 10 | | |
| 指導法、総合的な学習の時間、等に関する科目 | 道徳の理論及び指導法 | 道徳教育論 | 2 |
| | 総合的な学習の時間の指導法 | 特別活動及び総合的な学習の時間指導法 | 2 |
| | 特別活動の指導法 | | |
| | 教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。) | 教育方法論 | 2 |
| | 生徒指導の理論及び方法 | 生徒指導論 (生徒指導と教育相談) | 2 |
| | 教育相談 (カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法 | | |
| 10 | | | |
| 関する実践科目 | 教育実習 | 教育実習論 | 1 |
| | | 教育実習 | 2 |
| | | 中学校教育実習 | 2 |
| | 教職実践演習 | 教職実践演習 (中・高) | 2 |
| 法定単位数 (合計27単位) | | すべて必修 (合計28単位) ※1 | |

大学が独自に設定する科目

| 施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|----------------------------|--|---|
| 設定する独自科目 | ○人権教育論 | 1 |
| | 法定単位数 (27単位) を超えて履修した「教育の基礎的理解に関する科目等」 ※1 | |
| | 法定単位数 (28単位) を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」 ※2 | |
| ○印を付した科目は必修。合計4単位以上修得すること。 | | |

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目 (すべて必修)

| 免許法施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------|-------------|---|
| 日本国憲法 | 日本国憲法 | 2 |
| 体育 | 運動と健康科学 | 2 |
| | スポーツ実践 | 1 |
| 外国語コミュニケーション | 英語 I A1 | 1 |
| | 英語 I A2 | 1 |
| | 英語 I B1 | 1 |
| | 英語 I B2 | 1 |
| 情報機器の操作 | 情報リテラシー基礎 | 2 |

○小学校及び中学校の教育職員免許状取得には『介護等体験』が必要です。

※1 ※2 法定単位数を超えて修得した単位数は、「大学が独自に設定する科目」の単位数に算入する。

教科及び教科の指導法に関する科目

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|---------------------------|-----------------|--------------------------------|-----|
| 科目区分 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 日本史・外国史 | | ○ 日本史概論 | 2 |
| | | ○ 東洋史概論 | 2 |
| 地理学 (地誌を含む。) | | ○ 西洋史概論 | 2 |
| | | 歴史地理学概論 | 2 |
| | | ○ 人文地理学概論 | 2 |
| | | ○ 地誌学概論 | 2 |
| 「法律学、政治学」 | | ○ 自然地理学概論 | 2 |
| | | ○ 法学アプローチ | 2 |
| | | 政治学アプローチ | 2 |
| | | マイノリティと法 | 2 |
| | | 比較政治論 | 2 |
| | | 国際関係論 | 2 |
| | | 国際関係史 | 2 |
| | | ○ 国際法 | 2 |
| | | ジェンダーと法 | 2 |
| | | 地方自治論 | 2 |
| 都市政策論 | 2 | | |
| 市民活動論 | 2 | | |
| 「社会学、経済学」 | | ○ 社会学アプローチ | 2 |
| | | 国際経済学 | 2 |
| | | ○ 社会学アプローチ | 2 |
| | | 家族社会学 | 2 |
| | | 文化社会学 | 2 |
| | | 多文化社会論 | 2 |
| | | ミクロ経済学 | 2 |
| | | マクロ経済学 | 2 |
| | | 教育経済学 | 2 |
| | | 家族経済論 | 2 |
| | | 国際結婚論 | 2 |
| | | 環境社会学 | 2 |
| | | 社会学概論 | 2 |
| 環境政策論 | 2 | | |
| エネルギーと環境 | 2 | | |
| 「哲学、倫理学、宗教学」 | | 現代宗教論 | 2 |
| | | 生命倫理学 | 2 |
| | | ○ 倫理学 | 2 |
| | | 人間学 | 2 |
| 各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。) | | ○ 応用倫理学 | 2 |
| | | ○ 社会科教育法 (地理歴史分野) | 2 |
| | | ○ 社会科教育法 (公民分野) | 2 |
| | | ○ 公民科教育法 | 2 |
| 法定単位数 (合計28単位) | | ○ 地理歴史科教育法 | 2 |
| | | ○印を付した科目は必修。合計28単位以上修得すること。 ※2 | |

教育の基礎的理解に関する科目等 (すべて必修)

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|------------------------------|--|--------------------|-----|
| 科目 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教育の基礎的理解に関する科目 | 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 | 教育原論 | 2 |
| | 教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。) | 教職論 | 2 |
| | 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) | 教育行政学 | 2 |
| | 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 | 教育心理学 | 2 |
| | 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 | 特別支援教育論 | 1 |
| | 教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。) | 教育課程論 | 2 |
| の道徳、相導、説法、総合及び法的関生な指導の科目 | 総合的な学習の時間の指導法 | 特別活動及び総合的な学習の時間指導法 | 2 |
| | 特別活動の指導法 | | |
| | 教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。) | 教育方法論 | 2 |
| | 生徒指導の理論及び方法 | 生徒指導論 (生徒指導と教育相談) | 2 |
| 教育相談 (カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) | | | |
| 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法 | 進路指導論 | 2 | |
| 関教する実践科目 | 教育実習 | 教育実習論 | 1 |
| | 教職実践演習 | 教育実習 | 2 |
| | | 教職実践演習 (中・高) | 2 |
| 法定単位数 (合計23単位) | | すべて必修 (合計24単位) ※1 | |

大学が独自に設定する科目

| 施行規則に定める科目区分 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------------------|---|-------------|---|
| 設大定学する独自の科目 | ○人権教育論 | | 1 |
| | 道徳教育論 | | 2 |
| | 法定単位数 (23単位) を超えて履修した「教育の基礎的理解に関する科目等」 ※1 法定単位数 (24単位) を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」 ※2 | | |
| ○印を付した科目は必修。合計12単位以上修得すること。 | | | |

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目 (すべて必修)

| 免許法施行規則に定める科目区分 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------|-----------|-------------|---|
| 日本国憲法 | 日本国憲法 | | 2 |
| 体育 | 運動と健康科学 | | 2 |
| | スポーツ実践 | | 1 |
| 外国語コミュニケーション | 英語 I A1 | | 1 |
| | 英語 I A2 | | 1 |
| | 英語 I B1 | | 1 |
| | 英語 I B2 | | 1 |
| 情報機器の操作 | 情報リテラシー基礎 | | 2 |

※1 ※2 法定単位数を超えて修得した単位数は、「大学が独自に設定する科目」の単位数に算入する。

教科及び教科の指導法に関する科目

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|---------------------------|-------------------------------|---|-----|
| 科目区分 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教科に関する専門的事項 | 「法学 (国際法を含む。)、政治学 (国際政治を含む。)」 | ○ 法学アプローチ | 2 |
| | | 政治学アプローチ | 2 |
| マイノリティと法 | | 2 | |
| 比較政治論 | | 2 | |
| 国際関係論 | | 2 | |
| 国際関係史 | | 2 | |
| ○ 国際法 | | 2 | |
| ジェンダーと法 | | 2 | |
| 地方自治論 | | 2 | |
| 都市政策論 | | 2 | |
| 市民活動論 | 2 | | |
| 「社会学、経済学 (国際経済を含む。)」 | 経済学アプローチ | 2 | |
| | 国際経済学 | 2 | |
| | ○ 社会学アプローチ | 2 | |
| | 家族社会学 | 2 | |
| | 文化社会学 | 2 | |
| | 多文化社会学 | 2 | |
| | マクロ経済学 | 2 | |
| | 教育経済学 | 2 | |
| | 家族経済論 | 2 | |
| | 国際結婚論 | 2 | |
| | 環境社会学 | 2 | |
| | 社会学概論 | 2 | |
| 環境政策論 | 2 | | |
| エネルギーと環境 | 2 | | |
| 「哲学、倫理学、宗教学、心理学」 | △ 現代宗教論 | 2 | |
| | △ 心理学アプローチ | 2 | |
| | △ 生命倫理学 | 2 | |
| | △ 倫理学 | 2 | |
| | △ 人間学 | 2 | |
| | △ 応用倫理学 | 2 | |
| 各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。) | ○ 社会科教育法 (公民分野) | 2 | |
| | ○ 公民科教育法 | 2 | |
| 法定単位数 (合計24単位) | | <ul style="list-style-type: none"> ・ ○印を付した科目は必修。 ・ △印を付した「現代宗教論」、「心理学アプローチ」、「生命倫理学」、「倫理学」、「人間学」、「応用倫理学」の6科目のうち、いずれか1科目2単位以上修得すること。 ・ 合計24単位以上修得すること。 ※2 | |

教育の基礎的理解に関する科目等 (すべて必修)

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|-------------------------------------|--|--------------------|-----|
| 科目 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教育の基礎的理解に関する科目 | 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 | 教育原論 | 2 |
| | 教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。) | 教職論 | 2 |
| | 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) | 教育行政学 | 2 |
| | 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 | 教育心理学 | 2 |
| | 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 | 特別支援教育論 | 1 |
| | 教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。) | 教育課程論 | 2 |
| | 10 | | |
| の道徳、相導、説法、総合及び法的にび的関生なす徒学習の指導、時間教育等 | 総合的な学習の時間の指導法 | 特別活動及び総合的な学習の時間指導法 | 2 |
| | 特別活動の指導法 | | |
| | 教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。) | 教育方法論 | 2 |
| | 生徒指導の理論及び方法 | 生徒指導論 (生徒指導と教育相談) | 2 |
| 教育相談 (カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) | | | |
| 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法 | 進路指導論 | 2 | |
| 関教す育る実科践目に | 教育実習 | 教育実習論 | 1 |
| | | 教育実習 | 2 |
| | 教職実践演習 | 教職実践演習 (中・高) | 2 |
| 法定単位数 (合計23単位) | | すべて必修 (合計24単位) ※1 | |

教科及び教科の指導法に関する科目

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|---------------------------|------------------------------|--------------------------------|-----|
| 科目区分 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教科に関する専門的事項 | 情報社会・情報倫理 | ○ 情報文明論 | 2 |
| | | メディア文化論 | 2 |
| | コンピュータ・情報処理 (実習を含む。) | ○ プログラミング入門 (実習を含む) | 2 |
| | | 応用プログラミング I (実習を含む) | 2 |
| | | ○ アルゴリズム論 | 2 |
| | 情報システム (実習を含む。) | 情報数学 | 2 |
| | | データベース | 2 |
| | 情報通信ネットワーク (実習を含む。) | 応用データベース | 2 |
| | | ○ Webシステムデザイン (実習を含む) | 2 |
| | マルチメディア表現・マルチメディア技術 (実習を含む。) | ○ コンピュータ・ネットワーク I | 2 |
| ○ 情報ネットワーク | | 2 | |
| 情報と職業 | 情報理論 | 2 | |
| | 情報セキュリティ | 2 | |
| 各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。) | ○ 情報学アプローチ | 2 | |
| | 数理モデル (実習を含む) | 2 | |
| 法定単位数 (合計24単位) | | ○ 社会情報学 | 2 |
| | | 組織マネジメント論 | 2 |
| | | ○ 情報科教育法 1 | 2 |
| | | ○ 情報科教育法 2 | 2 |
| 法定単位数 (合計24単位) | | ○印を付した科目は必修。合計24単位以上修得すること。 ※2 | |

大学が独自に設定する科目

| 施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------------------|--|---|
| 設大定学する独科目に | ○ 人権教育論 | 1 |
| | 道徳教育論 | 2 |
| | 法定単位数 (23単位) を超えて履修した「教育の基礎的理解に関する科目等」 ※1 | |
| | 法定単位数 (24単位) を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」 ※2 | |
| ○印を付した科目は必修。合計12単位以上修得すること。 | | |

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目 (すべて必修)

| 免許法施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------|-------------|---|
| 日本国憲法 | 日本国憲法 | 2 |
| 体育 | 運動と健康科学 | 2 |
| | スポーツ実践 | 1 |
| 外国語コミュニケーション | 英語 I A1 | 1 |
| | 英語 I A2 | 1 |
| | 英語 I B1 | 1 |
| | 英語 I B2 | 1 |
| 情報機器の操作 | 情報リテラシー基礎 | 2 |

※1 ※2 法定単位数を超えて修得した単位数は、「大学が独自に設定する科目」の単位数に算入する。

教育の基礎的理解に関する科目等 (すべて必修)

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|---------------------------------|---|--------------------|-----|
| 科目 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教育の基礎的理解に関する科目 | 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 | 教育原論 | 2 |
| | 教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。) | 教職論 | 2 |
| | 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) | 教育行政学 | 2 |
| | 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 | 教育心理学 | 2 |
| | 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 | 特別支援教育論 | 1 |
| | 教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。) | 教育課程論 | 2 |
| | 10 | | |
| の道徳相導、談法、総等及合にび的関生なす徒学習の科導、時間育等 | 道徳の理論及び指導法 | 道徳教育論 | 2 |
| | 総合的な学習の時間の指導法 | 特別活動及び総合的な学習の時間指導法 | 2 |
| | 特別活動の指導法 | | |
| | 教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。) | 教育方法論 | 2 |
| | 10 | | |
| | 生徒指導の理論及び方法 | 生徒指導論(生徒指導と教育相談) | 2 |
| | 教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法 | | |
| 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法 | 進路指導論 | 2 | |
| 関教する実科践目に | 教育実習 | 教育実習論 | 1 |
| | | 教育実習 | 2 |
| | | 中学校教育実習 | 2 |
| | 教職実践演習 | 教職実践演習(中・高) | 2 |
| 法定単位数(合計27単位) | | すべて必修(合計28単位)※1 | |

大学が独自に設定する科目

| 施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|----------------------------|---|---|
| 設大定学する独自の科目 | ○人権教育論 | 1 |
| | 法定単位数(27単位)を超えて履修した「教育の基礎的理解に関する科目等」※1 | |
| | 法定単位数(28単位)を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」※2 | |
| ○印を付した科目は必修。合計4単位以上修得すること。 | | |

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目 (すべて必修)

| 免許法施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------|-------------|---|
| 日本国憲法 | 憲法ⅠA(人権) | 2 |
| | 憲法ⅠB(人権) | 2 |
| | 憲法ⅡA(統治) | 2 |
| | 憲法ⅡB(統治) | 2 |
| 体育 | 運動と健康科学 | 2 |
| | スポーツ実践 | 1 |
| 外国語コミュニケーション | 英語ⅠA1 | 1 |
| | 英語ⅠA2 | 1 |
| | 英語ⅠB1 | 1 |
| | 英語ⅠB2 | 1 |
| 情報機器の操作 | 情報リテラシー基礎 | 2 |

○小学校及び中学校の教育職員免許状取得には『介護等体験』が必要です。

※1※2 法定単位数を超えて修得した単位数は、「大学が独自に設定する科目」の単位数に算入する。

教科及び教科の指導法に関する科目

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | | |
|--------------------------|-----------------|-------------------------------|------------------|---|
| 科目区分 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 | |
| 日本史・外国史 | | ○日本史概論 | 2 | |
| | | ○東洋史概論 | 2 | |
| | | ○西洋史概論 | 2 | |
| 地理学(地誌を含む。) | | 歴史地理学概論 | 2 | |
| | | ○人文地理学概論 | 2 | |
| | | ○地誌学概論 | 2 | |
| | | ○自然地理学概論 | 2 | |
| 教科に関する専門的事項 | 「法学、政治学」 | ○法学入門 | 2 | |
| | | 司法制度入門 | 2 | |
| | | 英米法Ⅰ | 2 | |
| | | 行政法総論Ⅰ | 2 | |
| | | 行政救済法 | 2 | |
| | | 民法ⅠA(総則) | 2 | |
| | | 民法Ⅱ(物権) | 2 | |
| | | 民法ⅤA(債権各論) | 2 | |
| | | 民法ⅥA(親族・相続) | 2 | |
| | | 企業法総論 | 2 | |
| | | 会社法Ⅰ(ガバナンス) | 2 | |
| | | 有価証券法 | 2 | |
| | | 商取引法 | 2 | |
| | | 保険法 | 2 | |
| | | 刑法ⅠA(総論) | 2 | |
| | | 刑法ⅡA(各論) | 2 | |
| | | 労働法Ⅰ | 2 | |
| | | 社会保障法 | 2 | |
| | | 国際法ⅠA | 2 | |
| | | 国際機構論 | 2 | |
| | | 国際私法ⅠA | 2 | |
| | | 国際関係論 | 2 | |
| | | ジェンダー法Ⅰ | 2 | |
| | | 「社会学、経済学」 | ○法社会学 | 2 |
| | | | マクロ経済学 | 2 |
| | | | ジェンダー法Ⅵ 国際経済学 | 2 |
| | | 「哲学、倫理学、宗教学」 | 現代と仏教A | 2 |
| | | | 生命倫理学 | 2 |
| | ○倫理学 | 2 | | |
| 各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。) | ○社会科教育法(地理歴史分野) | 2 | | |
| | ○社会科教育法(公民分野) | 2 | | |
| | ○公民科教育法 | 2 | | |
| | ○地理歴史科教育法 | 2 | | |
| 法定単位数(合計28単位) | | ○印を付した科目は必修。合計28単位以上修得すること。※2 | | |

教育の基礎的理解に関する科目等 (すべて必修)

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|--------------------------------|--|--------------------------|--------|
| 科目 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教育の基礎的理解に関する科目 | 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 | 教育原論 | 2 |
| | 教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。) | 教職論 | 2 |
| | 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) | 教育行政学 | 2 |
| | 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 | 教育心理学 | 2 |
| | 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 | 特別支援教育論 | 1 |
| | 教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。) | 教育課程論 | 2 |
| 指導法、総合的及び生徒的な学習の指導、教育時間等に関する科目 | 総合的な学習の時間の指導法 | 特別活動及び総合的な学習の時間指導法 | 2 |
| | 特別活動の指導法 | | |
| | 教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。) | 教育方法論 | 2 |
| | 生徒指導の理論及び方法 | 生徒指導論 (生徒指導と教育相談) | 2 |
| | 教育相談 (カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) | | |
| 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法 | 進路指導論 | 2 | |
| 開教する実践科目 | 教育実習 | 教育実習論 教育実習 | 1 2 |
| | 教職実践演習 | 教職実践演習 (中・高) | 2 |
| 法定単位数 (合計23単位) | | すべて必修 (合計24単位) ※1 | |

大学が独自に設定する科目

| 施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|------------------------------------|--|---|
| 設定する独自科目 | ○人権教育論 | 1 |
| | 道徳教育論 | 2 |
| 設定する独自科目 | 法定単位数 (23単位) を超えて履修した「教育の基礎的理解に関する科目等」 ※1 | |
| | 法定単位数 (24単位) を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」 ※2 | |
| ○印を付した科目は必修。合計12単位以上修得すること。 | | |

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目 (すべて必修)

| 免許法施行規則に定める科目区分 | 本学規定科目及び単位数 | |
|-----------------|--------------|---|
| 日本国憲法 | 憲法 I A (人権) | 2 |
| | 憲法 I B (人権) | 2 |
| | 憲法 II A (統治) | 2 |
| | 憲法 II B (統治) | 2 |
| 体育 | 運動と健康科学 | 2 |
| | スポーツ実践 | 1 |
| 外国語コミュニケーション | 英語 I A1 | 1 |
| | 英語 I A2 | 1 |
| | 英語 I B1 | 1 |
| | 英語 I B2 | 1 |
| 情報機器の操作 | 情報リテラシー基礎 | 2 |

※1 ※2 法定単位数を超えて修得した単位数は、「大学が独自に設定する科目」の単位数に算入する。

教科及び教科の指導法に関する科目

| 施行規則に定める科目区分等 | | 本学規定科目及び単位数 | |
|---------------------------|-------------------------------|---------------------------------------|-----|
| 科目区分 | 各科目に含めることが必要な事項 | 授業科目 | 単位数 |
| 教科に関する専門的事項 | 「法学 (国際法を含む。)、政治学 (国際政治を含む。)」 | ○ 法学入門 | 2 |
| | | 司法制度入門 | 2 |
| | | 英米法 I | 2 |
| | | 行政法総論 I | 2 |
| | | 行政救済法 | 2 |
| | | 民法 I A (総則) | 2 |
| | | 民法 II (物権) | 2 |
| | | 民法 V A (債権各論) | 2 |
| | | 民法 VI A (親族・相続) | 2 |
| | | 企業法総論 | 2 |
| | | 会社法 I (ガバナンス) | 2 |
| | | 有価証券法 | 2 |
| | | 商取引法 | 2 |
| | | 保険法 | 2 |
| | | 刑法 I A (総論) | 2 |
| | | 刑法 II A (各論) | 2 |
| | | 労働法 I | 2 |
| | | 社会保障法 | 2 |
| | | 国際法 I A | 2 |
| | | 国際機構論 | 2 |
| 国際私法 I A | 2 | | |
| 国際関係論 | 2 | | |
| ジェンダー法 I | 2 | | |
| 「社会学、経済学 (国際経済を含む。)」 | ○ 社会学 | 2 | |
| | マクロ経済学 | 2 | |
| | ジェンダー法 VI | 2 | |
| | 国際経済学 | 2 | |
| 「哲学、倫理学、宗教学、心理学」 | 現代と仏教 A | 2 | |
| | 生命倫理学 | 2 | |
| | ○ 倫理学 | 2 | |
| | 心理学アプローチ | 2 | |
| 各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。) | ○ 社会科教育法 (公民分野) | 2 | |
| | ○ 公民科教育法 | 2 | |
| 法定単位数 (合計24単位) | | ○印を付した科目は必修。合計24単位以上修得すること。 ※2 | |

諸資格

【学科・専攻別 取得可能諸資格一覧】

学科・専攻ごとに、取得可能な諸資格に「●」を付しています。

| 資格の種類 \ 学科・専攻 | 国文学科 | 英文学科 | 史学科 | 教育学専攻 | 教育学科 養護・福祉教育学専攻 | 音楽教育学専攻 教育学科 | 児童学科 | 心理学科 | 食物栄養学科 | 生活造形学科 | 現代社会学科 | 法学科 | 備考 | 掲載ページ |
|----------------|------|------|-----|-------|--------------------|-----------------|------|------|--------|--------|--------|-----|------|--------------------|
| 博物館学芸員 | ● | | ● | | | | ● | | | ● | ● | | | 98 |
| 社会教育主事 | | | | ● | | ● | ● | | | | | | (※1) | 99 |
| 社会福祉士(受験資格) | | | | | ● | | | | | | | | | 100 |
| スクールソーシャルワーカー | | | | | ● | | | | | | | | (※2) | 101 |
| 保育士 | | | | | | | ● | | | | | | | 102 |
| 公認心理師(受験資格) | | | | | | | | ● | | | | | (※3) | 103 |
| 管理栄養士(受験資格) | | | | | | | | | ● | | | | | 104 |
| 栄養士 | | | | | | | | | ● | | | | | 105 |
| 食品衛生管理者・監視員 | | | | | | | | | ● | | | | | 106 |
| 1級建築士(受験資格) | | | | | | | | | | ● | | | | 107 |
| 2級・木造建築士(受験資格) | | | | | | | | | | ● | | | | 107 |
| 衣料管理士 | | | | | | | | | | ● | | | | 108 |
| 上級情報処理士 | | | | | | | | | | | ● | | | 109 |
| 社会調査士 | | | | | | | | | | | ● | | | 110 |
| 情報処理士 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | | 現社 109 現社以外 111 |
| 図書館司書 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | | 112 |
| 学校図書館司書教諭 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | | ● | ● | ● | ● | | 112 |
| 学校司書 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | | 113 |
| 日本語教師 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | | 114 |

(※1)社会教育主事 …社会教育主事課程に定められた所定の単位を修得した者は、「社会教育主事」の資格及び「社会教育士」の称号を得ることができます。

(※2)スクールソーシャルワーカー …必修科目の「スクールソーシャルワーク実習」は履修条件があります。その他の履修条件等、詳細はP.101の科目表の※を確認してください。

(※3)公認心理師(受験資格) …公認心理師試験を受験するには実務経験が必要です。大学院に進学することで、実務経験を満たすことができます。

博物館学芸員に関する履修科目表

＜必修科目＞

| 法定規定科目 | 本学規定科目及び単位数 | 回生 | 備考 | |
|-------------|-------------|----|----|---|
| 生涯学習概論 | 生涯学習概論 | 2 | 1 | 児童学科以外の者が履修 |
| | 生涯学習概論Ⅰ | 2 | 2 | 児童学科の者が履修 |
| 博物館概論 | 博物館概論 | 2 | 2 | |
| 博物館資料論 | 博物館資料論 | 2 | 2 | |
| 博物館経営論 | 博物館経営論 | 2 | 2 | |
| 博物館資料保存論 | 博物館資料保存論 | 2 | 3 | |
| 博物館展示論 | 博物館展示論 | 2 | 3 | |
| 博物館情報・メディア論 | 博物館情報論 | 1 | 2 | |
| | 視聴覚教育メディア論 | 1 | 2 | |
| 博物館教育論 | 博物館教育論 | 2 | 2 | |
| 博物館実習 | 博物館実習Ⅰ | 2 | 3 | |
| | 博物館実習Ⅱ | 2 | 4 | (事前・事後の指導を含む) 「博物館実習Ⅱ」は最終学年の者で、「博物館概論」「博物館経営論」「博物館資料論」「博物館情報論」「博物館実習Ⅰ」の単位をすでに修得し、かつ、当該年度中に資格に必要な単位のすべてを充足し得る者しか履修できない。 |

＜選択科目＞ 自分の所属する学科に指定されている科目を履修すること。

| 本学規定科目及び単位数 | | | | | | | | | |
|-------------|--------|-----|---------|--------|----------|---------------------|--------------|-------|---|
| 系列 | 国文学科 | 史学科 | 児童学科 | 生活造形学科 | 現代社会学科 | | | | |
| Ⅰ | 風俗文化史A | 2 | 日本古文書ⅠA | 2 | 児童文化活動論 | 2 | 近代日本絵画史 | 2 | |
| | 風俗文化史B | 2 | 日本古文書ⅠB | 2 | 児童文学論 | 2 | デザインマーケティング論 | 2 | |
| Ⅱ | 日本美術史A | 2 | 日本美術史A | 2 | 現代文化・芸術論 | 2 | 京都学 | 2 | |
| | 日本美術史B | 2 | 日本美術史B | 2 | | 京都工芸論1 | 2 | | |
| | | | 東洋美術史 | 2 | | 京都工芸論2 | 2 | | |
| | | | 西洋美術史 | 2 | | World Art History 1 | 2 | | |
| Ⅲ | 民俗学 | 2 | 考古学A | 2 | 絵本論 | 2 | | 民俗文化論 | 2 |
| | | | 考古学B | 2 | | | | | |
| | | | 民俗学 | 2 | | | | | |
| Ⅳ | | | | | | | | | |
| Ⅴ | | | | | | | 自然環境と生態系 | 2 | |
| | | | | | | | 環境開発論 | 2 | |
| | | | | | | | 多様性の生物学 | 2 | |
| | | | | | | | 生命の起源と進化 | 2 | |

各学科につき、Ⅰ～Ⅴの系列のうち、2系列以上にわたり8単位以上修得すること。

社会教育主事に関する履修科目表

社会教育主事課程に定められた所定の単位を修得した者は、「社会教育主事」の資格及び「社会教育士」の称号を得ることができます。

＜教育学科(教育学専攻・音楽教育学専攻)＞

| 法定規定科目 | 本学規定科目及び単位数 | | | 備 考 |
|----------|-------------|---|---|---------------|
| 生涯学習概論 | 生涯学習概論Ⅰ | 2 | 必 | |
| | 生涯学習概論Ⅱ | 2 | 必 | |
| 生涯学習支援論 | 生涯学習支援論Ⅰ | 2 | 必 | |
| | 生涯学習支援論Ⅱ | 2 | 必 | |
| 社会教育経営論 | 社会教育経営論Ⅰ | 2 | 必 | |
| | 社会教育経営論Ⅱ | 2 | 必 | |
| 社会教育特講 | ジェンダーと教育 | 2 | 選 | 8 単位以上修得すること。 |
| | 家庭教育論 | 2 | 選 | |
| | 教育社会学 | 2 | 選 | |
| | 学校外教育論 | 2 | 選 | |
| | 教育行政学 | 2 | 選 | |
| | 教育・福祉連携論 | 2 | 選 | |
| 社会教育実習 | 社会教育実習 | 2 | 必 | |
| 社会教育演習 | 社会教育演習 | 2 | 選 | 4 単位以上修得すること。 |
| 社会教育実習 | 社会教育基礎実習 | 2 | 選 | |
| 社会教育課題研究 | 社会教育課題研究 | 2 | 選 | |

＜児童学科＞

| 法定規定科目 | 本学規定科目及び単位数 | | | 備 考 |
|----------|-------------|---|---|---------------|
| 生涯学習概論 | 生涯学習概論Ⅰ | 2 | 必 | |
| | 生涯学習概論Ⅱ | 2 | 必 | |
| 生涯学習支援論 | 生涯学習支援論Ⅰ | 2 | 必 | |
| | 生涯学習支援論Ⅱ | 2 | 必 | |
| 社会教育経営論 | 社会教育経営論Ⅰ | 2 | 必 | |
| | 社会教育経営論Ⅱ | 2 | 必 | |
| 社会教育特講 | ジェンダーと教育 | 2 | 選 | 8 単位以上修得すること。 |
| | 児童社会学 | 2 | 選 | |
| | 教育社会学 | 2 | 選 | |
| | 教育行政学 | 2 | 選 | |
| | 児童文化活動論 | 2 | 選 | |
| 社会教育実習 | 社会教育実習 | 2 | 必 | |
| 社会教育演習 | 社会教育演習 | 2 | 選 | 4 単位以上修得すること。 |
| 社会教育実習 | 社会教育基礎実習 | 2 | 選 | |
| 社会教育課題研究 | 社会教育課題研究 | 2 | 選 | |
| | 児童文化学実習 | 2 | 選 | |

教育学科 養護・福祉教育学専攻 社会福祉士に関する履修科目表

| 法定規定科目 | | | | 本学規定科目 | | | | |
|---|---------------------|------|--------------|------------------|----|------|----|----|
| 科目 | | 時間 | 単位 | 科目 | | 時間 | 単位 | 必選 |
| 人間と社会及び その関係性の理解 (90時間) | 医学概論 | 30 | 2 | 解剖生理学 | 30 | 2 | 必 | |
| | | | | 臨床医学概論 | 30 | 2 | 必 | |
| | 心理学と心理的支援 | 30 | 2 | 心理学 | 30 | 2 | 必 | |
| | 社会学と社会システム | 30 | 2 | 社会学 | 30 | 2 | 必 | |
| 複合化・複雑化した 福祉課題及び 包括的な支援の理解 (240時間) | 社会福祉の原理と政策 | 60 | 4 | 社会福祉概論Ⅰ | 30 | 2 | 必 | |
| | | | | 社会福祉概論Ⅱ | 30 | 2 | 必 | |
| | 社会保障 | 60 | 4 | 社会保障論Ⅰ | 30 | 2 | 必 | |
| | | | | 社会保障論Ⅱ | 30 | 2 | 必 | |
| | 権利擁護を支える法制度 | 30 | 2 | 法学 | 30 | 2 | 必 | |
| | 地域福祉と包括的支援体制 | 60 | 4 | 地域福祉論Ⅰ | 30 | 2 | 必 | |
| | | | | 地域福祉論Ⅱ | 30 | 2 | 必 | |
| | 高齢者福祉 | 30 | 2 | 老人福祉論 | 30 | 2 | 必 | |
| | 障害者福祉 | 30 | 2 | 障害者福祉論 | 30 | 2 | 必 | |
| | 児童・家庭福祉 | 30 | 2 | 児童・家庭福祉論 | 30 | 2 | 必 | |
| | 貧困に対する支援 | 30 | 2 | 公的扶助論 | 30 | 2 | 必 | |
| 保健医療と福祉 | 30 | 2 | 保健医療論 | 30 | 2 | 必 | | |
| 刑事司法と福祉 | 30 | 2 | 刑事司法と福祉 | 30 | 2 | 必 | | |
| ソーシャルワークの 基礎及び 理論と方法の理解 (240時間) | ソーシャルワークの基盤と専門職 | 30 | 2 | ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ | 30 | 2 | 必 | |
| | ソーシャルワークの基盤と専門職(専門) | 30 | 2 | ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ | 30 | 2 | 必 | |
| | ソーシャルワークの理論と方法 | 60 | 4 | ソーシャルワーク論Ⅰ | 30 | 2 | 必 | |
| | | | | ソーシャルワーク論Ⅱ | 30 | 2 | 必 | |
| | ソーシャルワークの理論と方法(専門) | 60 | 4 | ソーシャルワーク論Ⅲ | 30 | 2 | 必 | |
| | | | | ソーシャルワーク論Ⅳ | 30 | 2 | 必 | |
| | 社会福祉調査の基礎 | 30 | 2 | 社会福祉調査 | 30 | 2 | 必 | |
| 福祉サービスの組織と経営 | 30 | 2 | 福祉サービスの組織と経営 | 30 | 2 | 必 | | |
| ソーシャルワークの 方法及び 実践の理解 (480時間) | ソーシャルワーク演習 | 30 | 1 | ソーシャルワーク演習Ⅰ | 30 | 1 | 必 | |
| | ソーシャルワーク演習(専門) | 120 | 4 | ソーシャルワーク演習Ⅱ | 30 | 1 | 必 | |
| | | | | ソーシャルワーク演習Ⅲ | 30 | 1 | 必 | |
| | | | | ソーシャルワーク演習Ⅳ | 30 | 1 | 必 | |
| | | | | ソーシャルワーク演習Ⅴ | 30 | 1 | 必 | |
| | ソーシャルワーク実習指導 | 90 | 3 | ソーシャルワーク実習指導 | 90 | 3 | 必 | |
| ソーシャルワーク実習 | 240 | 4 | ソーシャルワーク実習 | 240 | 4 | 必 | | |
| 法定規定科目合計単位数 | | 1200 | 60 | 本学規定科目合計単位数 | | 1230 | 62 | |

教育学科 養護・福祉教育学専攻

スクール(学校)ソーシャルワーク教育課程履修科目表

| 規程による指定科目 | 本学規定科目及び単位数 | | | 備考 |
|--|------------------|---|---|----|
| スクール(学校)ソーシャルワーク論 | スクールソーシャルワーク論 | 2 | 必 | |
| スクール(学校)ソーシャルワーク演習 | スクールソーシャルワーク演習 | 1 | 必 | |
| スクール(学校)ソーシャルワーク実習指導 | スクールソーシャルワーク実習指導 | 1 | 必 | |
| スクール(学校)ソーシャルワーク実習 | スクールソーシャルワーク実習 | 2 | 必 | |
| 教育の基礎理論に関する科目のうち、「教育に関する社会的、制度的または経営的事項」を含む科目(1科目以上) | 教職論 | 2 | 必 | |
| | 教育行政学 | 2 | 必 | |
| 教育の基礎理論に関する科目のうち「幼児、児童及び生徒(障害のある幼児、児童及び生徒を含む)の心身の発達及び学習の過程に関する事項」を含む科目及び生徒指導、教育相談及び進路指導に関する科目(1科目以上) | 教育心理学 | 2 | 必 | |
| | 生徒指導論 | 2 | 必 | |
| 精神保健の課題と支援 | 精神保健 I | 2 | 必 | |
| 児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度 | | | | |

※スクールソーシャルワーカー資格取得に必要な科目の単位を全て修得し、社会福祉士の国家資格に合格した者が、スクールソーシャルワーカーの資格を取得することができます。

※スクールソーシャルワーク実習は、社会福祉士課程のソーシャルワーク実習指導及びソーシャルワーク実習を履修し、かつ選抜試験に合格した者のみ履修することができます。

児童学科 保育士に関する履修科目表

| 区分 | 指定保育士養成施設の指定基準科目 | | | | 本学規定科目 | | | | |
|----------------|------------------|------|-----|---------|--------------|----------|-----|------|---|
| | 規定科目 | 授業形態 | 単位数 | 必選の別 | 授業科目 | 時間 | 単位数 | 必選の別 | |
| 教養科目 | 外国語、体育以外の科目 | — | 6以上 | 必 | 仏教学ⅠA | 30 | 2 | 必 | |
| | | | | | 仏教学ⅠB | 30 | 2 | 必 | |
| | | | | | 仏教学ⅡA | 30 | 2 | 必 | |
| | | | | | 仏教学ⅡB | 30 | 2 | 必 | |
| | 外国語 | 演習 | 2以上 | 必 | 人権教育論 | 15 | 1 | 必 | |
| | | | | | 英語ⅠA1 | 30 | 1 | 必 | |
| 体育 | 講義 実技 | 1 | 必 | 英語ⅠA2 | 30 | 1 | 必 | | |
| | | | | 運動と健康科学 | 30 | 2 | 必 | | |
| スポーツ実践 | 30 | 1 | 必 | 保育原理 | 30 | 2 | 必 | | |
| | | | | 教育原論 | 30 | 2 | 必 | | |
| 保育の本質・目的に関する科目 | 子ども家庭福祉 | 講義 | 2 | 必 | 児童家庭福祉 | 30 | 2 | 必 | |
| | 社会福祉 | 講義 | 2 | 必 | 社会福祉 | 30 | 2 | 必 | |
| | 子ども家庭支援論 | 講義 | 2 | 必 | 子ども家庭支援論 | 30 | 2 | 必 | |
| | 社会的養護Ⅰ | 講義 | 2 | 必 | 社会的養護Ⅰ | 30 | 2 | 必 | |
| | 保育者論 | 講義 | 2 | 必 | 教職論 | 30 | 2 | 必 | |
| | 保育の心理学 | 講義 | 2 | 必 | 発達心理学Ⅰ | 30 | 2 | 必 | |
| | 子ども家庭支援の心理学 | 講義 | 2 | 必 | 発達心理学Ⅱ | 30 | 2 | 必 | |
| 保育の対象の理解に関する科目 | 子ども理解と援助 | 演習 | 1 | 必 | 教育心理学Ⅱ | 30 | 2 | 必 | |
| | 子どもの保健 | 講義 | 2 | 必 | 児童保健学 | 30 | 2 | 必 | |
| | 子どもの食と栄養 | 演習 | 2 | 必 | 児童栄養 | 30 | 2 | 必 | |
| | 保育の計画と評価 | 講義 | 2 | 必 | 教育課程論 | 30 | 2 | 必 | |
| | 保育内容総論 | 演習 | 1 | 必 | 保育内容総論 | 30 | 1 | 必 | |
| 保育の内容・方法に関する科目 | 保育内容演習 | 演習 | 5 | 必 | 保育内容演習(健康) | 30 | 1 | 必 | |
| | | | | | 保育内容演習(人間関係) | 30 | 1 | 必 | |
| | | | | | 保育内容演習(環境) | 30 | 1 | 必 | |
| | | | | | 保育内容演習(言葉) | 30 | 1 | 必 | |
| | | | | | 保育内容演習(表現) | 30 | 1 | 必 | |
| | 保育内容の理解と方法 | 演習 | 4 | 必 | 児童音楽Ⅰ | 60 | 2 | 必 | |
| | | | | | 児童体育Ⅰ | 30 | 2 | 必 | |
| | | | | | 児童図工Ⅰ | 60 | 2 | 必 | |
| | 乳児保育Ⅰ | 講義 | 2 | 必 | 児童文化化学実習 | 60 | 2 | 必 | |
| | 乳児保育Ⅱ | 演習 | 1 | 必 | 乳児保育Ⅰ | 30 | 2 | 必 | |
| | 子どもの健康と安全 | 演習 | 1 | 必 | 乳児保育Ⅱ | 30 | 1 | 必 | |
| | 障害児保育 | 演習 | 2 | 必 | 児童保健学演習 | 60 | 2 | 必 | |
| | 社会的養護Ⅱ | 演習 | 1 | 必 | 障害児保育 | 30 | 2 | 必 | |
| | 子育て支援 | 演習 | 1 | 必 | 社会的養護Ⅱ | 30 | 1 | 必 | |
| 子育て支援 | 演習 | 1 | 必 | 子育て支援 | 30 | 1 | 必 | | |
| 保育実習 | 保育実習Ⅰ | 実習 | 4 | 必 | 保育実習Ⅰ | 160 | 4 | 必 | |
| | 保育実習指導Ⅰ | 演習 | 2 | 必 | 保育実習指導Ⅰ | 30 | 2 | 必 | |
| 総合演習 | 保育実践演習 | 演習 | 2 | 必 | 保育・教職実践演習(幼) | 30 | 2 | 必 | |
| 保育の対象の理解に関する科目 | | | | | ※ | ※特別支援教育論 | 15 | 1 | 選 |
| 保育の内容・方法に関する科目 | | | | | | ※幼児と健康 | 30 | 2 | 選 |
| | | | | | | ※幼児と人間関係 | 30 | 2 | 選 |
| | | | | | | ※幼児と環境 | 30 | 2 | 選 |
| | | | | | | ※幼児と言葉 | 30 | 2 | 選 |
| | | | | | | ※幼児と表現 | 30 | 2 | 選 |
| | | | | | | ※幼児教育方法論 | 30 | 2 | 選 |
| | | | | | | ※人形劇演習 | 60 | 2 | 選 |
| | | | | | | ※児童文化活動論 | 30 | 2 | 選 |
| | | | | | | ※絵本論 | 30 | 2 | 選 |
| | | | | | | ※児童音楽Ⅱ | 30 | 2 | 選 |
| | | | | | | ※児童体育Ⅱ | 30 | 2 | 選 |
| | | | | | | ※児童図工Ⅱ | 30 | 2 | 選 |
| | | | | | | ※保育実習Ⅱ | 80 | 2 | 選 |
| ※保育実習Ⅲ | 80 | 2 | 選 | | | | | | |
| 保育実習 | 保育実習Ⅱ又は保育実習Ⅲ | 実習 | | | ※保育実習指導Ⅱ | 15 | 1 | 選 | |
| | 保育実習指導Ⅱ又は保育実習指導Ⅲ | 演習 | | | ※保育実習指導Ⅲ | 15 | 1 | 選 | |

※選択科目から、9単位以上(うち保育実習3単位以上(うち保育実習Ⅱ又は保育実習Ⅲ2単位以上、保育実習指導Ⅱ又は保育実習指導Ⅲ1単位以上))修得しなければならない。

心理学科 公認心理師に関する履修科目表

| 法定規定科目 | 本学規定科目及び単位数 | | | 備 考 |
|--------------|--------------|---|---|------|
| 公認心理師の職責 | 公認心理師の職責 | 2 | 必 | |
| 心理学概論 | 心理学概論 | 2 | 必 | |
| 臨床心理学概論 | 臨床心理学概論 | 2 | 必 | |
| 心理学研究法 | 心理学研究法 I | 2 | 必 | |
| 心理学統計法 | 心理学統計法 | 2 | 必 | |
| 心理学実験 | 心理学実験 I | 2 | 必 | |
| 知覚・認知心理学 | 知覚・認知心理学A | 2 | 必 | |
| | 知覚・認知心理学B | 2 | 必 | |
| 学習・言語心理学 | 学習・言語心理学A | 2 | 必 | |
| | 学習・言語心理学B | 2 | 必 | |
| 感情・人格心理学 | 感情・人格心理学 | 2 | 必 | |
| 神経・生理心理学 | 神経・生理心理学 | 2 | 必 | |
| 社会・集団・家族心理学 | 社会・集団・家族心理学A | 2 | 必 | |
| | 社会・集団・家族心理学B | 2 | 必 | |
| 発達心理学 | 発達心理学 | 2 | 必 | |
| 障害者・障害児心理学 | 障害者・障害児心理学 | 2 | 必 | |
| 心理的アセスメント | 心理的アセスメント | 2 | 必 | |
| 心理学的支援法 | 心理学的支援法A | 2 | 必 | |
| | 心理学的支援法B | 2 | 必 | |
| 健康・医療心理学 | 健康・医療心理学 | 2 | 必 | |
| 福祉心理学 | 福祉心理学 | 2 | 必 | |
| 教育・学校心理学 | 教育・学校心理学A | 2 | 必 | |
| | 教育・学校心理学B | 2 | 必 | |
| 司法・犯罪心理学 | 司法・犯罪心理学A | 2 | 必 | |
| | 司法・犯罪心理学B | 2 | 必 | |
| 産業・組織心理学 | 産業・組織心理学 | 2 | 必 | |
| 人体の構造と機能及び疾病 | 人体の構造と機能及び疾病 | 2 | 必 | |
| 精神疾患とその治療 | 精神疾患とその治療 | 2 | 必 | |
| 関係行政論 | 関係行政論 | 2 | 必 | |
| 心理演習 | 心理演習A | 2 | 必 | |
| | 心理演習B | 2 | 必 | |
| 心理実習 | 心理実習 | 2 | 必 | 80時間 |

※公認心理師試験(国家試験)の受験資格を得るためには、上記の科目を履修した後に、大学院へ進学し所定の科目を履修する、もしくは一定期間の実務経験が必要です。

食物栄養学科 管理栄養士に関する履修科目

| 管理栄養士学校指定規則の規定 | | | 本学規定科目 | | | | 備考 | |
|----------------|-------------------|--------|----------------|---------------|--------|------|-------------------|------------|
| 教育内容 | 単位数 | | 科目名 | 単位数 | | 必選の別 | | |
| | 講義又は演習 | 実験又は実習 | | 講義又は演習 | 実験又は実習 | | | |
| 専門基礎分野 | 社会・環境と健康 | 6 | 健康環境論 | 2 | | 必 | | |
| | | | 公衆衛生学 | 2 | | 必 | | |
| | | | 介護福祉概論 | 2 | | 必 | | |
| | 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち | 14 | 10 | 解剖生理学 | 2 | | 必 | |
| | | | | 応用生理学 | 2 | | 必 | |
| | | | | 生化学 | 2 | | 必 | |
| | | | | 分子栄養学 | 2 | | 必 | |
| | | | | 臨床医学概論 | 2 | | 必 | |
| | | | | 臨床病態学 | 2 | | 必 | |
| | | | | 微生物学 | 2 | | 必 | |
| | | | | 生理学実験 | | 1 | 必 | |
| | | | | 解剖生理学実験 | | 1 | 必 | |
| | | | | 生化学実験 | | 1 | 必 | |
| | バイオテクノロジー実験 | | 1 | 必 | | | | |
| | 食べ物と健康 | 8 | | 食品学総論 | 2 | | 必 | |
| | | | | 食品学各論 | 2 | | 必 | (食品加工学を含む) |
| | | | | 食品衛生学 | 2 | | 必 | |
| | | | | 応用調理学 | 2 | | 必 | |
| | | | | 食品学実験 | | 2 | 必 | |
| | | | | 食品加工学実習 | | 1 | 必 | |
| 食品衛生学実験 | | | | | 1 | 必 | | |
| 調理学実習Ⅰ | | | | | 1 | 必 | | |
| 調理学実習Ⅱ | | 1 | 必 | | | | | |
| 専門基礎分野合計 | 28 | 10 | | 28 | 10 | | | |
| 専門分野 | 基礎栄養学 | 2 | 基礎栄養学 | 2 | | 必 | | |
| | | | 基礎栄養学実習 | | 1 | 必 | | |
| | 応用栄養学 | 6 | | ライフステージ別栄養学 | 2 | | 必 | |
| | | | | 栄養評価論 | 2 | | 必 | |
| | | | | 栄養機能論 | 1 | | 必 | |
| | | | | 運動栄養学 | 1 | | 必 | |
| | | | | ライフステージ別栄養学実習 | | 1 | 必 | |
| | 栄養教育論 | 6 | | 栄養教育総論 | 2 | | 必 | |
| | | | | 栄養教育各論 | 2 | | 必 | |
| | | | | 栄養カウンセリング論 | 2 | | 必 | |
| | | | | 栄養教育論実習 | | 1 | 必 | |
| | 臨床栄養学 | 8 | 8 | 病態栄養学 | 2 | | 必 | |
| | | | | 臨床栄養学 | 2 | | 必 | |
| | | | | 臨床栄養管理学 | 2 | | 必 | |
| | | | | 栄養薬理学 | 1 | | 必 | |
| | | | | チーム医療論 | 1 | | 必 | |
| | | | | 臨床栄養学実習 | | 1 | 必 | |
| | 公衆栄養学 | 4 | | 公衆栄養学 | 2 | | 必 | |
| | | | | 公衆栄養活動論 | 1 | | 必 | |
| | | | | 栄養疫学 | 1 | | 必 | |
| 公衆栄養学実習 | | | | | 1 | 必 | | |
| 給食経営管理論 | 4 | | 給食運営論 | 2 | | 必 | | |
| | | | 給食経営管理論 | 2 | | 必 | | |
| | | | 給食運営実習 | | 1 | 必 | | |
| | | | 給食経営管理実習 | | 1 | 必 | | |
| 総合演習 | 2 | — | 給食運営校外実習事前事後指導 | 1 | | 必 | | |
| | | | 臨地実習事前事後指導 | 1 | | 必 | | |
| | | | 管理栄養士特別演習 | 2 | | 必 | | |
| 臨地実習 | — | 4 | 給食運営校外実習 | | 1 | 必 | 5科目中3科目3単位を修得すること | |
| | | | 臨地実習(臨床栄養学Ⅰ) | | 1 | 選 | | |
| | | | 臨地実習(臨床栄養学Ⅱ) | | 1 | 選 | | |
| | | | 臨地実習(臨床栄養学Ⅲ) | | 1 | 選 | | |
| | | | 臨地実習(公衆栄養学) | | 1 | 選 | | |
| 臨地実習(給食経営管理論) | | 1 | 選 | | | | | |
| 専門分野合計 | 32 | 12 | | 34 | 12 | | | |
| 合計 | 60 | 22 | | 62 | 22 | | | |

食物栄養学科 栄養士に関する履修科目表

| 法定規定科目 | 本学規定科目 | 単位数 | | 備考 |
|----------|----------------|--------|--------|------------|
| | | 講義又は演習 | 実験又は実習 | |
| 社会生活と健康 | 公衆衛生学 | 2 | | |
| | 介護福祉概論 | 2 | | |
| 人体の構造と機能 | 解剖生理学 | 2 | | |
| | 応用生理学 | 2 | | |
| | 生化学 | 2 | | |
| | 分子栄養学 | 2 | | |
| | 生理学実験 | | 1 | |
| | 生化学実験 | | 1 | |
| 食品と衛生 | 食品学総論 | 2 | | |
| | 食品学各論 | 2 | | (食品加工学を含む) |
| | 食品衛生学 | 2 | | |
| | 食品学実験 | | 2 | |
| | 食品加工学実習 | | 1 | |
| | 食品衛生学実験 | | 1 | |
| 栄養と健康 | 基礎栄養学 | 2 | | |
| | 基礎栄養学実習 | | 1 | |
| | ライフステージ別栄養学 | 2 | | |
| | 運動栄養学 | 1 | | |
| | 栄養機能論 | 1 | | |
| | ライフステージ別栄養学実習 | | 1 | |
| | 臨床栄養学 | 2 | | |
| 臨床栄養学実習 | | 1 | | |
| 栄養の指導 | 栄養教育総論 | 2 | | |
| | 栄養教育各論 | 2 | | |
| | 栄養教育論実習 | | 1 | |
| | 公衆栄養学 | 2 | | |
| | 公衆栄養学実習 | | 1 | |
| 給食の運営 | 給食運営論 | 2 | | |
| | 応用調理学 | 2 | | |
| | 調理学実習Ⅰ | | 1 | |
| | 調理学実習Ⅱ | | 1 | |
| | 給食運営実習 | | 1 | |
| | 給食経営管理実習 | | 1 | |
| | 給食運営校外実習 | | 1 | |
| | 給食運営校外実習事前事後指導 | 1 | | |

本学規定科目は全て必修

食物栄養学科 食品衛生管理者及び食品衛生監視員に関する履修科目表

(必修科目を含め、合計40単位修得すること)

| 法定規定科目 | | 本学規定科目 | | | | |
|-------------|------------------------|---------|-----|------|----|-----------------|
| 科目群 | 単位 | 科目 | 単位数 | 必選の別 | 備考 | |
| A群 化学関係 | 各群 1科目以上 合計 22 単位以上 | 基礎の化学 | 2 | 必 | | |
| | | 基礎の有機化学 | 2 | 必 | | |
| B群 生物化学関係 | | 基礎の生物学 | 2 | 必 | | |
| | | 解剖生理学 | 2 | 必 | | |
| | | 生化学 | 2 | 必 | | |
| | | 食品学総論 | 2 | 必 | | |
| | | 食物栄養の化学 | 2 | 必 | | |
| | | 分子栄養学 | 2 | 必 | | |
| C群 微生物学関係 | | 微生物学 | 2 | 必 | | |
| | | 食品学各論 | 2 | 必 | | |
| D群 公衆衛生学関係 | | 公衆衛生学 | 2 | 必 | | |
| | | 食品衛生学 | 2 | 必 | | |
| E群 その他関連科目 | | 基礎実験 | 1 | 必 | | 4単位以上 修得すること |
| | | 食品学実験 | 2 | 必 | | |
| | 応用調理学 | 2 | 必 | | | |
| | 基礎栄養学 | 2 | 必 | | | |
| | 生理学実験 | 1 | 必 | | | |
| | 食品衛生学実験 | 1 | 必 | | | |
| | 生化学実験 | 1 | 必 | | | |
| | 機器分析概論 | 2 | 必 | | | |
| | 食品加工学実習 | 1 | 選 | | | |
| | 臨床医学概論 | 2 | 選 | | | |
| | 応用生理学 | 2 | 選 | | | |
| | 臨床病態学 | 2 | 選 | | | |
| | 給食運営論 | 2 | 選 | | | |
| | 給食運営実習 | 1 | 選 | | | |
| バイオテクノロジー実験 | 1 | 選 | | | | |
| 公衆栄養学 | 2 | 選 | | | | |

生活造形学科 1級建築士及び2級・木造建築士に関する履修科目表

| 指定科目の分類(単位数) | | 本学規定科目 | | | | |
|---|--------------------|------------|-------|--------------------|--------------------|-----------------|
| 2級・木造 | 1級 | 科目名 | 単位数 | 備考 | | |
| | | | | 2級・木造 | 1級 | |
| ①建築設計製図 (3単位以上) | ①建築設計製図 (7単位以上) | 建築設計製図実習 | 2 | 2単位以上修得 すること | 8単位以上修得 すること | |
| | | 空間デザイン実習ⅠA | 2 | | | |
| | | 空間デザイン実習ⅠB | 2 | | | |
| | | 空間デザイン実習ⅡA | 2 | | | |
| | | 空間デザイン実習ⅡB | 2 | | | |
| | | 空間デザイン実習ⅢA | 2 | | | |
| | | 空間デザイン実習ⅢB | 2 | | | |
| | | 建築CAD実習A | 2 | | | |
| | | 建築CAD実習B | 2 | | | |
| | | 空間造形実習A | 2 | | | |
| | | 空間造形実習B | 2 | | | |
| | | 空間造形実習C | 2 | | | |
| | | 空間デザイン実習ⅣA | 2 | 2単位以上修得 すること | 2単位以上修得 すること | |
| | | 空間デザイン実習ⅣB | 2 | | | |
| ②～④ 建築計画、建築環境工学 又は建築設備 (2単位以上) | ②建築計画 (7単位以上) | 住宅計画 | 2 | 2単位以上修得 すること | 8単位以上修得 すること | |
| | | 住宅再生論 | 2 | | | |
| | | 建築計画1 | 2 | | | |
| | | 建築計画2 | 2 | | | |
| | | 西洋建築史 | 2 | | | |
| | | 日本建築史 | 2 | | | |
| | | 室内様式史 | 2 | | | |
| | | 地域建築再生論 | 2 | | | |
| | | 景観デザイン論 | 2 | | | |
| | | 建築デザイン論 | 2 | | | |
| | ③建築環境工学 (2単位以上) | 建築環境工学 | 2 | 2単位以上修得 すること | 2単位以上修得 すること | |
| | | 環境計画 | 2 | | | |
| | ④建築設備 (2単位以上) | 建築設備 | 2 | 2単位必修 | 2単位必修 | |
| ⑤～⑦ 構造力学、建築一般構造 又は建築材料 (3単位以上) | ⑤構造力学 (4単位以上) | 構造力学Ⅰ | 2 | 4単位以上修得 すること | 4単位必修 | |
| | | 構造力学Ⅱ | 2 | | | |
| | ⑥建築一般構造 (3単位以上) | 建築一般構造 | 2 | | 4単位以上修得 すること | 4単位以上修得 すること |
| | | 構造計画 | 2 | | | |
| | | 伝統技法演習 | 2 | | | |
| ⑦建築材料 | 建築材料 | 2 | 2単位必修 | 2単位必修 | | |
| ⑧建築生産 (1単位以上) | ⑧建築生産 (2単位以上) | 建築施工 | 2 | 2単位必修 | 2単位必修 | |
| ⑨建築法規 (1単位以上) | ⑨建築法規 (1単位以上) | 建築法規 | 2 | 2単位必修 | 2単位必修 | |
| ⑩その他 (適宜) | ⑩その他 (適宜) | インテリア計画 | 2 | | | |
| | | インテリアエレメント | 2 | | | |
| | | | | 合計40単位以上 修得すること | 合計60単位以上 修得すること | |

※所定の科目を履修する事により1級、2級、木造建築士の受験資格が卒業後に得られる。

生活造形学科 衣料管理士(1級)に関する履修科目表

＜必修科目＞(すべて修得すること)

| 日本衣料管理協会指定科目 | | 本学規定科目及び単位数 | | 備考 |
|--------------|----------------|----------------|---|----|
| 材 料 | 被服繊維学 | アパレル材料学1 | 2 | |
| | 被服材料学 | アパレル材料学2 | 2 | |
| | 繊維学実験Ⅰ | アパレル繊維・材料学実験Ⅰ | 2 | |
| | 材料学実験Ⅰ | | | |
| | 繊維学実験Ⅱ | アパレル繊維・材料学実験Ⅱ | 2 | |
| | 材料学実験Ⅱ | | | |
| | テキスタイルデザイン | テキスタイルデザイン実習 | 2 | |
| 加工・整理 | 被服整理学 | アパレル管理学 | 2 | |
| | 染色加工学 | アパレル染色学 | 2 | |
| | 被服整理学実験 | アパレル染色整理学実験 | 2 | |
| | 染色加工学実験 | | | |
| | 工芸染色実習 | 工芸染色実習 | 2 | |
| 企画・設計 ・生産 | アパレル企画論 | アパレル企画論 | 2 | |
| | アパレル設計論 | アパレル設計学 | 2 | |
| | アパレル設計実習 | アパレル設計製図実習 | 2 | |
| | アパレル生産実習 | アパレル生産実習 | 2 | |
| | アパレル生理衛生論 | 衣環境論 | 2 | |
| | アパレルデザイン論 | ファッションデザイン学 | 2 | |
| | アパレルCAD実習 | アパレルCAD実習 | 2 | |
| | 被服心理学 | ファッション社会学 | 2 | |
| | アパレル企画実習 | アパレル企画実習 | 2 | |
| | アパレルデザイン表現実習 | ファッションデザイン学実習Ⅰ | 2 | |
| | (協会規定外科目) | アパレル体型学 | 2 | |
| 流通・消費 | 消費科学 | 消費科学 | 2 | |
| | 消費生活論 | 消費生活論 | 2 | |
| | テキスタイルアドバイザー実習 | テキスタイルアドバイザー実習 | 2 | |
| | 衣生活文化論 | ファッション文化論 | 2 | |
| | ファッションビジネス論 | ファッションビジネス論 | 2 | |
| | ファッション商品論 | ファッションブランド論 | 2 | |

上級情報処理士及び情報処理士に関する履修科目表（現代社会学科）

上級情報処理士

| 区分 | 授業科目名 | 単位数 |
|---|-----------------|-----|
| 領域1 | ○ 情報リテラシー基礎 | 2 |
| | 情報学アプローチ | 2 |
| | プログラミング入門 | 2 |
| | コンピュータ・ネットワークI | 2 |
| | コンピュータ・ネットワークII | 2 |
| 領域2 | ○ 倫理学 | 2 |
| | 経営戦略論 | 2 |
| | 情報リテラシー応用 | 2 |
| | ○ アルゴリズム論 | 2 |
| | 市民活動論 | 2 |
| | 組織マネジメント論 | 2 |
| | 情報理論 | 2 |
| | 社会心理学 | 2 |
| | 情報ネットワーク | 2 |
| | 統計学 | 2 |
| | 情報文明論 | 2 |
| | データベース | 2 |
| | 応用データベース | 2 |
| | Webシステムデザイン | 2 |
| | メディア文化論 | 2 |
| | プロジェクト管理 | 2 |
| | 都市政策論 | 2 |
| 領域3 | ○ 社会情報学 | 2 |
| | 情報技術者の社会的責任 | 2 |
| | 環境政策論 | 2 |
| | 家族経済論 | 2 |
| | 環境開発論 | 2 |
| | 演習III | 2 |
| | 演習IV | 2 |
| ○を付した科目は必修。 必修8単位を含めて合計24単位以上修得すること。 | | |

情報処理士

| 区分 | 授業科目名 | 単位数 |
|---|-----------------|-----|
| 領域1 | ○ 情報リテラシー基礎 | 2 |
| | 情報学アプローチ | 2 |
| | 情報リテラシー応用 | 2 |
| | プログラミング入門 | 2 |
| | アルゴリズム論 | 2 |
| | コンピュータ・ネットワークI | 2 |
| | コンピュータ・ネットワークII | 2 |
| | 情報ネットワーク | 2 |
| | 統計学 | 2 |
| | データベース | 2 |
| | 応用データベース | 2 |
| | Webシステムデザイン | 2 |
| | メディア文化論 | 2 |
| 情報文明論 | 2 | |
| 領域2 | ○ 倫理学 | 2 |
| | 経営戦略論 | 2 |
| | 市民活動論 | 2 |
| | 組織マネジメント論 | 2 |
| | 社会心理学 | 2 |
| | 都市政策論 | 2 |
| 領域3 | ○ 社会情報学 | 2 |
| | プロジェクト管理 | 2 |
| | 情報技術者の社会的責任 | 2 |
| ○を付した科目は必修。 必修6単位を含めて合計16単位以上修得すること。 | | |

現代社会学科 社会調査士に関する履修科目表

| 社会調査士資格認定機構指定科目 | 本学規定科目及び単位数 | | |
|---------------------|-------------|---|---|
| 社会調査の基本的事項に関する科目 | 社会データ処理基礎 | 2 | 必 |
| 調査設計と実施方法に関する科目 | 社会調査法Ⅰ | 2 | 必 |
| 基本的な資料とデータの分析に関する科目 | 社会データ分析入門 | 2 | 必 |
| 社会調査に必要な統計学に関する科目 | 社会調査法Ⅲ | 2 | 必 |
| 質的な分析の方法に関する科目 | 社会調査法Ⅱ | 2 | 必 |
| 社会調査の実習を中心とする科目 | ソーシャル・リサーチⅠ | 2 | 選 |
| | ソーシャル・リサーチⅡ | 2 | |
| | フィールド・ワークⅠ | 2 | 選 |
| | フィールド・ワークⅡ | 2 | |

「ソーシャル・リサーチⅠ、Ⅱ」「フィールド・ワークⅠ、Ⅱ」どちらか一方4単位を選択必修とする。

情報処理士に関する履修科目表（現代社会学科以外）

| 区分 | 授業科目名 | 単位数 | 本学における科目区分 |
|---|--------------|-----|---------------|
| 領域1 | ○ 情報リテラシー基礎 | 2 | 情報コミュニケーション科目 |
| | 情報リテラシー応用 | 2 | |
| | 情報コミュニケーションA | 2 | |
| | 情報コミュニケーションB | 2 | |
| | 情報コミュニケーションC | 2 | |
| | 情報コミュニケーションD | 2 | |
| | 情報コミュニケーションE | 2 | |
| | 情報コミュニケーションF | 2 | |
| | 情報コミュニケーションG | 2 | |
| | 情報コミュニケーションH | 2 | |
| | 情報文明論 | 2 | 諸課程履修科目 |
| メディア文化論 | 2 | | |
| 領域2 | ○ キャリア開発I | 2 | キャリア形成科目 |
| | 組織マネジメント論 | 2 | 諸課程履修科目 |
| | 社会心理学 | 2 | |
| | 市民活動論 | 2 | |
| | 都市政策論 | 2 | |
| 領域3 | ○ 社会情報学 | 2 | 諸課程履修科目 |
| <p>○を付した科目は必修。 必修6単位を含めて合計16単位以上修得すること。</p> | | | |

図書館司書に関する履修科目表

| 群 | 法定規定科目 | 本学規定科目及び単位数 | | 備考 |
|-----------|-----------|-------------|-----|---|
| 甲群 | 生涯学習概論 | 生涯学習概論 | 2 必 | <p>教育学科及び児童学科の学生は、「生涯学習概論」の履修にあたっては、専門科目の中の「生涯学習概論Ⅰ」を履修すること。</p> <p>「情報サービス演習」は、「情報サービス論」の単位を修得しなければ履修できない。</p> <p>情報資源組織演習Ⅰ・Ⅱは、「情報資源組織論」の単位を修得しなければ履修できない。</p> |
| | 図書館概論 | 図書館概論 | 2 必 | |
| | 図書館制度・経営論 | 図書館制度・経営論 | 2 必 | |
| | 図書館情報技術論 | 図書館情報技術論 | 2 必 | |
| | 図書館サービス概論 | 図書館サービス概論 | 2 必 | |
| | 情報サービス論 | 情報サービス論 | 2 必 | |
| | 児童サービス論 | 児童サービス論 | 2 必 | |
| | 情報サービス演習 | 情報サービス演習 | 2 必 | |
| | 図書館情報資源概論 | 図書館情報資源概論 | 2 必 | |
| | 情報資源組織論 | 情報資源組織論 | 2 必 | |
| | 情報資源組織演習 | 情報資源組織演習Ⅰ | 1 必 | |
| 情報資源組織演習Ⅱ | | 1 必 | | |
| 乙群 | 図書館基礎特論 | 図書館基礎特論 | 2 選 | <p>2科目4単位以上修得すること。</p> <p>「図書館実習」の履修についての条件は別に定める。</p> |
| | 図書館サービス特論 | 図書館サービス特論 | 2 選 | |
| | 図書館情報資源特論 | 図書館情報資源特論 | 2 選 | |
| | 図書・図書館史 | 図書・図書館史 | 2 選 | |
| | 図書館施設論 | 図書館施設論 | 2 選 | |
| | 図書館総合演習 | 図書館総合演習 | 2 選 | |
| | 図書館実習 | 図書館実習 | 2 選 | |

学校図書館司書教諭に関する履修科目表

| 法定規定科目 | 本学規定科目及び単位数 | | 備考 |
|--------------|--------------|-----|----|
| 学校経営と学校図書館 | 学校経営と学校図書館 | 2 必 | |
| 学校図書館メディアの構成 | 学校図書館メディアの構成 | 2 必 | |
| 学習指導と学校図書館 | 学習指導と学校図書館 | 2 必 | |
| 読書と豊かな人間性 | 読書と豊かな人間性 | 2 必 | |
| 情報メディアの活用 | 情報メディアの活用 | 2 必 | |

学校司書に関する履修科目表

| | 規定科目 | 本学規定科目及び単位数 | | | 備考 |
|------------------------|--------------|-------------|---|---|--|
| 学校図書館の運営・管理・サービスに関する科目 | 学校図書館概論 | 学校経営と学校図書館 | 2 | 必 | 「情報サービス演習」は、「情報サービス論」の単位を修得しなければ履修できない。 情報資源組織演習Ⅰ・Ⅱは、「情報資源組織論」の単位を修得しなければ履修できない。 |
| | 図書館情報技術論 | 図書館情報技術論 | 2 | 必 | |
| | 図書館情報資源概論 | 図書館情報資源概論 | 2 | 必 | |
| | 情報資源組織論 | 情報資源組織論 | 2 | 必 | |
| | 情報資源組織演習 | 情報資源組織演習Ⅰ | 1 | 必 | |
| | | 情報資源組織演習Ⅱ | 1 | 必 | |
| | 学校図書館サービス論 | 学校図書館サービス論 | 2 | 必 | |
| | 学校図書館情報サービス論 | 情報サービス論 | 2 | 必 | |
| 情報サービス演習 | | 2 | 必 | | |
| 児童生徒に対する教育支援に関する科目 | 学校教育概論 | 教育原論 | 2 | 必 | 「教育原論」「教育心理学」「教育課程論」の履修にあたっては、文学部、心理学科、家政学部、現代社会学部及び法学部の学生は諸課程履修科目より、教育学科及び児童学科の学生は専門科目より履修すること。 (児童学科の学生は、「教育心理学」にあつては、「教育心理学Ⅰ」を履修すること。) |
| | | 教育心理学 | 2 | 必 | |
| | | 教育課程論 | 2 | 必 | |
| | 学習指導と学校図書館 | 学習指導と学校図書館 | 2 | 必 | |
| | 読書と豊かな人間性 | 読書と豊かな人間性 | 2 | 必 | |

日本語教師課程に関する履修科目表

(必修科目を含め、合計26単位以上修得すること。)

| 領域区分 | 本学規定科目及び単位数 | | | 備考 | | | | |
|-------------------------------|-------------------|---|---|--|--------|------------|--------|-----------------------|
| 社会・文化・地域 | 日本語教育入門 | 2 | 必 | 諸課程履修科目 | 全学共通科目 | 必修 20単位 | | |
| 言語と社会、言語と心理 | 言語と社会 | 2 | 必 | | | | | |
| 言語と心理、言語と教育 | 言語と心理 | 2 | 必 | | | | | |
| 言語と教育 | 言語と教育 | 2 | 必 | | | | | |
| 言語 | 日本語の構造 | 2 | 必 | | | | | |
| 言語と教育 | 日本語教育実習 | 2 | 必 | (事前・事後指導を含む) 「日本語教育実習」は、「日本語教育入門」、「言語と教育」及び「日本語の構造」の単位を修得した者のみ履修することができる。 | 全学共通科目 | 必修 20単位 | | |
| 言語 | 英語 I A1 | 1 | 必 | 共通領域科目 (※1)ドイツ語 I A1、フランス語 I A1、中国語 I A1、ロシア語 I A1 のいずれか1科目を履修すること。 (※2)ドイツ語 I B1、フランス語 I B1、中国語 I B1、ロシア語 I B1 のいずれか1科目を履修すること。 | | | | |
| 言語 | 英語 I B1 | 1 | 必 | | | | | |
| 言語と教育、言語 | (初修外国語) I A1 (※1) | 1 | 必 | | | | | |
| 言語と教育、言語 | (初修外国語) I B1 (※2) | 1 | 必 | | | | | |
| 言語と教育 | 情報リテラシー基礎 | 2 | 必 | | | | | |
| 言語 | キャリア開発 I | 2 | 必 | | | | | |
| 言語 | ことばとコミュニケーション | 2 | 選 | 学科・専攻開放科目 ※文学部の学生は文学部共通専門科目として履修すること。 | | | 全学共通科目 | 選択 6単位以上 修得すること |
| 社会・文化・地域、言語 | 中国文学史A | 2 | 選 | 学科・専攻開放科目 ※国文学科の学生は国文学科専門科目として履修すること。 | | | | |
| 社会・文化・地域、言語 | 中国文学史B | 2 | 選 | | | | | |
| 社会・文化・地域 | 国文学史2A | 2 | 選 | 学科・専攻開放科目 ※教育学専攻及び児童学科の学生は専門科目として履修すること。 | | | | |
| 社会・文化・地域 | 国文学史2B | 2 | 選 | | | | | |
| 言語 | 国語史A | 2 | 選 | 諸課程履修科目 (※1) 教育学科の学生は専門科目として履修すること。 (※2) 教育学科及び児童学科の学生は専門科目の「生涯学習概論 I」を履修すること。 | | | | |
| 言語 | 国語史B | 2 | 選 | | | | | |
| 言語と社会、言語と心理、言語と教育、言語 | 多文化教育論 | 2 | 選 | 諸課程履修科目 (※1) 教育学科の学生は専門科目として履修すること。 (※2) 教育学科及び児童学科の学生は専門科目の「生涯学習概論 I」を履修すること。 | | | | |
| 言語と教育 | 教育方法論 (※1) | 2 | 選 | | | | | |
| 言語 | 生徒指導論 (※1) | 2 | 選 | 国文学科専門科目 ※ | | | | |
| 社会・文化・地域、言語と社会 | 生涯学習概論 (※2) | 2 | 選 | | | | | |
| 社会・文化・地域 | 国文学基礎講座A | 2 | 選 | 英文学科専門科目 ※ | | | | |
| 言語と社会、言語と教育、言語 | 入門演習A | 2 | 選 | | | | | |
| 社会・文化・地域 | 国文学史1A | 2 | 選 | 教育学科専門科目 ※ | | | | |
| 社会・文化・地域、言語と心理、言語と教育、言語 | 漢文学A | 2 | 選 | | | | | |
| 社会・文化・地域、言語と社会、言語と心理、言語と教育、言語 | 異文化理解基礎講義 | 2 | 選 | 教育学専攻専門科目 ※ | | | | |
| 言語と心理 | 言語習得論 | 2 | 選 | | | | | |
| 言語と心理 | 比較文化研究1 | 2 | 選 | 児童学科専門科目 ※ | | | | |
| 言語と社会 | 社会言語学 | 2 | 選 | | | | | |
| 社会・文化・地域、言語と社会 | 生涯学習概論 I | 2 | 選 | 心理学科専門科目 ※ | | | | |
| 社会・文化・地域、言語と社会、言語と教育 | 比較・国際教育論 | 2 | 選 | | | | | |
| 言語 | 幼児理解と教育相談 | 2 | 選 | 現代社会学科専門科目 ※ | | | | |
| 社会・文化・地域、言語と社会 | 社会教育演習 | 2 | 選 | | | | | |
| 言語と心理、言語 | 発達支援演習 | 2 | 選 | 法学科専門科目 ※ | | | | |
| 社会・文化・地域、言語と社会 | 生涯学習概論 I | 2 | 選 | | | | | |
| 言語と心理 | 学習・言語心理学B | 2 | 選 | 法学科専門科目 ※ | | | | |
| 言語と教育 | 教育・学校心理学A | 2 | 選 | | | | | |
| 言語 | 生徒指導心理学 | 2 | 選 | 法学科専門科目 ※ | | | | |
| 社会・文化・地域 | 国際結婚論 | 2 | 選 | | | | | |
| 社会・文化・地域 | マイノリティと法 | 2 | 選 | 法学科専門科目 ※ | | | | |
| 社会・文化・地域 | 多文化社会論 | 2 | 選 | | | | | |
| 社会・文化・地域 | 英米法 I | 2 | 選 | 法学科専門科目 ※ | | | | |
| 社会・文化・地域 | 英米法 II | 2 | 選 | | | | | |
| 社会・文化・地域 | 国際法 II | 2 | 選 | | | | | |
| 社会・文化・地域 | 国際関係論 | 2 | 選 | | | | | |
| 社会・文化・地域 | 平和研究 I | 2 | 選 | | | | | |
| 社会・文化・地域 | 平和研究 II | 2 | 選 | | | | | |
| 合 計 | | | | | 26単位以上 | | | |

※各学科・専攻専門科目は当該所属の学生のみ履修可。

(注)本学が定める日本語教師課程は、文化庁が示す日本語教師養成課程の「副専攻課程」です。

IV. 京都女子大学 履修要項

京都女子大学 履修要項

京都女子大学（以下「大学」という。）を卒業するために必要な単位の修得方法及び教育職員免許状その他の資格取得の所要資格を得るに必要な単位の修得方法、その他修学に必要な事項については、この要項の定めるところによる。

学生は本要項を熟知し、誤りのないようにしなければならない。

第1章 卒業の要件

（卒業の要件）

第1条 大学を卒業するためには、大学に4年以上在学し、その間に学科（専攻）ごとに定める教育課程に従って、授業科目を履修し合計132単位以上を修得しなければならない。

（卒業に必要な単位）

第2条 卒業に必要な科目及び単位数は、別表1「大学学則（以下「学則」という。）第13条別表」のとおりとする。

（履修方法）

第3条 前条に定める授業科目の履修方法は、それぞれ次のとおりとする。

(1) 仏教学

ア 1回生の前期及び後期、3回生の前期及び後期にそれぞれ開講される各2単位、合計8単位を必修とする。

イ 2回生の前期及び後期に開講されるアドバンスト科目は選択科目で、修得した単位は卒業に必要な単位に含めることができる。

(2) 言語コミュニケーション科目

ア 初修外国語（ドイツ語・フランス語・中国語・ロシア語）

a ドイツ語・フランス語・中国語・ロシア語のうち、1外国語の「IA1（基礎Ⅰ）」・「IB1（基礎Ⅱ）」・「IA2（実習Ⅰ）」・「IB2（実習Ⅱ）」各1単位4科目を履修し、合計4単位を修得しなければならない。

b 外国語検定等による単位認定も含め、「Ⅰ」の4単位すべてを修得した者は、当該外国語の「Ⅱ」を履修することができる。修得した単位は卒業に必要な単位に含めることができる。

c 「Ⅲ」を履修するためには、「Ⅱ」から「ⅡA1」を含む3科目の単位を修得していなければならない。修得した単位は卒業に必要な単位に含めることができる。

d 初修外国語（ドイツ語・フランス語・中国語・ロシア語）は、履修登録に先立って、指定された期日に予備登録をし、あらかじめ指定されたクラスで登録しなければならない。予備登録に際しては、「IRIS（イリス）」（「言語コミュニケーション科目」の手引き書）を参照すること。

イ 英語

a 英語「IA1」・「IA2」・「IB1」・「IB2」各1単位4科目を履修し、合計4単位を修得しなければならない。

b 英語「Ⅱ」・「Ⅲ」は選択科目で、指定された年次以降に自由に履修することができる。修得した単位は卒業に必要な単位に含めることができる。

c 英語「IA1」・「IA2」・「IB1」・「IB2」は、入学時に行うプレースメントテストの結果に基づき指定されたクラスで登録しなければならない。

ウ 本学入学前又は入学後に、文部科学大臣が定める英語・ドイツ語・フランス語・中国語・ロシア語の外国語検定等に合格又は規定の点数を取得した場合は、学則第19条の3及び第19条の4により、本学の授業科目に読み替え、単位を認定することができる。単位の認定等必要な事項は別に定める。

エ 語学研修科目

本学が行う語学研修に参加し、単位が認定された場合は、8単位までを卒業に必要な単位に含めることができる。履修登録、単位の認定等必要な事項は別に定める。

オ 外国人留学生の言語コミュニケーション科目履修

a 外国人留学生は、初修外国語として日本語（「日本語IA1」、「日本語IA2」、「日本語IB1」、「日本語IB2」）を履修することができる。

b 外国人留学生は、言語コミュニケーション科目として母語を履修することはできない。英語を母語とする外国人留学生は、「ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、日本語」より2外国語を選択し、それぞれにつき、IA1、IA2、IB1、IB2を修得して言語コミュニケーション科目の必修単位（合計8科目8単位）とする。

c 本学の「日本語プログラム科目」（学則別表3の2）を履修して

必要な単位を修得した場合は、当該修得単位を「日本語」の単位として認定することができる。

d 本学入学前に「日本語能力試験」又は「日本留学試験（日本語）」に合格又は規定の点数を取得した場合は、「日本語IA1」、「日本語IA2」、「日本語IB1」、「日本語IB2」の単位（合計4単位）に読み替え、認定することができる。

(3) 情報コミュニケーション科目

ア 「情報リテラシー基礎」2単位を必修とする。

イ 「情報リテラシー応用」2単位は選択科目で、修得した単位は卒業に必要な単位に含めることができる。

ウ 情報コミュニケーション科目のアドバンスト科目を履修する場合、「情報リテラシー基礎」の単位を修得しておかなければならない。修得した単位は、卒業に必要な単位に含めることができる。

(4) 健康科学科目

ア 「運動と健康科学」2単位を必修とする。

イ 「スポーツ実践」1単位は選択科目で、修得した単位は卒業に必要な単位に含めることができる。ただし、教育職員免許状を取得しようとする者は必ず修得しなければならない。

ウ 「スポーツ実践」を履修する者は、所定の期間内に別に定めるスポーツ実践実習費を納入しなければならない。

(5) 京女の教養学

修得した単位は、卒業に必要な単位に含めることができる。

(6) キャリア形成科目

修得した単位は、卒業に必要な単位に含めることができる。

(7) 連携活動科目

修得した単位は、卒業に必要な単位に含めることができる。

(8) 学科・専攻開放科目

修得した単位は、卒業に必要な単位に含めることができる。

(9) 他大学単位修得科目

ア 他の大学又は短期大学で修得した単位は学則第19条の2により、卒業に必要な単位に含めることができる。履修登録、単位の認定等必要な事項は別に定める。

イ 他の大学又は短期大学の授業科目の受講は、2回生から4回生前期の期間とする。

(10) 専門科目

ア 各学科（専攻）の教育課程に従い、必修科目の修得及び選択必修科目の要件を満たしたうえで、72単位以上修得しなければならない。

イ 各学科（専攻）が指定する単位数を超えて修得した単位は、卒業に必要な単位に含めることができる。

(11) 本学入学前に大学等で修得した単位

本学入学前に大学又は短期大学で修得した単位は学則第19条の4により、本学の授業科目に読み替え単位を認定することができる。

2 第1項第2号ウ及び同第11号の規定により、本学入学前の本学以外での学修を本学の授業科目に読み替えて認定できる単位数は、あわせて60単位を上限とする。

3 第1項第2号ウ及び同第9号の規定により、本学入学後の本学以外での学修を本学の卒業に必要な単位に含めることができる単位数は、あわせて60単位を上限とする。

（諸課程履修科目）

第3条の2 資格等取得のために開講する「諸課程履修科目」で修得した単位は、卒業に必要な単位に含めることができず。

（副専攻プログラム）

第3条の3 学則第14条の2に規定する京都女子大学副専攻プログラムに関し必要な事項については、別に定める。

第2章 履修登録及び授業

（履修登録）

第4条 学生は、当該年度に履修しようとする授業科目について、あらかじめ指定された期日に、履修登録の手続きを行わなければならない。

2 授業科目の登録は、原則として当該学科（専攻）及び回生ごとに組

- まれた開講一覧表（時間割表）に従わなければならない。
- 前項の定めにかかわらず、他学部・他学科（専攻）の学科・専攻開放科目及び発達教育学部教育学科の各専攻において履修が認められている他専攻の科目については履修登録することができる。
 - 卒業要件として修得すべき単位のうち、1年間に登録できる授業科目の単位数の上限は49単位とする。ただし、校外実習・校外研修科目及び当該実習指導に関する科目、並びに卒業論文・卒業研究については、登録単位数の上限を超えて登録することができる。
 - 一度単位認定された授業科目は再登録できない。

（履修登録の修正）

第5条 履修登録後の追加・変更及び取り消しは、授業開始後の指定された期日に修正の手続きをした者についてのみ認める。

（授業の方法）

第6条 授業科目は、その授業方法により講義、演習（講読）、実験・実習又は実技に区分し、授業はそのいずれかにより行う。また、これらの併用により行う場合がある。

- 文部科学大臣が別に定めるところにより、前項の授業を、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。
- 第1項の授業を、外国において履修させることができる。前項の規定により、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させる場合についても、同様とする。

（単位の計算）

第7条 授業科目の単位の計算方法は、次の基準による。（学則第17条）各授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを基準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により計算する。

- 講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲で本学が定める時間の授業をもって1単位とする。
- 実験、実習及び実技については、30時間から45時間までの範囲で本学が定める時間の授業をもって1単位とする。
- 前項の規定にかかわらず、卒業論文、卒業研究等の授業科目の単位数については、論文等作成に必要な学修等を考慮して定める。

（必修科目・選択科目の区分）

第8条 授業科目は、その履修方法により必修科目及び選択科目（選択必修科目を含む。）に区分する。

（必修科目の再履修）

第9条 必修科目が不合格で単位が認定されなかった場合は、必ずその科目の単位が認定されるまで履修しなければならない。

（言語コミュニケーション科目の再履修）

第10条 言語コミュニケーション科目（英語を除く）の再履修については、別に定める。

（選択必修科目の再履修）

第11条 選択必修科目が不合格で単位が認定されなかった場合は、選択できる範囲内の科目を履修してこれに代えることができる。

（開講期間）

第12条 授業科目は、その開講期間により学則第11条に定める前期に開講する前期開講科目、後期に開講する後期開講科目及び前期、後期を通じて開講する通年開講科目に区分する。

- あらかじめ通年として開講されている授業科目は、通年受講しなければならない。

（受講）

第13条 受講に際しては、担当教員の出席簿に、出席・欠席・遅刻及び早退の記入をうけなければならない。

（出席日数）

第14条 当該授業科目の出席日数が、実験・実習・実技にあっては、開講日数の5分の4以下、その他にあっては開講日数の3分の2以下の者については、原則として単位認定は行わない。ただし、公欠及び忌引の期間は出席日数に含める。

- 削除

（公欠・忌引）

第15条 公欠又は忌引とは、次の各号のうち本学が認めた期間について適用する。

- 父母、配偶者又は子の死亡による忌引の期間
- 祖父母、兄弟、姉妹、曾祖父母、伯叔父母又は甥姪の死亡による忌引の期間

- 課程履修に伴う実習（介護等体験を含む。）の期間
- 就職試験の期日
- 学校保健法施行規則に定める伝染病治療の期日
- 団体等の学外活動の期間
- その他

（授業時間）

第16条 授業時間は、講時で表わし1講時を2時間と見なして計算する。講時配当時間は、次のとおりとする。

- | | |
|------|-------------|
| 1 講時 | 8:50～10:20 |
| 2 講時 | 10:35～12:05 |
| 3 講時 | 13:00～14:30 |
| 4 講時 | 14:45～16:15 |
| 5 講時 | 16:30～18:00 |
| 6 講時 | 18:10～19:40 |

第3章 試験

（試験）

第17条 学生は、履修登録を行った授業科目について、その担当教員の授業を受け、かつ、その指定するところから試験を受けなければならない。

- 前項の試験は、レポート等の提出をもってこれに代える場合がある。

（定期試験）

第18条 前条に定める試験のうち、本学が定める期間に行うものを定期試験という。

- 定期試験は、前期及び後期の各期末に行い、前期末に行うものを前期試験、後期末に行うものを学年末試験という。
- 定期試験は、前期開講科目については前期試験において、後期及び通年開講科目については学年末試験において実施する。ただし、通年開講科目にあっても、前期試験を実施する場合がある。

（受験資格）

第19条 定期試験は、所定の期日までに当該科目の履修登録を行った者のうち、第14条に該当しない者に限り受験資格を認める。

（受験心得）

第20条 受験に際しては、予め当該授業科目で定められた方法及び時間を厳正に守るものとし、試験場においては、すべて試験監督者の指示に従わなければならない。

（受験時の注意）

第21条 定期試験を受験する者は、試験場において次の規定を守らなければならない。

- 着席は、少なくとも一席おきとする。
- 学生証を机上に提示する。
- 筆記用具及び特別に持込みを許可されたもの以外は、すべて鞆等の中に収納する。
- 下敷の使用は、特に認められた場合を除き禁止する。
- 配布された答案用紙は、退室の際、必ず監督者に提出すること。

（仮学生証）

第22条 前条第2号に定める学生証を携帯していない者は、証明書発行センターにおいて仮学生証の交付を受けることができる。

（不正行為の禁止）

第23条 受験に際しては、一切の不正行為を厳禁する。

（不正行為者に対する処置）

第24条 不正行為者に対しては、当該試験科目の評価をDにする。
2 学則第54条により懲戒されることがある。

（試験時間の重複）

第25条 同一時間に受験科目が重複するときは、定められた期間内に教務課へ申し出て、その指示を受けなければならない。

（レポート等の提出）

第26条 第17条第2項によるレポート等を提出する場合にあっては、提出期限を厳守しなければならない。

- 削除

（追試験）

第27条 定期試験が第15条又は次のいずれか一つに該当する事由により受験できなかった者で、第28条第1項に定める手続きを経て許可された者は、改めて追試験を受けることができる。

- 病気のために受験することができなかった者

- (2) 事故のために受験することができなかった者
 (3) その他、やむをえざる事由により受験することができなかった者

(追試験の手続)

第28条 追試験を受けようとする者は、当該試験期間内に、所定の欠試験届に診断書又は事故証明書等、事由を証明する書類を添付して、教務部長に願ひ出て、その許可を受けなければならない。ただし、当該試験期間内に願ひ出ることが困難な特別な事情があった場合は、当該試験期間後3日以内に願ひ出れば期限内に願ひ出たものとみなす。

2 前項により追試験の受験を許可された者は、追試験受験願(教務課所定)に必要な事項を記入し、教務課の承認を受けた後、所定の期間内に別に定める追試験料を納入しなければならない。

(追試験の時期)

第29条 追試験は、前期試験については9月、学年末試験については3月に実施する。

(追試験の評価)

第30条 追試験の成績評価方法は、正規の試験に準ずる。

(再試験)

第31条 卒業回生で、当該年度登録の卒業に必要な授業科目の単位のうち、未修得単位が最終的に6単位以内となり、かつ、卒業に必要な当該科目の採点結果が50点以上の者は、本学の指示する授業科目について第34条に定める手続を経たうえで、再試験を受けることができる。ただし、追試験受験科目については、これを適用しない。

(再試験科目)

第32条 前条に定める「本学が指示する授業科目」とは、当該年度登録の授業科目のうち、卒業の要件を満たすに必要な最低限度の科目で、かつ、当該科目の採点結果が50点以上、60点未満のものをいう。ただし、前期科目で該当する場合にあっても後期に同一科目を再登録した場合、及び「他大学単位修得科目」については、これを適用しない。

第33条 削除

(再試験の手続)

第34条 再試験を受ける者は、再試験受験願(教務課所定)に必要な事項を記入し、教務課の承認を受けた後、所定の期間内に別に定める再試験料を納入しなければならない。

(再試験の時期)

第35条 再試験は、3月に行う。

2 前項のほか、前期で卒業の要件を満たし得る者のみ9月に行う。

(再試験の評価)

第36条 再試験の合格者の評価は、Cとする。

(規定の準用)

第37条 第20条から第26条までの規定は、追試験及び再試験においてもこれを準用する。

第4章 卒業論文又は卒業研究

(卒業論文又は卒業研究の履修登録)

第37条の2 卒業論文又は卒業研究の履修登録は、第4条第1項の規定により、原則として最終学年の者で3年以上在学し、当該年度卒業が見込まれる者が行う。

(論題の提出)

第38条 卒業論文題目又は卒業研究題目は、卒業論文又は卒業研究の提出時に、指導教員の署名捺印した所定の用紙により、教務課に届けるものとする。

(卒業論文又は卒業研究の提出)

第39条 文学部の卒業論文(英文学科は卒業研究)及び発達教育学部の卒業研究は最終学年の12月20日午後5時までに、家政学部の卒業研究は最終学年の1月20日午後5時までに、現代社会学部の卒業論文は最終学年の1月15日午後5時までに、法学部の卒業研究は最終学年の1月10日午後5時までに、教務課へ提出しなければならない。正当な理由がなく提出期限に遅れた場合は、受理されない。

2 4回生以上の学生で卒業論文または卒業研究の単位を修得せず、卒業延期となった者のうち、教務委員会の取り決めにより特に認められた場合に限り、最終学年前期(7月20日午後5時まで)にこれを提出し、単位の認定を受けることができる。

(卒業論文又は卒業研究の試験)

第40条 卒業論文試験又は卒業研究試験は、最終年次の学年で、所定

の単位を修得した者について行う。

2 前項の試験は、審査及び試問(発表を含む。)によるものとする。

第5章 単位認定及び成績

(成績評価と単位認定)

第41条 授業科目の成績評価は、試験成績と平常成績を総合して判定し、上位よりSS、S、A、B、C及びDをもって表示し、C以上を合格として当該授業科目の単位を認定する。

| 種別 | 採点結果 | 成績評価 | GP | 判定の基準 |
|--------|-------------|------|---------|------------------------------|
| 合格 | 100点 | SS | 5.0 | 授業科目の目標を完全に達成している。 |
| | 90点～99点 | S | 4.0～4.9 | 授業科目の目標をほぼ完全に達成している。 |
| | 80点～89点 | A | 3.0～3.9 | 授業科目の目標を相応に達成している。 |
| | 70点～79点 | B | 2.0～2.9 | 授業科目の目標を相応に達成しているが、不十分な点がある。 |
| | 60点～69点 | C | 1.0～1.9 | 授業科目の目標の最低限を満たしている。 |
| 不合格 | G | G | — | 100点法では評価できない科目の合格。 |
| | D 0点～59点 | D | 0.0 | 授業科目の目標の最低限を満たしていない。 |
| 単位認定合格 | N | N | — | 他大学等で修得した単位。本学入学前に修得した単位。 |

2 文学部の卒業論文(英文学科は卒業研究)及び現代社会学部の卒業論文並びに法学部の卒業研究の成績評価は、100点満点で採点し、60点以上を合格とする。

3 発達教育学部及び家政学部の卒業研究の成績評価は、G、Dをもって表わし、Gを合格とする。

4 教職実践演習及び教育実習等の学外実習・研修にかかる授業科目の成績評価は、G、Dをもって表わし、Gを合格とする。

5 当該年度学費未納者については、単位認定を保留する。

(成績の通知)

第42条 履修した授業科目の成績は、履修登録までに本人に通知する。

2 前項による通知には、授業科目ごとの採点結果及び成績評価に加え、履修登録したすべての授業科目を対象として、それぞれの成績評価のGP(グレードポイント)から計算した単位あたりの平均値(GPA)を記入する。GPAの計算方法は別に定める。

第42条の2 GPAが一定基準を下回った者は、本学教員による面談を受けなければならない。

2 一定期間にわたり成績の改善が見られない者に対して、本学が別に定める方法により、学修上の指導または各種勧告(改善勧告、休学勧告、退学勧告のいずれか)を行う場合がある。

(成績証明書の評語)

第43条 本学で発行する成績に関する証明書は、単位を修得した授業科目について、第41条にもとづき、SS、S、A、B、C、G又はNの評語をもって記入する。

2 削除

第6章 欠席・休学・復学・退学

(欠席届)

第44条 正規の授業を引続き1週間以上3カ月以内欠席する場合は、所定の欠席届を学生生活センターに提出しなければならない。

2 前項の欠席事由が病気の場合は、医師の診断書を添付しなければならない。

3 3カ月をこえて、当該年度登録した授業科目のすべてを無断欠席した者は、学則第46条により除籍される。

(休学願)

第45条 学則第41条及び第42条に規定する休学の手続きは、所定の休学願を学生生活センターに提出しなければならない。

2 前項の休学事由が病気の場合は、医師の診断書を添付しなければならない。

(復学願)

第46条 学則第43条に規定する復学については、休学期間満了前に所定の復学願を学生生活センターに提出しなければならない。

2 前項の休学事由が病気の場合は、医師の診断書を添付しなければならない。

(退学願)

第47条 学則第44条に規定する退学については、所定の退学願を保証人連署のうえ、学生生活センターに提出しなければならない。

2 学則第38条第2項に規定する他大学への転入学に際しては、退学願を学生生活センターに提出しなければならない。

第7章 編入学及び転部・転科(転専攻)

(編入学)

第48条 学則第37条に規定する編入学の取扱いは、別に定める。

第49条 削除

(転部・転科・転専攻)

第50条 学則第40条に規定する転部・転科(転専攻)を希望する者は、所定の願書及び必要書類に検定料を添えて保証人連署のうえ、教務課に提出しなければならない。

2 転部・転科(転専攻)に関する内規は、別に定める。

第8章 科目等履修

(科目等履修)

第51条 学則第56条に規定する科目等履修の取扱いは、別に定める。

第9章 教職課程

(教職課程)

第52条 学則第24条に基づき、本学に教職課程を置く。

(規定の準用)

第53条 教職課程の履修にあたっては、第2章及び第3章並びに第5章の規定を準用する。

(教職に関する科目等の履修)

第54条 教育職員免許状取得の所要資格を得ようとする者の、教科及び教職に関する科目の単位の修得方法は、本学の定めるところによる。

2 教職実践演習(中・高)、教職実践演習(幼・小)、保育・教職実践演習(幼)、教職実践演習(栄養教諭)及び教職実践演習(養護教諭)は原則として最終学年の者で、各学科・専攻で実施する必要なすべての教職面談をうけ、かつ、教育実習の履修登録ができる者について、履修を許可する。

(履修制限)

第55条 各学年終了時に第42条第2項の規定により計算した累積GPAが「2.0」未満の者については、原則として教職課程の履修を制限する。

2 前項にくわえ、免許の種類・教科ごとに別に定める基準を満たさない者について、教職課程の履修を制限することがある。

(免許状の種類・教科)

第56条 学則第24条第3項に基づき、各学科(専攻)において所要資格を得ることのできる教育職員免許状の種類及び教科を次のとおり定める。

| 学部 | 学科・専攻 | 種類 | 教科 |
|-----|-------|-------------|---------|
| 文学部 | 国文学科 | 中学校教諭一種免許状 | 国語 |
| | | 高等学校教諭一種免許状 | 国語 |
| | 英文学科 | 中学校教諭一種免許状 | 外国語「英語」 |
| | | 高等学校教諭一種免許状 | 外国語「英語」 |
| | 史学科 | 中学校教諭一種免許状 | 社会 |
| | | 高等学校教諭一種免許状 | 地理歴史 |

| 発達教育学部 | 教育学科 教育学専攻 | 小学校教諭一種免許状 | |
|--------|--------------------|-------------|----|
| | | 幼稚園教諭一種免許状 | |
| 発達教育学部 | 教育学科 養護・福祉教育学専攻 | 中学校教諭一種免許状 | 保健 |
| | | 高等学校教諭一種免許状 | 保健 |
| | | 養護教諭一種免許状 | |
| | 音楽教育学専攻 児童学科 | 中学校教諭一種免許状 | 音楽 |
| | | 高等学校教諭一種免許状 | 音楽 |
| 家政学部 | 食物栄養学科 | 中学校教諭一種免許状 | 家庭 |
| | | 高等学校教諭一種免許状 | 家庭 |
| | 生活造形学科 | 中学校教諭一種免許状 | 家庭 |
| | | 高等学校教諭一種免許状 | 家庭 |
| 現代社会学部 | 現代社会学科 | 中学校教諭一種免許状 | 社会 |
| | | 高等学校教諭一種免許状 | 公民 |
| | | 高等学校教諭一種免許状 | 情報 |
| 法学部 | 法学科 | 中学校教諭一種免許状 | 社会 |
| | | 高等学校教諭一種免許状 | 公民 |

- 2 発達教育学部教育学科教育学専攻の者で、特別支援学校教諭一種免許状取得希望者は、免許状取得要領に基づき、基礎となる教諭の免許状を併せて取得しなければならない。
- 3 家政学部食物栄養学科の者で、栄養教諭一種免許状の取得希望者は、本学の定める管理栄養士に関する履修科目表に規定する科目及び単位を修得しなければならない。
- 4 第1項に定める以外の免許状取得のための他学部・他学科(専攻)における授業科目の履修については、教務課に申し出て許可を得なければならない。
- 5 前項により他学部・他学科(専攻)の授業科目を履修し、単位を修得した場合、単位認定はされるが卒業に必要な単位に含むことはできない。ただし、発達教育学部教育学科の各専攻において履修が認められている他専攻の科目についてはこの限りではない。

(教職課程履修費)

第57条 教職課程を履修する者は、所定の期間内に別に定める教職課程履修費を納入しなければならない。

(他学部・他学科への聴講)

第58条 第56条第4項の規定により許可する場合は、第4条第2項の規定にかかわらず。

(教育実習)

第59条 教育実習及び中学校教育実習は、次表に定める先修条件科目を前年度までに修得し、かつ、当該年度中に当該免許状取得の所要資格のすべてを充足し得る者についてこれを許可する。

| 学部 | 学科・専攻 | 種類 | 教科 | 先修条件科目 |
|--------|--------------------|-------------|-------------------------------------|------------------------------|
| 文学部 | 国文学科 | 中学校教諭一種免許状 | 国語 | 教職論、教育原論、教育心理学、国語科教育法1、人権教育論 |
| | | 高等学校教諭一種免許状 | 国語 | |
| | 英文学科 | 中学校教諭一種免許状 | 外国語「英語」 | 教職論、教育原論、教育心理学、英語科教育法1、人権教育論 |
| | | 高等学校教諭一種免許状 | 外国語「英語」 | |
| 史学科 | 中学校教諭一種免許状 | 社会 | 教職論、教育原論、教育心理学、社会科教育法(地理歴史分野)、人権教育論 | |
| | 高等学校教諭一種免許状 | 地理歴史 | | |
| 発達教育学部 | 教育学科 教育学専攻 | 小学校教諭一種免許状 | | 教職論、教育原論、教育心理学、人権教育論 |
| | | 幼稚園教諭一種免許状 | | |
| | 教育学科 養護・福祉教育学専攻 | 中学校教諭一種免許状 | 保健 | 教職論、教育原論、教育心理学、保健科教育法1、人権教育論 |
| | | 高等学校教諭一種免許状 | 保健 | |
| | 教育学科 音楽教育学専攻 | 中学校教諭一種免許状 | 音楽 | 教職論、教育原論、教育心理学、音楽科教育法1、人権教育論 |
| | | 高等学校教諭一種免許状 | 音楽 | |
| | 児童学科 | 幼稚園教諭一種免許状 | | 教職論、教育原論、教育心理学I、人権教育論 |

| | | | | |
|------------|------------|-------------|----|-------------------------------------|
| 家政学部 | 食物栄養 学科 | 中学校教諭一種免許状 | 家庭 | 教職論、教育原論、教育心理学、家庭科教育法Ⅰ、人権教育論 |
| | | 高等学校教諭一種免許状 | 家庭 | 教職論、教育原論、教育心理学、家庭科教育法Ⅰ、人権教育論 |
| | 生活造形 学科 | 中学校教諭一種免許状 | 家庭 | 教職論、教育原論、教育心理学、家庭科教育法Ⅰ、人権教育論 |
| | | 高等学校教諭一種免許状 | 家庭 | 教職論、教育原論、教育心理学、家庭科教育法Ⅰ、人権教育論 |
| 現代社会 学部 | 現代社会 学科 | 中学校教諭一種免許状 | 社会 | 教職論、教育原論、教育心理学、社会科教育法(地理歴史分野)、人権教育論 |
| | | 高等学校教諭一種免許状 | 公民 | 教職論、教育原論、教育心理学、社会科教育法(公民分野)、人権教育論 |
| | | 高等学校教諭一種免許状 | 情報 | 教職論、教育原論、教育心理学、情報科教育法Ⅰ、人権教育論 |
| 法学部 | 法学科 | 中学校教諭一種免許状 | 社会 | 教職論、教育原論、教育心理学、社会科教育法(地理歴史分野)、人権教育論 |
| | | 高等学校教諭一種免許状 | 公民 | 教職論、教育原論、教育心理学、社会科教育法(公民分野)、人権教育論 |

- 2 教育実習及び中学校教育実習を履修する者は、前年度から実施される教育実習オリエンテーションに怠りなく出席し、所定の手続きを経たうえで、当該年度当初の所定の期間内に教育実習履修登録をしなければならない。
- 3 栄養教育実習は、次に定める6科目の単位を前年度までに修得し、かつ、当該年度中に本学が定める管理栄養士に関する履修科目表に規定する科目及び単位、並びに栄養教諭一種免許状の所要資格のすべてを充足し得る者についてこれを許可する。

教職論、教育原論、教育心理学、人権教育論、学校栄養実践論、学校栄養指導論

- 4 栄養教育実習を履修する者は、「栄養教育実習指導」を履修登録し、かつ、前年度から実施される教育実習オリエンテーションに怠りなく出席し、所定の手続きを経たうえで、当該年度当初の所定の期間内に教育実習履修登録をしなければならない。
- 5 養護教育実習は、次に定める4科目の単位を前年度までに修得し、かつ、当該年度中に当該免許状取得の所要資格のすべてを充足し得る者についてこれを許可する。

教職論、教育原論、教育心理学、人権教育論

- 6 養護教育実習を履修する者は、前年度から実施される教育実習オリエンテーションに怠りなく出席し、所定の手続きを経たうえで、当該年度当初の所定の期間内に教育実習履修登録をしなければならない。
- 7 特別支援学校教育実習は、次に定める4科目の単位を前年度までに修得し、かつ、当該年度中に当該免許状ならびに基礎となる教諭の免許状の所要資格のすべてを充足し得る者についてこれを許可する。

特別支援教育総論、知的障害者の生理・病理、病弱者の心理・生理・病理、知的障害教育論

- 8 特別支援学校教育実習を履修する者は、前年度から実施される教育実習オリエンテーションに怠りなく出席し、所定の手続きを経たうえで、当該年度当初の所定の期間内に教育実習履修登録をしなければならない。
- 9 教育実習を履修する者のうち、教育実習委託費が必要となる者は、所定の期間内に別に定める教育実習委託費を納入しなければならない。
- 10 教育実習及び中学校教育実習を履修する者のうち、中学校教諭一種免許状外国語「英語」または高等学校教諭一種免許状外国語「英語」取得希望者は、別に定める基準を前年度までに満たさなければならない。

(教育実習の中止)

第60条 教育実習にあたっては、次の各号に掲げる事項をすべて満たさなければならないが、これに反する場合には実習を中止させることがあ

る。

- (1) 教員になる強い意志を有すること
- (2) 教育実習に耐え得る健康体であること
- (3) 本学の指示する諸規定及び実習校(園)の定める諸規定に従うこと

(介護等体験)

第60条の2 小学校及び中学校の教育職員免許状の取得を希望する者は、免許状取得に係る単位取得のほか、社会福祉施設等での7日間の介護等体験をしなければならない。

- 2 介護等体験を希望する者は、介護等体験の事前指導(オリエンテーションを含む。)に怠りなく出席し、本学の指示に従わなければならない。
- 3 介護等体験を希望する者は、所定の期間内に別に定める体験費等を納入しなければならない。

第10章 管理栄養士課程

(管理栄養士課程)

第61条 学則第25条に基づき、本学に管理栄養士養成のための課程(以下「管理栄養士課程」という。)を置く。

(規定の準用)

第62条 管理栄養士課程の履修にあたっては、第2章及び第3章並びに第5章の規定を準用する。

(管理栄養士専門科目の履修)

第63条 家政学部食物栄養学科の者で、管理栄養士国家試験の受験資格を得ようとする者の単位の修得方法は、本学の定める管理栄養士に関する履修科目表及び栄養士に関する履修科目表によらなければならない。

(管理栄養士課程実習費)

第64条 管理栄養士課程を履修し、給食運営校外実習の履修登録をする者は、所定の期間内に別に定める管理栄養士課程実習費を納入しなければならない。

(給食運営校外実習事前事後指導)

第64条の2 給食運営校外実習を履修する者は、給食運営校外実習事前事後指導を履修しなければならない。

(臨地実習事前事後指導)

第64条の3 臨地実習(臨床栄養学Ⅰ)、臨地実習(臨床栄養学Ⅱ)、臨地実習(臨床栄養学Ⅲ)、臨地実習(給食経営管理論)及び臨地実習(公衆栄養学)を履修する者は、臨地実習事前事後指導を履修しなければならない。

(校外実習・臨地実習)

第65条 校外実習及び臨地実習にかかる授業科目の履修は、それぞれ次に定める授業科目の単位をすでに修得し、かつ、当該授業科目にかかるオリエンテーションに怠りなく出席した者について、これを許可する。

給食運営校外実習

食品学総論、食品学各論、基礎栄養学、栄養教育総論、給食運営論、調理学実習Ⅰ、調理学実習Ⅱの7科目

臨地実習(臨床栄養学Ⅰ)、臨地実習(臨床栄養学Ⅱ)及び臨地実習(臨床栄養学Ⅲ)

食品学総論、食品学各論、基礎栄養学、栄養教育総論、給食運営論、給食経営管理論、調理学実習Ⅰ、調理学実習Ⅱ、臨床栄養学の9科目
臨地実習(給食経営管理論)

食品学総論、食品学各論、基礎栄養学、栄養教育総論、給食運営論、調理学実習Ⅰ、調理学実習Ⅱ、給食経営管理論、臨床栄養学の9科目
臨地実習(公衆栄養学)

食品学総論、食品学各論、基礎栄養学、栄養教育総論、給食運営論、調理学実習Ⅰ、調理学実習Ⅱ、給食経営管理論、臨床栄養学、公衆栄養学の10科目

- 2 前項の実習にあたり、本学の指示する諸規定及び実習施設の定める諸規定に反する場合には、実習を中止させることがある。

第11章 博物館学芸員課程

(博物館学芸員課程)

第66条 学則第25条の2に基づき、本学に博物館学芸員養成のため

の課程（以下「学芸員課程」という。）を置く。

(規定の準用)

第67条 学芸員課程の履修にあたっては、第2章及び第3章並びに第5章の規定を準用する。

(学芸員関係科目の履修)

第68条 文学部国文学科、同史学科、発達教育学部児童学科、家政学部生活造形学科及び現代社会学部現代社会学科の者で、学芸員資格を得ようとする者の単位の修得方法は、本学の定める学芸員に関する履修科目表によらなければならない。

(学芸員課程実習費)

第69条 学芸員課程を履修し、「博物館実習Ⅱ」の履修登録をする者は、所定の期間内に別に定める学芸員課程実習費を納入しなければならない。

(博物館実習)

第70条 博物館実習Ⅱは最終学年の者で、次に定める授業科目の単位をすでに履修し、かつ、当該年度中に所要資格取得のすべてを充足し得る者についてこれを許可する。

博物館概論、博物館資料論、博物館経営論、博物館情報論、博物館実習Ⅰ 以上5科目

第12章 社会教育主事課程

(社会教育主事課程)

第71条 学則第25条の3に基づき、本学に社会教育主事養成のための課程（以下「社会教育主事課程」という。）を置く。

(規定の準用)

第72条 社会教育主事課程の履修にあたっては、第2章及び第3章並びに第5章の規定を準用する。

(社会教育主事関係科目の履修)

第73条 発達教育学部教育学科（教育学専攻・音楽教育学専攻）及び児童学科の者で、社会教育主事となる資格（「社会教育士」の称号）を得ようとする者の単位の修得方法は、本学の定める社会教育主事に関する履修科目表によらなければならない。

(社会教育主事課程実習費)

第74条 社会教育主事課程を履修し「社会教育基礎実習」、「社会教育実習」の履修登録をする者は、所定の期間内に別に定める社会教育主事課程実習費をそれぞれ納入しなければならない。

第13章 1級建築士及び2級・木造建築士養成課程

(1級建築士及び2級・木造建築士養成課程)

第75条 建築士法第14条第1号に定める1級建築士試験の受験資格並びに建築士法第15条第1号に定める2級建築士試験及び木造建築士試験の受験資格を得るための養成課程（以下「建築士養成課程」という。）を置く。

(規定の準用)

第76条 建築士養成課程の履修にあたっては、第2章及び第3章並びに第5章の規定を準用する。

(建築士養成特別科目の履修)

第77条 家政学部生活造形学科の者で、1級建築士試験及び2級建築士試験・木造建築士試験の受験資格を得ようとする者の単位の修得方法は、本学の定める1級建築士及び2級建築士・木造建築士に関する履修科目表によらなければならない。

(1級建築士及び2級・木造建築士課程履修費)

第78条 建築士の受験資格取得を目的として、建築士養成課程に次表のとおり「建築士養成特別科目」を置く。建築士養成特別科目をすべて履修する者は、所定の期間内に別に定める1級建築士及び2級・木造建築士課程履修費を納入しなければならない。

| 建築士養成特別科目 | 単位 |
|--------------------|----|
| 建築法規 | 2 |
| 建築施工 | 2 |
| 空間デザイン実習Ⅳ A またはⅣ B | 2 |

第14章 保育士課程

(保育士課程)

第79条 学則第25条の5に基づき、本学に保育士養成のための課程（以下「保育士課程」という。）を置く。

(規定の準用)

第80条 保育士課程の履修にあたっては、第2章及び第3章並びに第5章の規定を準用する。

(保育士関係科目の履修)

第81条 発達教育学部児童学科の者で、保育士となる資格を得ようとする者の単位の修得方法は、本学の定める保育士に関する履修科目表によらなければならない。

(保育士課程実習費)

第82条 保育士課程を履修し、「保育実習Ⅰ」の履修登録をする者は、所定の期間内に別に定める保育士課程実習費を納入しなければならない。

(事前・事後指導)

第83条 保育実習にかかる授業科目を履修しようとする者は、保育実習事前・事後指導（オリエンテーションを含む。）に怠りなく出席しなければならない。

(保育実習)

第84条 保育実習にかかる授業科目を履修することができる者は、次に定めるとりとする。

(1) 「保育実習Ⅰ」については、2回生前期までに開講される保育士課程の必修科目すべてについて、単位修得又は履修登録している者。

(2) 「保育実習Ⅱ」及び「保育実習Ⅲ」については、「保育実習Ⅰ」の単位を修得し、3回生前期までに開講される保育士課程の必修科目すべてについて、単位修得又は履修登録している者。

第15章 情報処理士課程

(情報処理士課程)

第85条 全国大学実務教育協会が認定する情報処理士養成のための課程（以下「情報処理士課程」という。）を置く。

(規定の準用)

第86条 情報処理士課程の履修にあたっては、第2章及び第3章並びに第5章の規定を準用する。

(情報処理士関係科目の履修)

第87条 情報処理士の資格を得ようとする者の単位の修得方法は、本学の定める情報処理士に関する履修科目表によらなければならない。

(情報処理士資格申請手数料)

第88条 情報処理士の資格を取得しようとする者は、所定の期間内に別に定める情報処理士資格申請手数料を納入しなければならない。

第16章 上級情報処理士課程

(上級情報処理士課程)

第89条 全国大学実務教育協会が認定する上級情報処理士養成のための課程（以下「上級情報処理士課程」という。）を置く。

(規定の準用)

第90条 上級情報処理士課程の履修にあたっては、第2章及び第3章並びに第5章の規定を準用する。

(上級情報処理士関係科目の履修)

第91条 現代社会学部現代社会学科の者で、上級情報処理士の資格を得ようとする者の単位の修得方法は、本学の定める上級情報処理士に関する履修科目表によらなければならない。

(上級情報処理士資格申請手数料)

第92条 上級情報処理士の資格を取得しようとする者は、所定の期間内に別に定める上級情報処理士資格申請手数料を納入しなければならない。

第 17 章 (第 93 条～第 96 条) 削除

第 18 章 社会調査士課程

(社会調査士課程)

第 97 条 一般社団法人社会調査協会が認定する社会調査士養成のための課程(以下「社会調査士課程」という。)を置く。

(規定の準用)

第 98 条 社会調査士課程の履修にあたっては、第 2 章及び第 3 章並びに第 5 章の規定を準用する。

(社会調査士関係科目の履修)

第 99 条 現代社会学部現代社会学科の者で、社会調査士の資格を得ようとする者の単位の修得方法は、本学の定める社会調査士に関する履修科目表によらなければならない。

第 19 章 衣料管理士課程

(衣料管理士課程)

第 100 条 社団法人日本衣料管理協会が認定する衣料管理士(1 級)養成のための課程(以下「衣料管理士課程」という。)を置く。

(規定の準用)

第 101 条 衣料管理士課程の履修にあたっては、第 2 章及び第 3 章並びに第 5 章の規定を準用する。

(衣料管理士関係科目の履修)

第 102 条 家政学部生活造形学科の者で、衣料管理士の資格を得ようとする者の単位の修得方法は、本学の定める衣料管理士(1 級)に関する履修科目表によらなければならない。

(衣料管理士資格申請手数料)

第 103 条 衣料管理士(1 級)資格認定証の交付を受けようとする者は、所定の期間内に別に定める衣料管理士資格申請手数料を納入しなければならない。

第 20 章 (第 104 条～第 108 条) 削除

第 21 章 社会福祉士課程

(社会福祉士課程)

第 109 条 学則第 25 条の 7 に基づき、本学に社会福祉士養成のための課程(以下「社会福祉士課程」という。)を置く。

(規定の準用)

第 110 条 社会福祉士課程の履修にあたっては、第 2 章及び第 3 章並びに第 5 章の規定を準用する。

(社会福祉士関係科目の履修)

第 111 条 発達教育学部教育学科養護・福祉教育学専攻の者で、社会福祉士国家試験の受験資格を得ようとする者の単位の修得方法は、本学の定める社会福祉士に関する履修科目表によらなければならない。

(社会福祉士課程実習費)

第 112 条 社会福祉士課程を履修し、「ソーシャルワーク実習」の履修登録をする者は、所定の期間内に別に定める社会福祉士課程実習費を納入しなければならない。

(ソーシャルワーク実習)

第 113 条 ソーシャルワーク実習は、「専門科目の必修科目」及び「社会福祉士に関する履修科目表に定める必修科目」のうち、2 回生前期までに開講される科目の単位の修得したものにこれを許可する。

第 22 章 食品衛生管理者課程

(食品衛生管理者課程)

第 114 条 学則第 25 条の 8 に基づき、本学に食品衛生管理者及び食品衛生監視員養成のための課程(以下「食品衛生管理者課程」という。)を置く。

(規定の準用)

第 115 条 食品衛生管理者課程の履修にあたっては、第 2 章及び第 3

章並びに第 5 章の規定を準用する。

(食品衛生管理者関係科目の履修)

第 116 条 家政学部食物栄養学科の者で、食品衛生管理者及び食品衛生監視員の資格を得ようとする者の単位の修得方法は、本学の定める食品衛生管理者及び食品衛生監視員に関する履修科目表によらなければならない。

第 23 章 図書館司書課程

(図書館司書課程)

第 117 条 学則第 25 条の 4 第 1 項に基づき、本学に図書館司書養成のための課程(以下「司書課程」という。)を置く。

(規定の準用)

第 118 条 司書課程の履修にあたっては、第 2 章及び第 3 章並びに第 5 章の規定を準用する。

(司書科目の履修)

第 119 条 図書館司書となる資格を得ようとする者の単位の修得方法は、本学の定める図書館司書に関する履修科目表によらなければならない。

(司書課程履修費)

第 120 条 司書課程を履修する者は、所定の期間内に別に定める司書課程及び学校司書課程履修費を納入しなければならない。

(図書館実習費)

第 120 条の 2 司書課程を履修し、「図書館実習」の受講を許可されたものは、所定の期間内に別に定める図書館実習費を納入しなければならない。

(図書館実習)

第 120 条の 3 図書館実習の受講については、最終学年の者で、図書館司書に関する必修科目および「図書館総合演習」を履修済みであることを先修条件とするが、さらに図書館司書課程委員会の許可を必要とする。

第 24 章 学校図書館学講座

(司書教諭)

第 121 条 学校図書館法に定める司書教諭を養成するために、学校図書館学講座を開講する。

(学校図書館学講座)

第 122 条 司書教諭の資格を得ようとする者は、教育職員免許法及び同法施行規則に定める所定の単位の修得するとともに、学校図書館司書教諭講習規程に基づく次の科目を履修し単位を修得しなければならない。

司書教諭講習規程に定める科目

| 科目 | 単位 | 必選の別 |
|--------------|----|------|
| 学校経営と学校図書館 | 2 | 必 |
| 学校図書館メディアの構成 | 2 | 必 |
| 学習指導と学校図書館 | 2 | 必 |
| 読書と豊かな人間性 | 2 | 必 |
| 情報メディアの活用 | 2 | 必 |

2 前項に定める単位の修得方法は、本学の定める学校図書館学講座要項によらなければならない。

(規定の準用)

第 123 条 学校図書館学講座の受講にあたっては、第 2 章及び第 3 章並びに第 5 章の規定を準用する。

(学校図書館学講座受講料)

第 124 条 学校図書館学講座を受講する者は、所定の期間内に、別に定める受講料を納入しなければならない。

第 25 章 公認心理師課程

(公認心理師課程)

第 125 条 学則第 25 条の 9 に基づき、本学に公認心理師養成のための課程(以下「公認心理師課程」という。)を置く。

(規定の準用)

第126条 公認心理師課程の履修にあたっては、第2章及び第3章並びに第5章の規定を準用する。

(公認心理師関係科目の履修)

第127条 発達教育学部心理学科の者で、公認心理師国家試験の受験資格を得ようとする者の単位の修得方法は、本学の定める公認心理師に関する履修科目表によらなければならない。

(公認心理師課程実習費)

第128条 公認心理師課程を履修し、「心理実習」の履修登録をする者は、所定の期間内に別に定める公認心理師課程実習費を納入しなければならない。

(心理実習)

第129条 心理実習は、次に定める授業科目の単位をすべて修得したものについてこれを許可する。公認心理師の職責、心理学概論、臨床心理学概論、心理的アセスメント、心理学的支援法A、人体の構造と機能及び疾病、精神疾患とその治療、心理演習A（以上8科目）

第26章 スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程

(スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程)

第130条 学則第25条の10に基づき、本学にスクールソーシャルワーカー養成のための課程（以下「スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程」という。）を置く。

(規定の準用)

第131条 スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程の履修にあたっては、第2章及び第3章並びに第5章の規定を準用する。

(スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程関係科目の履修)

第132条 発達教育学部教育学科養護・福祉教育学専攻の者で、スクールソーシャルワーカーの資格を得ようとする者の単位の修得方法は、本学の定めるスクール（学校）ソーシャルワーク教育課程に関する履修科目表によらなければならない。

(スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程実習費)

第133条 スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程を履修し、「スクールソーシャルワーク実習」の履修登録をする者は、所定の期間内に別に定めるスクール（学校）ソーシャルワーク教育課程実習費を納入しなければならない。

(スクールソーシャルワーク実習)

第134条 スクールソーシャルワーク実習は、別に定める条件を満たしたものであるものについてこれを許可する。

第27章 日本語教師課程

(日本語教師課程)

第135条 学則第25条の10に基づき、本学に日本語教師養成のための課程（以下「日本語教師課程」という。）を置く。

(規定の準用)

第136条 日本語教師課程の履修にあたっては、第2章及び第3章並びに第5章の規定を準用する。

(日本語教師関係科目の履修)

第137条 日本語教師課程修了証を得ようとする者の単位の修得方法は、本学の定める日本語教師に関する履修科目表によらなければならない。

(日本語教師課程実習費)

第138条 日本語教師課程を履修し、「日本語教育実習」の履修登録をする者は、所定の期間内に別に定める日本語教師課程実習費を納入しなければならない。

(日本語教育実習)

第139条 日本語教育実習の履修は、次に定める授業科目の単位をすべて修得した者について、これを許可する。
日本語教育入門、言語と教育、日本語の構造（以上3科目）

第28章 学校司書課程

(学校司書課程)

第140条 学則第25条の4の第3項に基づき、本学に学校司書養成のための課程（以下「学校司書課程」という。）を置く。

(規定の準用)

第141条 学校司書課程の履修にあたっては、第2章及び第3章並びに第5章の規定を準用する。

(学校司書関係科目の履修)

第142条 学校司書課程修了証を得ようとする者の単位の修得方法は、本学の定める学校司書に関する履修科目表によらなければならない。

(学校司書課程実習費)

第143条 学校司書課程を履修する者は、所定の期間内に別に定める司書課程及び学校司書課程履修費を納入しなければならない。

第29章 履修上の伝達事項

(履修上の伝達事項)

第144条 履修上の伝達事項はすべて本学のポータルサイトに掲載する。

2 自己の責に帰すべき伝達事項の見落としとして不利益を蒙った場合には、本学は、その責を負わない。

附 則

- この要項は、昭和53年4月1日から施行する。
- この要項の改廃は、連合教授会又は短期大学部教授会の議を経て学長が行う。
- 昭和45年4月1日制定の「教務規則」は、廃止する。

附 則

この要項は、昭和56年6月24日から施行する。

附 則

- この要項は、昭和60年4月1日から施行する。
- 第65条の規定は、昭和60年度入学生より適用する。

附 則

1 昭和59年度以前に入学した者の卒業に必要な単位数

| 学科 | 区分 | 仏教学 | 一般教育科目 | 保健体育科目 | 外国語科目 | 基礎教育科目 | 専門教育科目 | 合計 |
|----------|----|-----|--------|--------|-------|--------|--------|-----|
| 国文学科 | | 8 | 24 | 4 | 8 | 12 | 76 | 132 |
| 英文学科 | | 8 | 32 | 4 | 8 | 4 | 76 | 132 |
| 東洋史学科 | | 8 | 24 | 4 | 8 | 12 | 76 | 132 |
| 教育学科(初等) | | 8 | 32 | 4 | 8 | 4 | 76 | 132 |
| 教育学科(音楽) | | 8 | 36 | 4 | 8 | 0 | 76 | 132 |
| 食物学科 | | 8 | 36 | 4 | 8 | 0 | 76 | 132 |
| 被服学科 | | 8 | 36 | 4 | 8 | 0 | 76 | 132 |
| 児童学科 | | 8 | 24 | 4 | 8 | 12 | 76 | 132 |

一般教育科目及び基礎教育科目は学科によって必要な単位数が異なる。自分の所属する学科の必要単位を修得すること。

附 則

- この要項は、昭和62年4月1日から施行する。
- 第65条の規定は、昭和62年度入学生より適用する。

附 則

この要項は、平成元年4月1日から施行する。

附 則

- この要項は、平成2年4月1日から施行する。
- この要項の改廃は、連合教授会の議を経て学長が行う。

附 則

この要項は、平成3年4月1日から施行する。

附 則

- この要項は、平成4年4月1日から施行する。
- 第5条、第16条、第31条、第32条第1項、第35条、第11章、第12章及び第13章の規定は、昭和61年度入学生より適用するものとし、他は従前のおりとする。

附 則

- この要項は、平成5年4月1日から施行する。
- 第15条第3項、第41条第4項の規定は、昭和61年度入学生より適用するものとし、他は従前のおりとする。

附 則

この要項は、平成6年4月1日から施行する。ただし、第39条、第41条第2項、第3項、第4項、第5項及び第6項の規定は、平成6年4月1日現在在籍している学生から適用する。

附 則

この要項は、平成7年4月1日から施行する。ただし、第38条の規定は、平成7年4月1日現在在籍している学生から適用する。

附 則

この要項は、平成8年4月1日から施行する。ただし、第37条の2の規定は、平成8年4月1日現在在籍している学生から適用する。

附 則

この要項は、平成9年4月1日から施行する。

附 則

この要項は、平成10年4月1日から施行する。

附 則

この要項は、平成11年4月1日から施行する。

附 則

この要項は、平成12年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この要項は、平成13年4月1日から施行する。
- 2 この要項の改廃は、大学評議会の議を経て学長がこれを行う。

附 則

- 1 この要項は、平成14年4月1日から施行する。
- 2 第3条の規定にかかわらず、本学入学前に大学又は短期大学で修得した単位の認定は、当分の間、次の各号に基づき取り扱うものとする。
 - (1) 本学入学前に大学又は短期大学で修得した単位は、当該科目の内容を精査のうえ、本学の授業科目の一に読み替え、単位認定できるものとする。
 - (2) 前号により認定できる単位の上限は16単位とする。
 - (3) 単位の認定を希望する者は、原則として入学年度の4月末日までに修得した大学又は短期大学の学業成績証明書及び当該科目の講義概要を記載した書類を添えて、教務部長に願出するものとする。
 - (4) 単位の認定は、教務委員会で整合の上、教授会の議を経てこれを行う。
 - (5) 第3号の定めにかかわらず、教務部長が教育上特に有益と認めるときは、平成13年度入学生にも適用できるものとし、その取扱いは前各号によるものとする。

附 則

この要項は、平成15年4月1日から施行する。

附 則

この要項は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この要項は、平成17年4月1日から施行する。ただし、第28条及び第32条の規定は平成17年4月1日現在在籍している学生から適用し、第13章及び第18章の規定は平成16年度入学生から適用する。

附 則

この要項は、平成18年4月1日から施行する。ただし、第18章の規定は平成17年度入学生から適用する。

附 則

この要項は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この要項は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この要項は、平成21年4月1日から施行する。ただし、第39条第2項の規定は、平成21年4月1日現在在籍している学生から適用する。

附 則

この要項は、平成22年4月1日から施行する。ただし、第6条第2項及び第3項の規定は、平成22年4月1日現在在籍している学生から適用する。

附 則

この要項は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この要項は、平成24年4月1日から施行する。ただし、第120条の2及び第120条の3の規定は、平成24年4月1日現在在籍している学

生から適用する。

また、学芸員に関する履修科目表による本学規定科目及び単位数は、平成24年4月1日現在在籍している学生から適用する。

附 則

この要項は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この要項は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この要項は、平成27年4月1日から施行する。ただし、第54条第2項の規定は、平成27年4月1日現在在籍している学生から適用する。

附 則

この要項は、平成28年4月1日から施行する。ただし、教育職員免許状に関する履修科目表による本学規定科目及び単位数は、平成27年度入学生から適用する。

附 則

この要項は、平成29年4月1日から施行する。ただし、第3条第1項第13号連携活動科目及び別表1については、平成27年度入学生から適用する。

附 則

この要項は、平成30年4月1日から施行する。

附 則

この要項は、平成31年4月1日から施行する。

附 則

この要項は、令和2年4月1日から施行する。

附 則

この要項は、令和3年4月1日から施行する。

別表1

教育課程及び履修方法

1 卒業に必要な単位

| 領域 | 科目区分 | 卒業要件単位数 | |
|--------|------------------------|---------|-------|
| | | 必修 | 選択 |
| 共通領域 | 仏教学 | 8単位 | 6単位以上 |
| | 言語コミュニケーション科目 | 8単位 | |
| | 情報コミュニケーション科目 | 2単位 | |
| | 健康科学科目 | 2単位 | |
| | 京女の教養学 キャリア形成科目 | — | |
| | 連携活動科目 | — | |
| | 学科・専攻開放科目 他大学単位修得科目 | — | |
| 共通領域 計 | 20単位 | 6単位以上 | |
| 専門領域 | 専門科目 | 72単位以上 | |
| 合 計 | | 132単位 | |

